

令和6年6月14日

大河原地区教科用図書採択地区協議会
委員長 半 沢 芳 典 殿

大河原地区教科用図書採択地区協議会専門員会

令和7年度使用教科用図書について（答申）

大河原地区教科用図書採択地区協議会専門員会設置要綱第2条の規定により、
諮問のあったこのことについて、別添のとおり答申します。

記

○別添「令和7年度使用教科用図書採択参考資料」

〔中学校各教科〕

〔特別の教科 道徳〕

〔学校教育法附則9条の規定による教科用図書（一般図書）〕

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

中学校 国語（書写）

調査概要

昨日から2日間にわたり、中学校国語・書写5名で教科用図書の調査を行いました。
これから、中学校国語・書写教科用図書の調査概要を報告いたします。

〈中学校国語〉

各社に共通する全体的な調査結果について報告いたします。

内容について、各社とも、本県の国語教育の重点事項に対応しており、主体的・対話的で深い学びの実現をめざし、学習活動が段階的に設定されています。3年間の学び全体を見通して系統的に構成されたものとなっています。

組織と配列について、領域間、学年間の系統性を持たせ、身に付けた力を活用しながら知識・技能の定着を図れるよう工夫されています。また、日常生活の話題や現代社会の課題、多様な価値観を取り上げた教材等が偏ることなく配置され、生徒の生活や実態に広く適合するものとなっています。

学習と指導について、身に付けるべき資質・能力を踏まえて教材の目標や学習の流れが提示されており、生徒が主体的に学べるよう工夫されています。学習全体を見通し、自ら学習を調整しながら対話を通して理解や考えを深められるよう配慮されています。

表現や体裁について、文字の大きさや書体、色の濃淡の使い分け、挿絵や図表、写真の効果的な配置等、生徒の興味・関心を高めるとともに、理解を促す一助となるよう工夫されています。また、再生紙や植物油インキを使用するなど、環境へ配慮した仕様となっています。

これらの点を踏まえ、当地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

○ 三省堂

文章の構造や内容を捉えてから読みを深め、自分の考えを深める構成になっており学習効果があがるよう配慮されている。デジタル漢字ドリルや作品例、参考資料、外部リンク等デジタルコンテンツの内容が充実しており、ICT活用能力の向上を図るとともに主体的に学ぶ力が育成されるよう工夫されている。

○ 光村図書

各教材に学習の流れが明示され、生徒が学習全体を見通し、自ら学習を調整しながら、対話を通して理解や考えを深められるよう配慮されている。古典的名作に加え、現代を代表する作家の作品や時代に合わせた教材がバランスよく掲載されている。

○ 東京書籍

領域間で「言葉の力」の関連が図られており、育成する力の着実な定着のために工夫されている。3年間を通して系統的・段階的に「読む」「話す・聞く」「書く」力を身に付けられるよう教材が配置されている。

〈中学校書写〉

内容について、学習指導要領に示された「文字を効果的に書くことができる力」を育成するために、身の回りの多様な文字に触れ、文字文化への関心を高める教材が豊富に扱われています。

組織と配列について、知識・技能の取得と活用を繰り返しながら、着実に基礎・基本が定着するよう教材が段階的に配列されています。

学習と指導について、各社とも、学習指導要領に示されている書写の目標に即して、生徒が書写で身に付けた知識・技能を日常生活の中で目的に応じて活用できるよう具体的な場面を提示するなど工夫されています。

表現や体裁について、発達段階に応じて適切な用語・表現を使い、生徒が分かりやすく学べるよう工夫されている。また、運筆や留意事項は、記号の使用や色使いの工夫により視覚的に捉えられるよう配慮されています。

これらの点を踏まえ、当地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

○ 光村図書

毛筆での学習を硬筆に生かし、知識・技能の定着を図れるよう工夫されている。別冊「書写ブック」では、直接文字を書く欄が豊富に設けられている。デジタルコンテンツには多様な資料があり、広く文字文化への興味・関心を高められるものとなっている。

○ 東京書籍

書写で身に付けた知識・技能を他教科や学校生活に活用できる具体例が示されており、生きてはたらく書写の力が育成できるよう配慮されている。

○ 教育出版

知識・技能の習得から活用する力の習得へ段階的に学習できるよう教材の配置が工夫されている。巻末には、手紙や原稿用紙、願書等のさまざまな書き方を豊富に掲載し、身に付けた力を生涯にわたって活用できるよう工夫されている。

種 目	国 語	発 行 番 号 の 略 称	1 5	教 科 記 書 号 の 番 号	国 語	書 名	現代の国語 1 現代の国語 2 現代の国語 3
			三省堂		0 1 5 - 7 2 0 1 5 - 8 2 0 1 5 - 9 2		
1 内 容 に 関 する こ と	○ 巻頭の「領域別教材一覧」は生徒自身が見て、この学習でどのような力が身に付くのか分かるようになっている。学ぶ必要性や目的意識を高めることができる。 ○ 各教材で、主体的・対話的で深い学びにつながるように学習活動が設定されている。本県の重点事項にも挙げられている I C T の活用にも対応している。 ○ 図や挿絵、写真、カラーページが豊富で生徒の興味を惹き、学習意欲を高める工夫がされている。また、デジタル漢字ドリルや作品例、参考資料、外部リンクなど二次元コードを用いて学習することができ、タブレット端末の活用にも適している。 ○ 本編と資料編の2部構成になっており、知識・技能と思考力・判断力・表現力等を培うことができるように工夫されている。「読み方を学ぼう」のデジタルコンテンツが秀逸で家庭学習にも活用できる。 ○ 内容や資料の出所、出典が明示されている。古典的な名作から現代の作家、漫画、ネット記事、現代のアーティストの歌詞などを取り上げ、生徒が親しみを持てるように工夫されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 内容が組織的、系統的に配列されている。巻末の「読み方を学ぼう」は二次元コードがついており、発展的な学習にもつながっている。 ○ 各教材の目標、学習過程、学習の進め方がそれぞれ明示されている。特に「学習の道しるべ」は2ページにわたって大きく取り上げられ、生徒が見通しを持って学習を進められる工夫がなされている。 ○ 基礎・基本を押さえた学習内容になっている。参考資料や漢字ドリルなどが二次元コードで見られるようになっており、発展的な学習につなげることができる。 ○ 内容量が適度である。バランス良く配列されているので各学校の年間計画に広く適応する。各領域の「話す・聞く」「書く」「読む」もバランス良く配置されている。 ○ 各地域の実態に合うように、汎用的な内容を取り上げている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 基礎的・基本的な学習から発展的な学習まで広く学習できる。「学びの道しるべ」により、生徒は学習の見通しを持ち、主体的な学習を行うことができる。「メモの仕方」や「質問の仕方」など具体的な仕方について書かれており、基礎学力の向上にもつながる。 ○ 主体的・対話的で深い学びができるような学習を想定した内容になっている。対話を中心とした協同的な学習に適している。 ○ 生徒が自ら学習の流れを確認したり、自分の学習の進み具合を確認できるように構成されており、自己調整をしながら学習を行えるよう工夫されている。 ○ 社会生活に生かす資料が充実している。他教科でも活用できる思考ツールが多く用いられている。 ○ 「学習用語辞典」が全学年に配置されており、既習事項を立ち戻って学習することが可能である。漢字や「話す・聞く」などの領域に二次元コードがついており、生徒が自ら学習することができるよう工夫されている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 こ と	○ 表記や表現の仕方が学年で異なり、発達段階に応じている。適切な表現とともに様々なフォントを使い分けている。 ○ 表紙や各単元の扉などにかわいい動物など生徒にとって親しみやすく、想像力が広がるようなイラストが描かれている。生徒が手に取りやすく、学びやすい工夫がなされている。 ○ カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されていて、明るい配色で見やすい。 ○ 図表が多く取り入れられ、生徒が親しみやすいページレイアウトになっている。 ○ 表紙は堅ろうで、水分や汚れに強い仕様になっている。環境に優しい用紙と植物用インキを使い、生徒への健康配慮も意識されている。						

種 目	国語	発 行 番 号 の ・ 略 称	17	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	国語 017 - 72 017—82 017 - 92	書 名	伝え合う言葉 中学国語 1 伝え合う言葉 中学国語 2 伝え合う言葉 中学国語 3
			教出				
1 内 容 に 関 す る こ と							○学習指導要領に示された教科の目標達成のために、「学びナビ」「みちしるべ」を教材ごとに配置し、目標や内容が明確に示されている。 ○「学びナビ」には、各単元や目標及び内容が明確に示されており、本県の国語科教育の重点事項となっている「指導内容の重点化」が図られる構成である。 ○本書のために書き下ろされた教材が多く配置され、生徒の発達段階を考慮した内容になっている。漫画、SNS、アニメなど生徒に身近で親しみのもてる教材も多数配置されている。 ○「学びリンク」では、作者の生徒へのメッセージが紹介されており、生徒が興味をもって学習に臨める資料が充実している。 ○領域及び指導事項に偏りがないように教材が配置されている。出所、出典が明示されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○指導内容が学年間と学年を通して系統的な単元構成になるよう配列されている。「言葉の地図」にて一覧になっており、教材同士の関連が一目で分かるようになっている。 ○各章で目標が明確に示されている。学習する時期を踏まえ、季節を意識した詩や随筆が配置されており、生徒が実感をもって学べるよう配慮されている。 ○「言葉の自習室」として補充的な学習ができる教材が紹介されている。「学びのチャレンジ」という活用問題も設定されており、発展的な学習ができるよう配慮されている。 ○主教材と補充的な教材、参考資料が分けられており、各学校の実態や年間計画に合わせて柔軟に扱えるよう、配慮されている。 ○3学年とも「ふるさとをめぐる」という地域ゆかりの場所や作家、作品が紹介されており、郷土の言語文化への関心を高める工夫がされている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○「読むこと」の教材のあとに、学習内容を活用する「書くこと」「話すこと・聞くこと」の学習が設定されており、具体的な活用場面が想起できるよう位置づけられている。 ○「学びナビ」にて学習の見通しがもてるよう配慮されており、生徒自身が主体的に学びを深められるような工夫がされている。 ○教材の導入部分に設定された「学びナビ」、終末に設定された「みちしるべ」により生徒自身が学習到達度を確認・調整できるように配慮されている。これらの活用の仕方を巻頭「言葉の地図」にて説明することで、学習者が見通しをもって臨めるようになっている。 ○単元ごとに「広がる本の世界」として関連図書が複数紹介されており、文学作品だけでなく、スポーツや生物学、社会学など他教科との関連に配慮されている。また、「持続可能な未来を創るために」の章が設けられ、探究的な学習ができるようになっている。 ○「学びリンク」の二次元コードや挿絵、写真、図表が適切に配置されている。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と							○学年に応じて、文字の大きさ、行間の幅、挿絵の数などが工夫されている。表記の仕方やページの構成、装飾には統一感があり、まとまりのあるものになっている。 ○随所にイラストがあり、吹き出し等で説明や補足がされており、親しみやすさがある。表紙や扉は現代風のデザインで統一され、生徒が身近に感じられるものとなっている。 ○活字は読みやすさ・見やすさに配慮されたユニバーサルデザインフォントが採用されている。色彩もカラーユニバーサルデザインを採用し、色覚の特性に関わらず見やすいものになっている。 ○図表等のレイアウトは落ち着いて統一感があり、学びやすい。学年に合わせて、作品における挿絵の数も配慮されている。 ○外装は堅ろうで、水分や汚れに強い使用になっており、表紙には抗菌加工が施されている。また、環境に配慮された再生紙と植物油インキが使用されており、学習者への配慮が見られる。

種 目	書写	発 行 番 号 の ・ 略 称	2 東書	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	書写002- 72	書 名	新編 新しい書写一・二・三年
1 内 容 に 関 する こ と							○ 学習指導要領に示されている指導事項を踏まえ、教材には「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」の3段階からなる「学習の進め方」が示されており、単元ごとの学習が一目で分かり、生徒の主体的な学びや気づきを育てる構成になっている。 ○ 横書き手本、「職場訪問」や「地域の活動」に関する内容を取り上げており、社会に役立つ学習が展開できるようになっている。 ○ 小学校での既習事項を確認できるように工夫されている。毛筆手本は前向きで響きのよい言葉を取り上げている。 ○ 中学校で新たに学ぶ行書を「動き」のパターンと「形」の特徴の2つの視点から捉えて、基本的な4つの動きのパターンを組み合わせると、実用的な字を書けるように工夫されている。 ○ 書体の変遷や伝統的な用具・用材について、豊富な資料を使い、詳しく説明されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 楷書、行書については、点画、筆使い等、基礎的な事項は段階を踏んで学習できるように構成されている。特に行書については、ポイントとして「動き」を取り上げ、パターン化することによって、自ら学習が進められるように工夫されている。 ○ 題材の「ねらい」を示すと共に、ポイントを「書写のかぎ」で示し、見通しを持って学習に取り組めるようになっている。各教材末には「振り返ろう」を設け、主体的な自己評価ができるようになっている。また、相互評価もできるようになっている。 ○ 基礎・基本の習得から活用までを、段階的に学習できるように工夫した配列がなされている。「年賀状」や「職場訪問」等、普段の生活や学校行事等への配慮がなされている。 ○ 毛筆と硬筆がバランスよく配置されている。また、各学校の年間指導計画に柔軟に対応したものになっている。 ○ 第1・第2学年では「職場訪問」や「地域活動」に関する文章を、また第3学年では「卒業」を意識した文章を取り上げるなど、生徒の実態に即したものとなっている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 学年のごとの発達段階を踏まえて、分かりやすい文章で構成され、学習のポイントを「書写のかぎ」で示すことによって、学習内容が伝わりやすいように工夫されている。 ○ キャラクターによるポイント解説等、生徒に興味を持たせる配慮がされている。また「身の回りの文字」を取り上げるなど、書写への関心を高める配慮がなされている。 ○ 「色々な書式」「硬筆字典」「ノートの取り方・レポートの書き方」等、巻末資料が充実しており、生徒の実態に合わせた学習ができるようになっている。 ○ 「職場訪問での手紙」「ノートの取り方・レポートの書き方」「ポスター」等の書き方が取り上げられており、他教科や日々の生活の中で生かせるように工夫されている。 ○ 巻末の「書写活用ブック」にある「さまざまな書式」や、「人名漢字表」など、学習時だけではなく、生活の様々な場面で活用できるように、工夫してまとめられている。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と							○ 2色の淡墨図で、毛筆の筆使いの動きが分かりやすく、視覚的に理解しやすいようになっている。 ○ キャラクターを使用し、学習課題や学習のポイントを説明することを通して、生徒の学習意欲を喚起するような、表記上の工夫がみられる。 ○ 適切なサイズの書き込み欄を多く取り入れたことで、ページを見やすくするという工夫がなされている。 ○ 楷書、行書の教材に、それぞれ半紙原寸大の毛筆教材を掲載し、効果的に活用できるように工夫されている。 ○ 手本を使う場合も開きやすい厚さになっている。また、製本も堅ろうであり、環境に優しい用紙と植物油インキが使われている。

種 目	書写	発行 番号 の・ 略称	1 5	教科記 書の・ 番号	書写	書 名	現代の書写一・二・三
			三省堂		0 1 5 - 7 2		
1 内容に 関する こと	○ 学習指導要領に示された指導事項を押さえた内容である。各教材を通して、自分の文字や書き方を見つめ直し、よりよくするために練習し、主体的に学ぶことができる。 ○ 「身のまわりの文字」や「文字の変遷」など文字文化との関わりについて学ぶことができるように構成されている。 ○ 石川啄木など昔の著名な人物の作品だけでなく、中学生に人気のある歌手の歌詞を取り上げるなど、興味・関心を高める工夫がされている。 ○ 都道府県名や葉書、手紙の書き方など日常生活に生かせるような構成になっている。 ○ さまざまな内容があり、どの資料にも出所・出典が明示されている。						
2 組織と 関配す 列ること	○ 小学校書写とのつながりを意識し、内容が組織的、系統的に配列されている。既習事項を生かしながら学習を進められるように配慮されている。 ○ 各教材の冒頭に目標が明示されており、その目標を達成するための課題が段階的に設定されている。 ○ 書く姿勢や筆の持ち方などの基礎的な事項から、書いたものを用いて交流するなどの発展的な事項が、学年の発達段階にあわせて配列されている。 ○ 毛筆・硬筆ともに、課題の量や難易度が適切で、年間指導計画に基づいて、無理なく学習できるよう作られている。 ○ グループ新聞を作る際の太いフェルトペンの使い方や便箋と封筒の書き方など、生徒の身近な題材が用意されている。書写の時間のみならず、学校生活のさまざまな場面で活用できるようになっている。						
3 学習と 関指す 導ること	○ 各種テストや高校入試にも対応できるように学力テスト問題が用意されている。知識の定着・確認ができるように構成されている。 ○ キャラクターが学習のヒントやアドバイスを出してくれるなど、生徒の思考をサポートする工夫がされている。 ○ 資料編には手紙やのし袋、願書の書き方などの発展的な事項があり、生徒が自主的に学校生活で活用できるよう工夫されている。 ○ 「書いて身につけよう」は国語と関連している。また、書写の時間で習得した技能を他教科や総合的な学習の時間で活用できるようになっている。 ○ 書字動画を二次元コードで見ることができ、生徒の理解を支えるつくりとなっている。						
4 表現と 関裁等 にすること	○ 毛筆・硬筆ともに、各学年の発達段階に応じた課題が設定されている。 ○ 教科書のキャラクターが学習課題を行う上での気を付けるポイントや説明、書く手順やアドバイスを行っており、生徒が自主的に学習を進められる。 ○ 筆使いや筆脈の流れ、穂先の向きなど、おさえるべきポイントが分かりやすい大きさに掲載されている。 ○ 穂先の動きを示した図版が大きな写真で紹介され、学習のポイントが一目で分かるように配慮されている。 ○ カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。環境にやさしい用紙と植物油インキが使用されている。						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用
中学校 社会（地図）

昨日から2日間にわたり、6名の委員で中学校社会科及び地図帳の調査研究を行いました。調査結果の報告をいたします。

1 中学校社会科

歴史的分野9社、地理的分野4社、公民的分野6社、地図帳2社ともに中学校学習指導要領（社会科）に則り、学習指導要領の内容をもれなく扱い、単元が適切に配列されています。今日的な課題である、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成するうえでの配慮がなされています。

またすべての教科書に持続可能な開発目標（SDGs）や防災、地域発展に貢献した人物や伝統・文化、環境問題の単元が取り入れられており、道徳教育や総合的な学習とも関連させながら、本県の重要課題である「志教育」の推進につなげることができる内容となっています。

表現や体裁に関しては、各社とも資料や写真を豊富に取り入れるると同時に、二次元コードなども多彩に使用されており、個に応じた学習への対応も十分であると感じました。

社会科の場合、地理歴史公民の3分野があり、それらを総合的に判断して、当地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

帝国書院	文章表現が平易で、語句の説明や解説が詳細で理解しやすく、人物や地名には振仮名がつけられており、発達段階に配慮したつくりになっている。どの分野でも各章・節に問いが設定されており、学びに見通しを持つことができ、振り返りの学習を通して基礎・基本的事項の定着を図るとともに、発展的な課題で思考力・判断力・表現力を身に付けることができるよう配慮されている。
教育出版	社会科の基礎的・基本的な事項が明確におさえられている。また、社会の変化や今日的課題が取り上げられており、「未来社会を切り拓くための資質・能力」を育めるように配慮されている。写真や資料も適切で、生徒の思考を深めるのに役立っている。
東京書籍	平易な表現で資料や図表もバランス良く配列されており、生徒が見やすい教科書となっている。また導入部、展開部、終結部の構造化した配列で構成され、学習の流れを捉えやすい配慮がされている。

2 中学校地図

両社とも世界を概観する地図に始まり、世界の各州、日本の各地方および特徴的な地域が取り上げられています。

内容的には両社とも学習指導要領に準拠した内容が適切に取り上げられており、更にはSDGs等現代的な諸課題を取り上げたり、地図活用の問いが設けられていたり両社とも工夫された内容になっています。各種統計資料も豊富で、一人ひとりの生徒の興味・関心や発展的な学習に対応できるようになっています。

表現や体裁については両社ともすべての地名に振仮名が付けられ、生徒の発達段階に応じて難解な字も正しく読めるような配慮がなされています。大きさも両社A4サイズになっています。つくりもとても堅牢な作りで3年間の使用に十分耐えうるものとなっています。

以上を踏まえ、当地区においては、以下の2社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

帝国書院	地図がとても大きく色使いも鮮やかで非常に見やすくなっています。紙面の上を北に広範囲に表現されており、地域的特色を大観し概略をつかみやすいように工夫されている。地図活用の問いが150以上掲載されている点も大きな魅力の一つです。
東京書籍	縦向きの地図を効果的に活用し、地球儀の代わりとして使用できる工夫がみられました。また、「ジャンプ」の項目では、関連の高い別の資料を掲載し、思考や考察を深められるような工夫がみられました。

種 目	社会 (地理的分野)	発行 番号 の・ 略 称	4 6 帝 国	教 科 記 書 号 の・ 番 号	地 理 0 4 6 - 7 2	書 名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
1 内 容 に 関 する こ と	○ 教科の目標達成のため、「持続可能な社会の形成に参画する主権者となり、予測困難な時代を生き抜く力を育む」ことを念頭に、課題を追求・解決だけでなく、よりグローバルな視野に立ち、事象や考えをより深めることができる内容になっている。 ○ 問いを軸にした単元構成の構造化により、主体的・対話的な深い学びを行うことができるよう工夫されている。また、3つの資質・能力を反映した学習場面を設けることで指導と評価の一体化が実現できるよう構成されている。 ○ 写真資料だけでなくイラスト等が多く用いられていることにより、親しみやすく、より関心・意欲を高められる内容になるよう工夫されている。 ○ 「技能をみがく」や「アクティブ地理」ではさまざまな技法を用いて課題を解決していく手法を身に付けられるよう工夫されている。学習の振り返りでは白地図を効果的に活用し、わかりやすくまとめられるように構成されている。 ○ デジタルコンテンツが非常に充実しており、教科書の図表だけでなく、他分野やNHK for Schoolなどともリンクされており、学びを深められるよう配慮されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 「地理的な見方・考え方」を働かせながら、日本の国土や世界の諸地域に関する地理的特色が捉えられるよう構成されている。 ○ 学習指導要領の目標・内容に沿って単元が構成されており、「もくじ」では、単元構成と学習内容、各種コーナーの意図や役割が一望でき、学習の位置づけや見通しがつかみやすいように工夫されている。 ○ 基礎的・基本的な知識および技能が定着するよう「導入→学習課題→本文→確認しよう・説明しよう」という展開で統一し、構造化されている。「アクティブ地理」では、習得した「知識・技能」を活用してパフォーマンス課題に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ 1見開き1単位時間の授業が想定され、標準授業時間数115時間のうち110時間を活用する配当に収められており、5時間の予備時間が設けられている。 ○ 「未来に向けて」では、アイヌ民族の文化や、平和記念都市である広島市などの題材も掲載され、地域の実態に適合した内容となるよう工夫されている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 「学習を振り返ろう」では、章・節の学習で得た知識を生かして、「地理的な見方・考え方」を働かせつつ、単元を貫く問いに対して思考・判断・表現する課題が設けられている。 ○ 導入資料では、写真や資料に対して中学生に親しみやすいキャラクターが吹き出しで疑問を投げかけており、対話的な学習ができるように工夫されている。 ○ 各種写真・資料には、「資料活用」や「対話」を促すアイコンが設けられており、資料を読み解く着眼点をもとに考察したり、資料から生まれる問いにより自ら学習できるよう工夫されている。 ○ 本文ページ脚注欄に「小学校・歴史・公民・他教科との関連」コーナーが設けられ、他分野との接続ができるよう、関連用語が提示されている。 ○ 写真や図版などが大判で豊富に掲載され、学習を深められるように工夫されている。学習内容に関連する参照資料の図番号などのリンクが設けられ、資料が活用しやすく配慮されている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○ 本文の内容は背景や因果関係まで記述されているが、わかりやすい表記により理解しやすい。ふりがなが多く振られており、読みやすい工夫がとられている。 ○ 構造化された紙面構成により、学習内容への理解を深めやすい。イラストやアイコンが効果的に用いられ、写真資料も人物が写っている物が多く、より身近に感じられるよう工夫されている。 ○ 本文にユニバーサルデザインフォントを採用し、重要語句は太ゴシック体が用いられている。資料にも異なる種類のUDフォントを採用することにより、判読しやすい構成になっている。 ○ 多くの資料の配色・配置が適切であり、他地域や他単元との比較がしやすく、変化や関連性をとらえやすい構成になっている。中心に本文、その周囲に図表が配置された統一されたレイアウトで見やすくなるよう配慮されている。 ○ 軽くて耐久性に優れた再生紙を採用し、ライスインキで印刷しており、環境保全への配慮がなされている。						

種 目	社会 (地理的分野)	発 行 番 号 の ・ 略 称	1 7	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	地 理 0 1 7 - 7 2	書 名	中学社会 地理 地域にまなぶ
			教 出				
1 内 容 に 関 する こ と							
							○ 教育基本法の教育の目標や、学習指導要領をふまえ、地理的分野の目標を達成し、「持続可能な社会を創造する市民」を育成するための方針が明確に示されている。 ○ 地球規模での今日的課題である「持続可能な開発目標」を積極的に取り上げ、関わる内容項目にそのアイコンが示され、生徒が意識しやすい構成となっている。 ○ 導入となる写真によって学習意欲を高め、「LOOK→THINK→TRY」の流れで課題追求のきっかけから考察のポイント、思考の深化や表現力を高める工夫がされている。 ○ 小学校での既習事項や他分野との関連を明記し、より事項の関連性をとらえやすい内容となっている。また、二次元コードを活用したデジタルコンテンツも充実しており、より深い学びができるよう工夫されている。 ○ 記述内容や資料が今日的かつわかりやすいものが多く、生徒がより身近な事象として感じることができるように精選されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 単元構成は学習指導要領に示された内容に準拠し、問題解決的な学習を通して、社会の変化や課題に対応する資質・能力を育成することができるよう構成されている。 ○ 単元を通して課題解決的に学習を進められるようになっており、主権者・市民として必要な課題を捉え、見通しを立て、主体的に解決していく力の育成が図られるよう配慮されている。 ○ 「学習のまとめと表眼」が章・節の最後に設けられており、学習内容を振り返ることによって基礎・基本の定着とその活用を図ることができる。「地理の技」では、身に付けた技能や表現力を養うことができる。 ○ 見開き1単位時間を原則に構成されている。地理・歴史・公民の学習のあらしと相互の関係を示したイメージ図が巻頭に掲載されているので、3分野の連携を意識しながら学習を進めることができるよう配慮されている。 ○ もくじに単元ごとの教材が分かりやすく掲載されている。特設ページの「クロスワード」を通して、社会参画の意識が高められるよう配慮されている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 章・節の最後に「学習のまとめと表現」が設けられており、単元の学習を振り返って基礎・基本の定着とその活用を図ることができる。地図やグラフを活用する技能や表現力を養う「地理の技」というコーナーが充実している。 ○ 各単元の導入ページは、興味・関心を喚起する写真資料が充実しており、課題を捉えやすい工夫がされている。単元の最後の「学習のまとめと表現」には、グループでの対話的な活動を促す問いが示されており、他者との交流を経て自分の考えを深めることができるようになっている。 ○ 紙面上の二次元コードから学習に役立つ様々な情報をウェブサイトで見ることができ、生徒の興味・関心に応じてさらに深く追究できるよう工夫されている。 ○ 本文下部の「関連」には、地理的分野学習については関連する事項が書かれているページを、他分野については関連する項目と内容を示すなど、学習の支援となるよう配慮されている。 ○ 写真資料や図や表などが豊富に掲載されている。ウェブサイト上からアクセスできるデジタル教材が充実している。
4 表 現 と 関 係 す る 等 の こ と							○ 平易でわかりやすい文章表現であり、記述内容も地球社会の抱える課題に関連付けられるものが多く、理解しやすい内容となっている。 ○ キャラクターやイラスト、吹き出しなどを効果的に活用することで、わかりやすく親しみを感じ学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ 本文にはユニバーサルデザインフォント、重要語には太ゴシック体が用いられ、文字の濃さを含め非常に読みやすい。また、資料には異なる書体が用いられ、見やすくする工夫が取り入れられている。 ○ 中央に本文、その周辺を取り囲むように資料が配置され、混同しにくくなっている。また、地図等の色使いもはっきりしており、見やすくなるよう工夫されている。 ○ 用紙には丈夫で軽量の再生紙を使用し、植物油インキで印字するなど、環境負荷の低減を図っている。

種 目	社会 (地理的分野)	発行 番号 の・ 略称	2	教科 記号 の・ 番号	地理 002-72	書 名	新編 新しい社会 地理
			東 書				
1 内容 に関 する こと	○ 学習指導要領に示された内容をもとに構成され、現代的な諸課題を解決するための考え方や姿勢を、具体例や資料などをふまえて身に付けられる内容となっている。 ○ 各単元の構成が「導入→展開→まとめ」と共通して構成されており、自然な流れの中で課題解決学習に主体的に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ 各単位時間の構成が導入からチェック＆トライまで一元化されており、学習のプロセスが見えやすいため、見通しをもって取り組むことができる内容となっている。 ○ 「みんなでチャレンジ」や「探求課題」など、まとめの段階において対話的な学習活動を取り入れることによって、より深い学びになるよう配慮されている。 ○ 必要最小限の資料を各学習段階で活用することで、関心・意欲を高めさせるとともに思考力・判断力を育成できるように工夫されている。また、より深い学びができるよう二次元コードを用いたデジタルコンテンツも多く導入されている。						
2 組織 と関 配す るに こと	○ 各章は、「学習に興味・関心を持たせる『導入部』→学習を進める『展開部』→学習をまとめる『終結部』」の形で構造化されており、学習の流れを捉えて学習できるように工夫されている。 ○ 各章に各地域の地理的特色をおさえた探求課題が設けられ、地域の諸事象や地域的特色と関連付けながら課題を追究、解決する構成となっている。 ○ 基礎的・基本的な地理的技能の確実な習得を図る「スキル・アップ」は、生徒の発達段階をふまえて系統的に配置され、技能を段階的に高められるように配慮されている。 ○ 見開きで1単位時間を原則にしており、標準授業時数115単位時間のうち、5単位時間の予備時間を設け、柔軟な指導計画の作成が可能である。 ○ 世界や日本の諸地域学習の各州や各地方の導入に、現地に暮らす中学生が生活の様子や地域の特色などを紹介するコラムを設け、地域による違いや生活の工夫などに関心を高め、異文化理解や国土理解を深めるように工夫されている。						
3 学習 と関 指す 導る こと	○ 1単位時間の学習内容をまとめる「チェック＆トライ」を設け、着実に思考力・判断力・表現力を高められるように配慮されている。 ○ 多様な思考ツールを活用して学習内容を考察するや活動や小集団での参加型学習が適宜設けられており、思考を整理したり、対話的な活動を効果的に実践したりできるように工夫されている。 ○ 紙面に付した二次元コードを機器で読み取ることで、内容の理解につながる動画やシミュレーションなど、豊富なコンテンツを利用することができるため、学校でも家庭でも学習者個人に合わせて学習を調整することができるよう配慮されている。 ○ 他教科でも扱う学習内容には、教科関連を示すリンクマークを付し、教科を横断した学習の確認ができるよう工夫されている。 ○ 写真、図表、イラスト、二次元コード等、学習効果を高める資料が豊富に掲載され、生徒が興味・関心を持って学習を進められるよう工夫されている。						
4 表現 と関 体す 裁る 等こ と	○ 本文は平易な文章でわかりやすく、理解しやすい表現が用いられている。ふりがなも必要な箇所に付されている。 ○ 余白が十分に取り入れられており、過度な情報が視界に入らないように工夫されている。学習をより深める課題には効果的にアイコンが配置され、生徒がより学習課題に対し意欲をもち、スムーズに取り組めるよう工夫されている。 ○ 特別支援教育や色覚特性に配慮し、ユニバーサルデザインフォントを採用し、資料と本文とを下地色で明確に区別したり、読み取りづらい破線や点線を使用したりしないことで、はっきりとしたシンプルな資料の構成になっている。 ○ 幅の広いサイズを採用することで適切なサイズと量の資料が掲載されている。本文と資料の場所の区別が明確であり、見やすい配置になっている。 ○ 再生紙や植物性インキを採用している。また、教科書の重量を軽くするためページ数を少なくし、軽くて裏写りしない強度の高い紙が採用されている。						

種 目	社会 (地理的分野)	発 行 番 号 の 略 称	1 1 6 日 文	教 科 記 書 号 の 番 号	地 理 1 1 6 - 7 2	書 名	中学社会 地理的分野
1 内容 に関 する こと	○ 教育基本法に示された目標の達成のために、新しい次代を担う主権者を育てるため、主体的な学びを通して、持続可能な社会を実現し、豊かな人生を切り拓くための生きて働く力を育成する内容になっている。 ○ 学ぶ手順を明確化するため、単元を貫く「編・章・節の問い」が構造的に配置されている。単位時間において学習課題に取り組み、まとめと振り返りを通して、それを改めて考えさせることを通し、地理的分野の資質・能力の育成を図るよう工夫されている。 ○ 導入において写真の資料が多く掲載されている。また、「節の問いを立てよう」を通して生徒自身が学習の見通しをもつことによって、より関心・意欲を高められる内容になっている。 ○ 明示された学習課題をもとに、掲載された図表をもとに考えを深め、「確認」と「表現」の活動を通してより学習内容を身に付けることができるよう工夫されている。またコラム等も充実し、より学びを深めることができる内容となっている。 ○ 地図や写真、グラフ等は最新のものを採用し、特に持続可能な開発に関わる内容に触れているものが多く、世界が抱える課題をより身近に感じられるよう工夫されている。						
2 組織 と関 配す 列る こと	○ 世界と日本の地域構成を学習した後、「世界の諸地域」「日本の諸地域」を学習するように配列され、系統的に地理的認識が深められるよう工夫されている。 ○ 各時間の「学習課題」を積み重ねて「編・章・節の問い」を解決する構造になっており、教科書の問いに沿って授業を進めていくことで、主体的・対話的で深い学びとなるよう配慮されている。 ○ 学習内容ごとに、学習課題とそれに対する見方・考え方が示されており、思考力・判断力・表現力等を育む工夫がなされている。また「スキルUP」や「トライ」を設け、資料を活用する上での基本的な技能の習得を図る工夫もなされている。 ○ 109時間の授業時数で学習が完結できるようになっており、学習指導要領が示す地理的分野の授業時数115時間からみても妥当な分量である。 ○ 「持続可能な地域をめざして」には、SDGsや自然災害や環境問題など現代的な諸課題について考えることができる教材が豊富に扱われており、生徒が自分の生活する地域と比較しながら、考え、追究できるように工夫されている。						
3 学習 と関 指す 導る こと	○ 学習課題に対応した「確認コーナー」「表現コーナー」が設けられ、基礎的な知識・技能の習得とそれらを用いて文章化・言語化できるように工夫されている。 ○ 地理的な見方・考え方を働かせながら課題を追究したり解決したりする問いが豊富に設けられおり、主体的・対話的で深い学びが実現できるように配慮されている。 ○ 生徒の学習到達度に応じて提供できる教材が多様に設けられており、個別最適な学びに対応できるよう配慮されている。 ○ 道徳や数学など他教科と関連のある教材が多数掲載されている。 ○ 地図、写真、グラフ、イラストなど図版類は、正確で最新の資料が掲載されている。紙面に二次元コードが掲載され、デジタル教材に生徒が主体的にアクセスできるよう配慮されている。						
4 表現 と関 体す 裁る 等こ にと	○ 平易でわかりやすい文章となっており、初出箇所と全ての重要語句にはふりがなが振られている。 ○ 学び合いや学習課題の提示などの場面ではピクトグラムが効果的に配置され、生徒が見てどのような学習活動に取り組むか、すぐにわかるよう工夫されている。 ○ 本文にユニバーサルデザインフォントを採用し、重要語句は太ゴシック体が用いられている。資料にも異なるUDフォントを採用することにより、判読しやすい構成になっている。 ○ カラーユニバーサルデザインを取り入れ、特別支援教育などの観点から、情報を負担なく読み取ることができるよう工夫されている。 ○ 植物油インキや再生紙を使用し、軽量で裏写りの少ない紙を用いている。また、堅牢なあじろ綴じを採用し、開きやすくしている。						

種 目	社 会 (歴史的分野)	発 行 番 号 の ・ 略 称	4 6	教 科 書 号 の ・ 番 号	歴 史 0 4 6 - 7 2	書 名	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
			帝国				
1 内 容 に 関 する こ と	○ 「主体的・対話的な深い学び」と「指導と評価の一体化」を実現するための工夫がなされている。章の初めに単元を貫く「問い」が設定され、単元の終わりには「学習を振り返ろう」が設定されており、主体的・対話的な深い学びを意識した内容である。 ○ 「タイムトラベル」「アクティブ歴史」を活用し時代を掴み、主体的・対話的な深い学びを実現する内容になっている。 ○ 指導と評価の一体化のために、「タイムトラベル」や「学習を振り返ろう」を活用し「問い」に取り組むことで、「思考・判断・表現」の評価に結びつける内容となっている。 ○ 持続可能な社会に向けての視点を養うために、「未来に向けて」を設け「環境・エネルギー」、「防災」、「人権・多文化」、「平和・安全」、「情報・技術」、「伝統・文化」のテーマを3分野共通で設定し持続可能な社会の形成に向け、学びに向かう力を育成する内容となっている。 ○ 「地域史」や「歴史を探そう」で地域の歴史を紹介し、歴史的事象を様々な視点で捉えるとともに、郷土を愛する態度を養う内容となっている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 教科書の構成は、章の最初に章の問いと節の問いが示されており、学習する時代の見通しを持つことができるよう設定されており、どの時代においても何を学ぶかが明確である。 ○ 各章や節に適宜「タイムトラベル」「アクティブ歴史」「学習を振り返ろう」が設けられ生徒の気づきや考えを取り扱う配列になっている。また、「歴史を探ろう」では11のテーマがあり、通史のなかに地域史を取り入れている配列になっている。 ○ 「歴史プラス」が37設定されている。発展的な事例により、生徒の興味・関心をさらに引き立てるように工夫された配列になっている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 章の最初に章の問いと節の問いが示されており、学習する時代の見通しを持つことができるよう設定されており、どの時代においても何を学ぶかが明確である。 ○ QRコンテンツが豊富で、個に応じた「個別最適な学び」を支援できるように工夫されている。 ○ 持続可能な社会の形成に活かせる事例を取り上げた「未来に向けて」を、巻頭・巻末や本体各所に設けている。 ○ 「学習を振り返ろう」では時代の特色を表現したあとに、現在やSDGs とのつながりを考える学習を設けられていて、この気づきが、最終単元「これからの社会を構想しよう」で活用できるようになっている。						
4 表 現 と 関 係 す る 等 の こ と	○ ユニバーサルデザインフォントの文字を採用したり、重要語句はゴシック体で太さ、ルビを振るなど見やすくするための工夫がなされている。 ○ イラストや図版が多く特設ページも多い。解説も詳細で、内容も理解しやすい。また、多くのジャンルの資料が掲載され、興味・関心を持ちやすい内容になっている。 ○ グラフ、図表、地図などが、課題に応じて適切な大きさに配置されている。本文との関連も図られており、学習効果を高めるよう配置されている。 ○ 配色は、色覚特性に配慮した識別しやすい色づかいとなるよう工夫されている。また、図版に模様や線、記号などを使用することによって、色以外からも情報を読み取れるようになっている。						

種 目	社 会 (歴史的分野)	発 行 番 号 の ・ 略 称	1 7	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	歴 史 0 1 7 - 7 2	書 名	中学社会 歴史 未来をひらく
			教 出				
1 内 容 に 関 す る こ と							○ 「歴史の窓」や「歴史を探ろう」などの特設ページを設けるなど、資料を活用しながら歴史的事象について多面的・多角的に考察することができるよう配慮されている。 ○ 第1章では小学校で学んだ歴史上の人物や文化財等を振り返る活動が位置付けられており、生徒が楽しみながら学習を進めていく契機となるように工夫がされている。 ○ 各章ごとに「見通し」と「振り返り」の学習場面が設定され、本時の学習のまとめでは学習内容を自分の言葉で説明する課題を設けるなど、言語活動に取り組むための工夫がなされている。 ○ 写真や図表などがバランス良く提示されており、取り上げられている内容や資料は適切で、出所や出典等も明確である。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 章ごとの導入ページでは学習内容をイメージできるような資料を中心に構成し、資料を読み解く活動を通じて、章の学習内容を見通すことができるように工夫されている。 ○ 各章のはじめには問いが提示され、章のまとめでは問いを振り返り、歴史的な見方・考え方を働かせて時代の特色を確認することができるように工夫されている。 ○ 各章ごとに全体の学習を振り返り、年表や地図にまとめる作業を通して、基礎的・基本的な内容の定着を図る工夫がなされている。 ○ 見開き2ページごとに本文・資料・学習課題がバランス良く配置されている。「歴史を探ろう」「身近な地域の歴史を調べよう」などのページが設けられ、各校の年間指導計画に幅広く対応できる工夫がなされている。 ○ 時代ごとに郷土の伝統・文化への関心を高めるテーマを紹介するほか、地域調査の手法について詳しく紹介するなどの工夫が見られる。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 課題に対応した「確認」「表現」という2段階の問いで、本時の学習を振り返り、基礎的・基本的な学習内容の定着を図るための工夫がなされている。 ○ 本時の中心となる資料を大きく提示し、これを読み解く視点をキャラクターの言葉として示すなど、主体的・対話的な学びを実現するための配慮がなされている。 ○ 資料を活用しながら学習が進められるように、資料の読み解きを支援するコーナーがあり、生徒が自ら資料を活用する力を伸ばせるように工夫されている。 ○ 第1章「歴史にアプローチ」のページでは、歴史的事象を数学や理科等の教科を横断した見方・考え方で学ぶ例が示されており、他教科との関連に配慮されている。 ○ 学習の進め方を示したページや、インターネットを活用して学びを広げることができる「学びリンク」等、生徒の多様な個性や能力に応じた学習に対応している。
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と							○ 平易な文章で表現されており、側注には用語解説を付すなど、生徒の理解を支援するための配慮がなされている。 ○ 同社の小学校社会科の教科書に登場する児童キャラクターが中学生に成長した姿で登場し、学習の連続性や親しみを感じることができるように工夫されている。 ○ 大きめの活字と、ユニバーサルフォントを使用するなど、生徒が学びやすいように工夫されている。 ○ カラーユニバーサルデザインフォントを取り入れたり、資料エリアの背景に淡い色を付けて本文のエリアとの見分けがつけやすくしたりするなどの工夫がされている。 ○ 製本は堅牢である。再生紙と植物油インキを使用するなど、環境への配慮がなされている。

種 目	社会 (歴史的分野)	発行 番号 の・ 略称	8 1 山川	教科 記号 の・ 番号	歴史 0 8 1-7 2	書 名	中学歴史 日本と世界 改訂版
1 内容に関する こと	○ 因果関係を重視した本文の記述や多様で豊富な発問を通して、社会的事象の歴史的な見方・考え方を身に付けるとともに、生徒自らが関心を持ち、主体的・対話的で深い学びができるように工夫されている。 ○ 見開きの最後に提示されている「ステップアップ」では、更なる課題追究に向けた発問が提示され、生徒の主体的な学びを促す内容となっている。 ○ 「身近な地域を調べよう」では、歴史学習の導入として、学習の進め方を詳しく説明しており、生徒が主体的に取り組めるよう工夫されている。 ○ 各テーマの冒頭に、そのテーマを理解するための学習課題を付し、見通しを持って学習に取り組めるよう、工夫されている。 ○ 学習内容が習得できるように、各時代バランスよく資料が提示されており、出所や出典等も明確である。また、各資料の解説も丁寧で詳しくなされている。						
2 組織と関係 配列する こと	○ 各章の初めに、日本史と世界史に関係する年表と資料を示し、視覚的に流れをつかむことができるように工夫されている。 ○ 「歴史へのアプローチ」では、グローバルな視点で見たテーマやポイントを絞ったテーマ等、歴史的な事象を多面的・多角的に考察するよう工夫されている。 ○ 基本的に一つのテーマを見開き2ページとし、各章の配分も適切である。「歴史を考えよう」等が設けられ、各学校の年間指導計画に広く対応できるよう配慮されている。 ○ 各章の「まとめ」では、歴史的な事象の背景に着目することや、事象同士を比較するなどの発問があり、各時代の流れや特色をつかめるよう工夫されている。 ○ 世界史分野の記述を充実させ、親しみやすいイラスト中心のページ（〇世紀の世界）を設けることで、他国を尊重するとともに、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるよう、配慮されている。 ○ 「地域からのアプローチ」では、各地域の歴史の展開や文化財保護の取組等を理解することで、歴史を学ぶ現代的な意味を考えることができるように工夫されている。						
3 学習と関係 指導する こと	○ 各テーマが、学習課題、本文、「ステップアップ」という流れで統一されており、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を目指す構造となっている。 ○ 「歴史を考えよう」では、生徒の興味・関心を高める資料を基に、思考力を高める問いが付けられ、主体的・対話的で深い学びを実践する工夫がなされている。 ○ 生徒にとって意味の分かりにくい用語に関しては、同じページに「用語解説」がついており、生徒の理解を助ける配慮がなされている。 ○ 高等学校の教科書や図録に出てくるものは、中学生が理解できるように現代語訳を記載するなど、高等学校の歴史学習につながるよう配慮されている。 ○ 学習内容を理解するための写真や図表が、適切に配置されている。また、インターネットを活用してより理解を深められるよう、約40箇所にて二次元コードが配置されている。						
4 表現と関係 体裁する 等にと	○ A B判の見やすい体裁で、ページ数を抑えて資源に配慮するとともに、再生紙と植物油インキを使用し、環境への配慮がなされている。 ○ ユニバーサルデザインを使用するとともに、カラーユニバーサルデザインを取り入れることで、多くの人に見やすい教科書となるよう、配慮されている。 ○ 文章は常体で、各ページの情報量を確保し、詳細で分かりやすく、丁寧な表現となっている。 ○ 社会や経済の仕組み等、生徒がつまづきやすい学習内容を図式化し、視覚的につかませる工夫がなされている。 ○ 各世紀の世界の様子を地図とイラストを用いて紹介しており、日本の歴史と世界の歴史を関連付けて考えられるように工夫されている。 ○ 図版が大きく、バランス良く配置されている。各資料の着眼点を「Q」で示し、どこに注目し、何をどう読み取れば良いか、見方・考え方が身に付けられるように工夫されている。						

種 目	社 会 (公民的分野)	発 行 番 号 の ・ 略 称	4 6	教 科 記 号 の ・ 番 号	公 民 0 4 6 - 9 2	書 名	社会科 中学生の公民 よりよい社会をめざして
			帝国				
1 内 容 に 関 する こ と	○ 主体的・対話的な学びを通して、生徒が持続可能な社会の形成者としての自覚を持ち、公民として資質・能力の基礎を育成できるよう配慮されている。 ○ 重視されている「社会的な見方・考え方」については、特設ページの「アクティブ公民」などで全編にわたって充実している。 ○ 知識が確実に習得できるように平易な文章表現で、理解を促す資料を適宜設置してありわかりやすい内容になっている。 ○ 基礎的な技能が身に付く「技能をみがく」コーナーが随所に盛り込まれ、公民としての資質・能力の基礎を育成できるよう配慮されている。 ○ 巻頭で公民的分野を学ぶ意義について触れているほか、文面についても社会参画の意識を育むように工夫されており、志を持ち主体的に未来を創造する公民を育成するよう配慮されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 授業数100時間のうち、10時間の予備時間が設定されており、発展的な学習ができるよう配慮されている。 ○ 見開き2ページが1単位時間の授業で構成され、内容・分量が適切である。 ○ 本文は、具体的に例示したり、社会的事象の背景や因果関係までわかるようにしたりするなど、丁寧でわかりやすくなっている。また、平易な表現にするなど、中学生の発達段階が考慮されている。 ○ 学習内容が定着するよう、「導入→学習課題→本文→確認しよう・説明しよう」という展開で統一し、構造化されている。 ○ 本文と資料の関連する箇所には、図・写真や他ページへの適切な参照指示が記載され学習効果を高めるとともに、効率よく資料の活用ができるように工夫されている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 「学習の前に」では、大きなイラストから学習内容に関連した事項を探し出す作業を通じて、生徒の興味・関心を引き出し、「主体的な学び」を促すよう配慮されている。 ○ 「確認しよう」と「説明しよう」で判断・表現する問いが設けられており、毎時間くり返し行うことで、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。 ○ 「小学校で学習した事項」のコーナーが設置され、小学校での学習事項を振り返り、部などの学習内容を見通すことで、学習効果を高められるように工夫されている。 ○ QRコンテンツでは、学習内容に関連する動画や「学習を振り返ろう」の解答などが閲覧でき、生徒が自学自習しやすいように工夫されている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に と る	○ 写真や図表などが豊富に掲載され、学習を深められるようになっている。 ○ 本文や図版などでは、文字をはっきり読み取ることができるユニバーサルデザイン・フォントが使用され、誤読を防ぐように配慮されている。 ○ 表紙の材料は引っ張り、折りなどに強い用紙が使用され、長期間の使用に耐えられるように工夫されている。 ○ 古紙および環境に優しいフレッシュパルプが用いられている。インキには国産米の米ぬかから作られるライスインキが使用され、環境保全への配慮がなされている。						

種 目	社会 (公民的分野)	発行 番号 の・ 略称	17 教育出版	教科 記号 の・ 番号	公民 017-92	書 名	中学社会 公民 ともに生きる
1 内容に関する こと	○ 内容の程度・範囲は、学習指導要領に示された内容に準拠し、教科の標準授業時数を踏まえて編修されている。 ○ 「TRY」コーナーで考察の深化を促す工夫や、解決策を構想する課題を設定し、主体的に社会に関わる態度を育成する内容となっている。 ○ 本文は見開き2ページで1単位時間を原則にし、見開き単位で資料に通し番号を示すことで、資料と本文との関係が理解しやすくなるよう工夫されている。 ○ 社会の諸課題を捉え、その解決に向けて協働しながら多面的・多角的に考察し、持続可能な社会の創造のために発信できる力を育む課題を設定し、市民的教養の基礎・基本を身に付ける内容となっている。 ○ 「文化の継承」や「人権」、「まちづくり」、「SDGs」などの特設ページを設けて、社会的事象への関心を高め、具体的に捉えられるよう工夫されている。 ○ 資料の出所、出典が明示されており、国際問題やAI、メディアリテラシーなど、様々な分野の内容が記載されている。						
2 組織と関係 配列すること	○ 公民的分野の大項目のうち「B私たちと経済」「C私たちと政治」については、それぞれを二つの章に分けて、内容のまとまりを捉えやすくしている。 ○ 全体が七つの章に適切な分量で区分されており、二学期制への対応もできるなど、各校の年間指導計画に広く対応できるものとなっている。 ○ 巻頭の「公民の学習を始めるにあたって」のページで、SDGsを「公民の学習全体に関わる大切な視点として紹介」とするとともに、授業1単位時間ごとに関連する17の目標を示し、SDGsを一つの軸として学習を展開していく構成となっている。 ○ 小学校や地理・歴史的分野との関連を教科書の冒頭に示し、終章に「私の提案」をもうけるなど、教科のまとめに向けて意欲的に取り組めるよう内容配列がされている。 ○ 生徒の日常生活や経験に関わる内容や画像が取り上げられ、学習内容と現在や将来の生活との関わりが想起できるように工夫されている。						
3 学習と関係 指導すること	○ 「確認」や「公民の技」において、知識・技能を着実に習得できる内容や、資料から考察する「THINK」と「Q」を設けるなど、発展的な学習への配慮がなされている。 ○ 様々な資料や課題の提示等、興味・関心を高める工夫がなされるとともに、特設ページにはグループでの学習活動が設けられ、主体的・対話的で深い学びの実践に向けた工夫がされている。 ○ 基本の学習課題や、話し合って考えを表現する課題の設定、「思考ツール」を用いて表現する活動等、多様な学習活動ができるように配慮されている。 ○ 「関連」コーナーに、各時間の学習内容と、小学校、他分野、他教科の学習内容が紹介され、それぞれの接続・連携が意識できるように配慮されている。 ○ 写真等の各種資料は、背景の色を変えるなど、明瞭で適切に配置されている。 ○ 掲載された二次元コードから、学習の参考となる動画等が活用できる外部サイトにリンクできるようになっている。						
4 表現と関係 体裁等こと	○ 資料を大きく掲載できる幅広の判型（AB判）で、長期間の使用にも耐えうる堅固な製本となっている。 ○ 丈夫で軽量かつ写真の表現力の高い用紙が使用され、印刷が鮮明である。また、環境への負荷を軽減するために、植物油インキと再生紙が使用されている。 ○ 見開きを単位とした紙面で、本文と資料をフォントやポイントの違いにより明確に区分したり、整理・パターン化したレイアウトでデザインしたりすることで、視認性がより高まるように配慮されている。 ○ 色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに基づく配色となっている。また、フォントについては、紙面でもデジタル画面でも見やすく読みやすいユニバーサルデザイン・フォントが使用されている。 ○ キャラクターのふきだしの文章は適宜改行され、読みやすさが考慮されている。						

種 目	社会 (公民的分野)	発 行 番 号 の 略 称	2 東書	教 科 記 書 号 の 番 号	公 民 002-92	書 名	新編 新しい社会 公民
1 内容に関する こと	○ 内容の程度、範囲は学習指導要領に示された内容を基に構成され、見開き1単位時間の紙面を「導入資料」「学習課題」「本文」「チェック＆トライ」の流れで構造化し、学習内容の確実な定着を図っている。 ○ 教科書全体を「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の5つのテーマで貫き、現代的な諸課題を意識しながら学習を進められるようになっている。 ○ 社会的事象への関心を高め、その仕組みや課題を追究する学習活動を行い、公民としての資質・能力の基礎を養うことができるように工夫されている。 ○ 現実に沿った課題の設定や中学生が社会参画している事例を取り上げており、生徒が学習意欲を高め、学習課題の解決に主体的に取り組むように工夫されている。 ○ 写真や統計資料の出所、出典が明示されている。人権、伝統文化、環境、防災等、様々な課題を取り上げ、偏りが無いよう配慮がなされている。						
2 組織と関係 配列する こと	○ 公民的分野の大項目のうち「B 私たちと経済」「C 私たちと政治」については、「2章 人権・憲法」「3章 政治」「4章 経済」の流れにし、公民学習の基盤である「人権・憲法」を先に学習し、「経済」については政治や政策との関連から学習を進められるよう工夫されている。 ○ 見開き2ページで1単位時間を原則とし、標準授業時数100単位時間のうち4単位時間の予備時間を設け、各校の年間計画に柔軟に対応できるよう配慮されている。 ○ 各章の導入で「探究課題」が設定されることでねらいが明確化され、導入とまとめに共通題材を使い、章の学習内容の確認や振り返りができるよう工夫されている。 ○ 日本各地の身近な社会的事象の写真や主権者意識を高めるページを設けるなど、生徒の日常生活や公民としての生活を意識できるよう工夫されている。						
3 学習と関係 指導する こと	○ 毎時間及び単元の課題を工夫し、基本的な内容を繰り返し学習して習得できるよう配慮するとともに、思考力・判断力・表現力等を高められるように工夫されている。 ○ 各章の導入として身近な問題を取り上げ、生徒の経験や興味・関心を大切にする配慮がされている。また「みんなでチャレンジ」では、対話的な活動が効果的に行えるよう工夫されている。 ○ 各章の終結部には「座標軸」「ステップチャート」といった、多様な思考ツールを活用して学習内容を考察する「まとめの活動」を設け、思考を整理し、学びを深められるように配慮されている。 ○ 各章及び単元において、課題を「つかむ」「追究する」「解決する」という構成がなされており、生徒が自己の学びを調整しながら学習できるよう配慮がなされている。 ○ 他分野や他教科とつながりがある内容には「関連マーク」が付けられており、学習を多面的に深められるよう工夫されている。 ○ 冒頭に学習の手引きが記載され、図表や写真等も適切に配置されている。また、二次元コードやURLから、関連するデジタル教材を利用することができる。						
4 表現と関係 体裁する こと	○ 文章表現には敬体が用いられ、平易で具体的な表現で分かりやすい記述となっている。 ○ ふりがなは、教育漢字外の漢字に、見開き2ページごとに付すことを原則とし、固有名詞などの必要な箇所にも適宜付されている。資料にもふりがなが付され、ほかの箇所でも読み方を確認する必要があるように配慮されている。 ○ 視覚的効果が高い幅広の判型(AB版)を用い、資料も豊富に掲載されている。写真や文字も鮮明で見やすく、印象的な紙面構成になっている。 ○ 見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。また、全ての生徒の色覚特性に適應するカラーユニバーサルデザインとなっている。 ○ 資料部分には背景が色付けされており、本文と区別しやすいように工夫されている。 ○ 強力な接着剤を用いた製本は堅牢で、長期間の使用にも耐えうる。 ○ 再生紙・植物油インキを使用するとともに、「グリーンプリンティング認定工場」で印刷するなど、環境への配慮がなされている。						

種 目	社会 (公民的分野)	発 行 番 号 の 略 称	1 1 6 日 文	教 科 記 号 の 番 号	公 民 1 1 6 - 9 2	書 名	中学社会 公民的分野
1 内 容 に 関 する こ と	○ 現代社会の特徴的な課題に気付かせるための資料等が具体的で、それを用いて生徒が考察し、公民的資質を身に付けるような工夫がみられる。 ○ 生徒の発達段階を考慮した内容で、小学校の学習の振り返りや地理・歴史との分野間連携、さらには高等学校公民科「公共」との連携に配慮されている。 ○ 人権尊重の精神と生命の尊重を基本に、人権・福祉や「情報モラル」、防災・減災に関わる内容などの現代的、社会的課題への対応を重視した教材が用意されている。 ○ 「法教育」「主権者教育」「消費者教育」「キャリア教育」など社会とのつながりに関する内容を取り扱い、次世代を担う主権者としての意欲や態度を培うことができるよう工夫されている。 ○ 資料の出所、出典が明示され内容が適切である。						
2 組 織 と 関 配 する こ と	○ 配列は、第1編「私たちと現代社会」、第2編「私たちの生活と政治」、第3編「私たちの生活と経済」、第4編「私たちと国際社会」の4編で構成し、100時間の授業時数で完結できるよう配慮されている。 ○ 見開き2ページを1授業時間と想定し、①導入資料→②学習課題→③見方・考え方→④アクティビティ→⑤確認・表現を基本構造とし、基礎・基本の確かな定着と思考力、判断力、表現力を育成することができるよう構成されている。 ○ 各編の導入として、「学習のはじめに」コーナーを設け、章・節の問いを立て学習の見通しを持てるように工夫されている。 ○ 学習内容と身近な生活を結び付けた漫画が採用されており、関心と意欲を引き出すよう配慮されている。						
3 学 習 と 関 指 導 する こ と	○ 「アクティビティ」コーナーが設けられており、見方・考え方を働かせながら、主体的・対話的で深い学びとなるよう工夫されている。 ○ 章末に「チャレンジ公民」を設け、既習の資質・能力を生かして社会の課題を考察構想できるように配慮されている。 ○ 教科書QRコンテンツ「確認小テスト」は、答え合わせや誤答した問題の振り返りが生徒自身で行え、家庭での予習・復習にも活用できるように工夫されている。 ○ 抽象的な社会の仕組みを具体的にイメージできる図版が豊富に掲載されている。またウェブページ上の動画や資料等にアクセスできるよう工夫されている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 の こ と	○ 視認性の高いユニバーサルデザイン・フォントを使用し、振り仮名には判読しやすいゴシック体が使用されている。生徒が学習に取り組みやすいよう配慮されている。 ○ グラフ・地図等の図版は、色覚に特性のある生徒も読み取りが可能になるようにカラーユニバーサルデザインに配慮した配色や処理が施されている。 ○ 印刷は植物油インキを使用し、本文用紙も再生紙を使用して環境に配慮されている。 ○ 十分な強度と軽量化が図られている。また、裏写りが少ない用紙を使用しており見やすい体裁である。						

種 目	社 会 (公民的分野)	発 行 番 号 の ・ 略 称	2 2 5	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	公 民 2 2 5 - 9 2	書 名	新しい公民教科書
			自由社				
1 内 容 に 関 する こ と	○ 社会の諸問題を数多く具体的に取り上げており、社会的な見方・考え方を働かせながら、公民として基礎的教養を養うとともに、自ら考えようとする態度が培われるよう工夫されている。 ○ 1単位時間ごとに「ここがポイント」で基礎的・基本的な学習内容の確認と定着を図り、それをもとに各単元の中に用意された発展的な学習に取り組むことで、思考力・判断力・表現力等の育成を図るよう工夫されている。 ○ 基礎的・基本的な事項の理解を図るよう、文章表現が工夫されている。また、単元末には「もっと知りたい」のコーナーを設け、学習内容を深化させたい生徒への配慮がなされている。 ○ 終章ではレポート作成やディベートをとおして、学習全体を振り返ることができるように配慮されている。これらの活動を通して中学生に将来の展望を持たせ、今後の持続可能な社会を形成していこうとする態度を培う工夫がされている。 ○ 領土をはじめとする現代社会の諸問題を具体的に取り上げ、複数の考え方を併記することで、生徒がさまざまな観点から課題にアプローチできるように構成されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 現代社会の姿や考え方等、生徒の生活との関連が深い内容から学習を始め、その後、政治、経済、国際社会の諸問題と、系統的・発展的に学習が進むように内容が配列されている。 ○ 歴史的に国家の誕生から、国民の権利、国民の平等、政治参加等と発展する学習が出来るように工夫されている。 ○ 構成された見出しの下に問いかけが示されており、学習のねらいが分かりやすいように工夫されている。 ○ 5つの章と72の単元からなる構成で、実態に応じて各校で発展的な学習を行えるように配慮されている。						
3 学 習 と 関 指 す 導 る こ と	○ 章や単元ごとに「何を学ぶのか」が明示され、生徒が見通しを持って学習できるように工夫されている。 ○ 章末の「学習のまとめと発展」では、自ら文章表現に取り組むように構成されており生徒の思考力・判断力・表現力を高められるよう配慮されている。 ○ 「アクティブに深めよう」では、身近な題材についてグループで話し合う合うことで主体的・対話的に考えを深められるよう配慮されている。 ○ 挿絵や図表などの資料が適切に配置されており、調べ学習を進めやすいように工夫されている。また、補足説明の文章が丁寧で分かりやすく、学習内容を深化・補充できるよう配慮されている。 ○ 各単元にポイントが明記されており、学習内容を振り返りやすくなっている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 こ と	○ 様々な角度から捉えた用語も豊富に取り上げるなど、生徒が深く学習しようとする意欲を喚起する工夫をしている。難解な用語は枠外に補足説明を加え、生徒が学びやすいよう配慮されている。 ○ 単元の見出しや学習内容は、分かりやすく表現されている。また、章ごとに色分けされており、活用しやすいように配慮されている。 ○ 本文を中心に、必要な図表や補足説明の文章が適切に配置され、本文と関連付けて考えを深められるように配慮されている。 ○ 製本は、体裁がよく堅牢である。						

種 目	社会 (公民的分野)	発行 番号 の・ 略 称	227 育鵬社	教科記 書号 の・ 番 号	公民 227-92	書 名	新しいみんなの 公民
1 内容に 関する こと	○ 「家族・地域社会・国家・国際社会」と「自分」の関係を認識し、積極的に社会に参画していこうとする公民的資質の基礎を養うことを基本方針とした内容となっている。 ○ 小学校社会科で学習した関連内容については各章扉で、地理的分野・歴史的分野で学習した関連内容を見開きで紹介することにより、小・中の系統性と3分野の関連性を高め、スムーズに学習に入れるように配慮されている。 ○ 日本国憲法には難しい用語の解説を付け、理解を深められるように配慮されている。また、公民の学習に欠かせない主な法令や年表、日本の伝統文化の一覧表などは、学習資料として巻末に掲載し、その充実が図られている。 ○ 「少子高齢化」「多文化共生」「グローバル化」「情報化」「伝統文化の継承」等の課題について、生徒が生活目線で考え、判断し、深められるような内容構成が工夫されている。 ○ 写真や統計資料の出所、出典が明示され、領土に関わる問題や伝統文化、人権問題などにも偏りがないよう配慮されている。						
2 組織と 関係す ること	○ 見開き1単位時間の紙面で、社会科の原則である問題解決型の学習過程「つかむ・調べる・まとめる」の流れを明確にし、生徒が幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養えるように配慮されている。 ○ 公民的分野の大項目のうち「B 私たちと経済」「C 私たちと政治」については、「2章 人権・憲法」「3章 政治」「4章 経済」の流れにし、公民学習の基盤である「人権・憲法」を先に学習し、「経済」については政治や政策との関連から学習を進められるよう工夫されている。 ○ 章の導入には、学習内容への興味・関心を促す「入り口」を設けるとともに、章末には、社会課題を把握してその解決に向けて構想したり、未来の姿を構想できるような課題に取り組む「これから」を設け、学びに向かう力や人間性を養えるように配慮されている。 ○ 各時間の終わりには、学習内容を振り返る「確認」と「探究」を設け、基礎的・基本的な学習内容を確認するほか、これまでの学習を深めることができるよう工夫されている。						
3 学習と 関係す ること	○ 本文の学習を深めるために、個人やグループで作業や活動を行う「やってみよう」を11か所設置し、技能や表現力を身に付けられるよう工夫されている。 ○ 「対立と合意、効率と公正」について学べる教材を随所に配置することにより、正義や責任、自他の敬愛と協力について考えることができるように工夫されている。 ○ 豊富な写真や新聞記事を用いて、生徒が日本と世界の抱えるさまざまな課題に関する幅広い知識と教養を身に付けられるように工夫されている。 ○ 自分で学んだことを生かしてランキングをするほか、ショップ経営や人生デザインを考える内容等、生徒の個性や能力に応じた配慮がされている。 ○ 「人権問題」「日本の文化」「対立と合意」等の学習内容を通じて、平等、郷土愛、公正等の道徳的態度を養えるように配慮されている。 ○ 写真や図表は適切に配置されている。補足として難解な用語の解説を付けるなど、生徒の理解を助けるための配慮がなされている。						
4 表現と 関係す ること	○ 本文には、見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを用いるとともに、ふりがなにはゴシック体を用い、小さな文字も読みやすくなるように配慮されている。また、図版は色覚特性を踏まえて、判別しやすい色の使用や表示の工夫をし、生徒が見やすくなるように配慮されている。 ○ 図版資料には、見開きごとに通し番号を付け、教師が示しやすく、生徒も確認しやすいように配慮されている。 ○ 印刷には植物油インキを用い、本文用紙の一部に再生紙を使用するなど、環境への配慮がなされている。 ○ 各章冒頭に掲載した二次元コードでは、学習内容に関する動画を閲覧でき、理解が深められるように配慮されている。						

種 目	地図	発 行 番 号 の ・ 略 称	4 6 帝国	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	地図 0 4 6 - 7 2	書 名	中学校社会科地図
1 内 容 に 関 す る こ と							○ 地図に関する小・中の連携を意識した内容になっている。 ○ 巻頭に持続可能な社会（環境問題、脱炭素社会、食糧問題、地域紛争）について考えられるように特集が組まれている内容になっている。 ○ 地図から情報を読み取れる力が身につけられるように、地理的な見方、考え方を働かせられる問い「地図で発見！」を150以上設定しており、生徒が主体的、対話的に取り組める内容になっている。 ○ すべての国の国旗が掲載されており、多文化社会への理解が進むよう配慮されている。 ○ 社会科の3分野で活用できるように、必要な情報が地図に盛り込まれている内容になっている。 ○ 色使いが鮮やかで、視覚的に引きつけられる内容である。国名などの文字も大きく見やすい。 ○ 資料について、基本的な資料の他にその地域の特徴を表す資料が載っている。また、資料の大きさがほぼ同じ大きさでまとめられており非常に見やすい。 ○ 自然災害や防災に関する意識が高まるように、各地区で行われている防災に関する取り組みが紹介されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 世界の各州の特色を具体的に読み取れるように、原則として「一般図」→「鳥瞰図」→「資料図」という配列で構成されており、生徒が課題解決的な学習に取り組む際にも学習しやすい配列になっている。 ○ 基本的に地理の学習指導要領の配列に沿って配置されており、世界は州ごと、日本は地方ごとに構成されている。 ○ 資料図が同縮尺にまとめられており、知識や技能を習得し、それを活用しながら課題を解決する学習課程への工夫がなされている。 ○ 今日的な課題への対応に関する意識を高められるように、自然災害・防災・領土・SDGsの観点に基づいた資料が多くあり、様々な実態に広く適応するように配慮されている。 ○ 選定された資料に国や地域の偏りがなく、公平かつ公正に配慮されている。 ○ 自然環境、人口、産業、交通の4つの中核となる事象の資料図が同縮尺で示されていることで、分布の特徴や事象間の因果関係を比較関連付けながら考察できる。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 地図帳の基本的な見方・使い方が解説された「地図帳の使い方」、地形図の見方が身につけられるコーナーが設定されており、主体的な学習態度の育成に配慮されている。 ○ 基礎的・基本的な資料（気候・言語・産業・宗教・日本との結びつきなど）がきちんと明記されている。 ○ 150以上の「地図で発見！」の問いが設置されている。地図の読取等の技能が身に付くだけでなく、「社会的な見方・考え方」を働かせた学習に活用できる。 ○ 二次元コードが随所に散りばめられており、生徒が主体的に学び、資料活用能力を高められるように工夫されている。 ○ 巻末の統計資料が充実し、生徒のグラフ作成能力や図表でまとめるレポート力などの技術を身に付けるスキル学習に役立つ内容になっている。 ○ 写真やイラストが多く用いられおり、資料と関連づけることで学習内容がイメージしやすくなっている。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と							○ 等高段彩表現と土地利用表現を併用することで、地域の生活や産業の特色がつかみやすくなっている。 ○ 環境や再生可能エネルギーに関する記号が充実している。 ○ 丈夫な製本で、地図用専用用紙の開発でより扱いやすくなった。 ○ 地図を大型化することで紙面の真上が北になり広範囲に表現され、地域的特色を大観し概略をつかみやすいように工夫されている。 ○ 読みやすいユニバーサルデザインを採用しており、フォントや書体、大きさ、レイアウトが統一されており、見やすい地図になっている。

種 目	地 図	発 行 番 号 の 略 称	2 東 書	教 科 記 書 号 の 番 号	地 図 0 2 2 - 7 2	書 名	新編 新しい社会 地図 の
1 内 容 に 関 する こ と	○ 地図帳が以前より大きくなり、見やすくなっている。 ○ 巻頭のページでSDGsを取り上げており、現代的な諸課題を捉えている。 ○ 「Bees Eye」では地図の活用や学習を深めるためのヒントとなる問いを提示している。 ○ 教科書との連携なされており、地理・歴史・公民どの分野でも活用できるように学びのサポートが工夫されている。 ○ 基本資料とテーマ資料とに明示されており、各地域ごと発展的な学習として取り組むことができる。 ○ それぞれの地域的特色を調べるために必要な資料がバランスよく配列されている。 ○ 「ジャンプ」の項目では、関連の高い別の資料を明示し、思考や考察を深められるように配慮されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 地理的分野の教科書の構成に沿って、世界、日本の順で地図、各種資料、統計資料が配置されている。 ○ 教科書の内容と連携して資料が掲載されており、社会科で習得すべき事項の定着が図られるように配慮されている。また、教科書の資料を補完する資料が掲載され、発展的な学習への配慮がなされている。 ○ 各地域、テーマごとにバランスよく各種資料が掲載され、内容も適切である。 ○ 日本の各地域ごとに生活に密着したテーマ資料が掲載されており、発展的な学習にも使用しやすい。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 地図帳が大きくなったことで、学習する側、指導する側双方の学習がスムーズに行えるようになっている。 ○ 世界の各州や日本の各地方は、一般図、基本資料、テーマ資料で構成しており、豊富な巻末資料も充実しており、生徒の課題解決的な学習に活用できる。 ○ QRコンテンツが充実しており、多様な学びに対応できるように工夫されている。 ○ 資料について、多角的、多面的に捉えられるように工夫がなされている。 ○ 資料について、SDGsに関わるものには、そのマークが資料についており、現代社会が抱える諸課題と合わせて学習できるようになっている。 ○ 学習の各段階で必要となる資料が明確に示されており、教科書での知識、技能の習得それを活用した思考力、判断力、表現力の育成を促す工夫がされている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○ 糸かかりとじで製本し、堅牢で長期間の使用に耐えうるものとなっている。 ○ 生徒にとって見やすいユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用している。 ○ 地名の漢字にすべてふりがなが付いており、ゴシック体が使用されており、生徒の発達段階に応じて、難解な字も正しく読めるように配慮されている。 ○ 内容や目的に応じて適切な色彩や文字、字体で表現され、国名や都道府県名の赤文字を白く縁取るなど、カラーバリアフリーに配慮されている。						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

中学校 数 学

【数学】

2日間にわたり、4名の委員で中学校数学教科用図書の調査研究を行いました。

中学校 数学

中学校数学について、令和7年度の7社の教科用図書を調査いたしました。

各社とも、学習指導要領に示されている教科の目標達成のために各章で育成を目指す資質・能力を明確にし、数学的な見方・考え方を働かせた数学的な活動を通して数学的に考える資質・能力を育成する工夫や、基礎的・基本的な学力を身に付けさせる工夫がされていました。また、「主体的・対話的で深い学び」が実現するように問題解決の過程を示す等の工夫がされていました。

- ・言葉や数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて論理的に考察したり、自分の考えを説明し、伝え合ったりする学習活動を充実させるよう工夫されている。
- ・生徒の多様な個性や能力に対応できるよう補充問題や発展問題、巻末等の問題が工夫されている。
- ・二次元コード等を利用したデジタルコンテンツを各社とも増やしたことにより、授業でも、家庭学習でも使いやすく工夫されている。
- ・ユニバーサルデザインフォントの使用や、紙の軽量化、植物油インクの使用、性を意識させない工夫などなど、様々な生徒への配慮がされている。

以上、本地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

*東京書籍

学びの系統性を示すことで、生徒が見通しを持って学習に取り組むことができる。また、既習事項が効果的に配置されており、学習内容を通して基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させる工夫がされている。授業後には、活用の問題や二次元コードを活用したデジタルコンテンツを用いることで、家庭でも自ら学び続けられるように配慮されている。

*啓林館

数学的な考え方をひろげたり、振り返ったりする仕掛けが随所にあり、系統性に配慮された編成になっている。また、自分の考えを表現して他者に伝える場面などが設定され、主体的・対話的で深い学びを促すように工夫されている。問題においては、生徒の能力や習熟度に合わせて選択できるように配置されており、基礎・基本の定着につながる構成になっている。二次元コードを活用した補充問題も手厚く、家庭学習でも使いやすいように配慮されている。

*学校図書

生徒が見通しを持って学習を進めていける構成になっており、対話的な学習を通して思考力・判断力・表現力等が育成できるように工夫されている。また、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得できるように問題が配置されている。さらに二次元コードが充実されており、生徒が自己の学びを調整しながら学習できるよう配慮されている。

種 目	数 学	発 行 番 号 の 略 称	2	教 科 記 書 号 の 番 号	数 学	書 名	新編 新しい数学1 ～MATH CONNECT 数学のつながり～ 新編 新しい数学2 ～MATH CONNECT 数学のつながり～ 新編 新しい数学3 ～MATH CONNECT 数学のつながり～
			東 書				
1	内 容 に 関 す る こ と				0 0 2 - 7 2 0 0 2 - 8 2 0 0 2 - 9 2		
2	組 織 と 関 配 す る こ と						
3	学 習 と 関 指 導 す る こ と						
4	表 現 と 関 係 す る こ と						

種 目	数 学	発 行 番 号 の・ 略 称	6 1	教 科 記 書 号 の・ 番 号	数 学	書 名	未来へひろがる数学1 未来へひろがる数学2 未来へひろがる数学3
			啓林館		0 6 1 - 7 2 0 6 1 - 8 2 0 6 1 - 9 2		
1 内 容 に 関 す る こ と	○ 自分の考えを表現し、他者に伝える場面を「説明しよう」「話し合おう」「まとめよう」と設定し、主体的・対話的で深い学びを促すように配慮されている。 ○ 図、表、グラフなどの数学的な表現を用いて考えさせる場面が随所に設定されており、数学的に考え、表現させる工夫がされている。 ○ 生徒の実生活に関連した題材や、流行などの時代を反映した題材が掲載されており、興味関心を高める内容である。また、資料の出所、出典が明示されている。 ○ リサイクルや気候変動などのSDGsに即した内容や地震などの身の回りの諸問題に関わる題材が掲載されており、教科を通じて今日的な課題について考える工夫がされている。 ○ 二次元コードを随所で活用することで、補充の問題を補填する工夫がされている。問題数が多く、個に応じた配慮がされている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 数学的な考え方をひろげる「ひろげよう」、既習内容を振り返る「ふりかえり」などが設置されており、系統性に配慮がされた編成になっている。 ○ 各節の最初に日常の事象に合わせた導入課題が配置されている。また、課題に合わせて二次元コードの教材も用意されており、ねらいにせまる構成になっている。 ○ 「例」「例題」「問題」が適切に配置されており、基礎・基本の定着につながる構成になっている。また、節末や章末以外にも適切に「練習問題」が整備されており学習内容の習熟につながるよう工夫されている。 ○ 各領域の内容が系統的・発展的に配置されており、各学校の年間指導計画にも適合できる内容になっている。 ○ 巻末には、数学広場として「既習内容の振り返り」「学習内容の習熟」「学習内容の活用」といった教材が整備されており、生徒の興味・関心に合わせて学習できるように編成されている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 活用の場面では、「状況整理」「問題の解決」「深める」といった3つのステップを踏む形になっており、生徒たちの主体的な学習を促し、思考力・判断力・表現力の育成につながるよう配慮されている。 ○ 生徒が興味・関心を持って問題に取り組めるように、身の回りで起こりうる現実的な題材が選定されている。また、考える部分では動画が用意されており、イメージの補完に役立っている。 ○ 人種や性に配慮したキャラクターを登場させ、共通の登場人物と3年間学び続けることで、楽しく学習に取り組めるよう配慮されている。また章末問題が習熟度別に整備されており、様々な生徒の実態に合わせて活用できるに配慮されている。 ○ 環境問題や今日的な課題などを題材とすることで、学んだことを他教科と関連付けて活用できる工夫がされている。 ○ 考え方のヒントや解説動画、補充の問題などの二次元コードが付随しており、各自の自主学習や発展的な学習に取り組みやすいように配慮がされている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と	○ 文章の区切りが分かりやすいように区切られており、今どの問題に取り組んでいるのかなど、生徒が見やすいレイアウトに配置されている。 ○ 生徒の活動場面では、「～しましょう」といった、生徒が取り組みやすい表現になっている。また、例やまとめなどは「～である」といった表現になっており、メリハリのついた読みやすい文章になっている。 ○ ユニバーサルデザインフォントが使用されている。また、文字の大きさや行間なども読みやすいように配慮されている。 ○ 適切に図や写真を用いて問題のイメージを補完している。生徒の理解につながるよう工夫されている。 ○ 二次元コードを利用することで、教科書の内容が精査し、教科書本体を軽量化するように工夫されている。また、再生紙や植物油インキを使用するなど、環境やアレルギーにも配慮されている。						

種 目	数 学	発 行 番 号 の ・ 略 称	1 1	教 科 記 号 の ・ 番 号	数 学	書 名	中学校 数学 1 中学校 数学 2 中学校 数学 3
			学 図		0 1 1 - 7 2 0 1 1 - 8 2 0 1 1 - 9 2		
1 内 容 に 関 する こ と							
2 組 織 と 関 配 する こ と							
3 学 習 と 関 指 導 する こ と							
4 表 現 と 関 体 裁 する こ と							

○ 章の導入では多様な数学的活動が設定され、思考力や表現力を育成するように工夫されている。

○ 内容毎に生徒が疑問に思い、自ら考えていく過程を対話形式で掲載することで、問題を数学的に解決していけるように工夫されている。

○ 章末に、その章で学んだことを振り返ることができるチェック項目があり、自分ができるようになったことを確認できるようになっている。

○ 章末には、基本、応用、活用、深化の四つに分類された問題があり、習熟度に合わせた学習ができるように工夫されている。

○ 生徒の実生活に関連した題材や様々な地域の資料が偏りのないよう配慮され、巻末に資料や図の出所、出典が明示されている。

○ 節末に既習事項に関連した話題や問題、そして章末には応用、活用、深める課題があり、生徒が自分から進んで取り組むことができるよう適切に配列されている。

○ 目次の領域ごとに既習内容が記載されていて、つながりを意識しながら学習していけるよう配慮されている。

○ 章の始まりでは、章の学習で必要になる既習事項が振り返られるように構成されており、系統性を意識させながら、スムーズに学習に臨めるように工夫されている。

○ 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る問題が掲載されている。特に「計算力を高めよう」を1ページ掲載し、二次元コードを利用した丁寧な解説が見られるよう工夫されている。

○ 巻末の「見方・考え方をまとめよう」では、1年間で学習してきたことについて、具体的にどのように解決してきたかを振り返ることができるようになっている。考える際に見通しをもてるように方向性が示されている。

○ 3年の巻末「高校へのかけ橋」では、中学校数学と高校数学の関連を紹介しており、高校数学に興味を持てるように配慮されている。

○ 導入では、生徒が興味・関心をもてる題材が選定されている。さらに吹き出しで疑問を投げかけていて、見通しを立てて考えられるようになっており、対話を通して深い学びに発展できる。

○ ページ内の、「見方・考え方」では、問題解決へのヒントが記載されており、自力解決ができるように工夫されている。

○ 内容ごとに「次の課題へ」があり、次時の学習に興味を持たせるとともに、予想しながら進めていけるよう工夫されている。

○ 「トライ」「Tea Break」の発展的な問題や、反復練習ができる「計算力を高めよう」があり、生徒の多様な能力に対応している。

○ 問には、二次元コードが記載されていて、解き方が分かる「パトロール隊」や発展問題の「チャレンジ」が活用できるようになっている。

○ 新出用語や地名などにはふりがなが付いており、生徒の発達段階を考慮した記述になっている。

○ 教科書の使い方等が詳しく記載されていて、学びの進め方が分かるよう配慮されている。

○ 各章の扉には、日常生活に関連した疑問が色彩豊かな写真や図を使用して提示されており、生徒が興味を持って新しい単元に入れるように工夫されている。

○ 本文には、ユニバーサルデザインフォントを使用している。さらに、文字の大きさや色使い、レイアウトについても、誰にでも見やすいように配慮されている。

○ 環境に配慮した紙と植物油インキを使用している。

種 目	数学	発 行 番 号 の ・ 略 称	4 大日本	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	数 学 7 0 2 8 0 2 9 0 2	書 名	数学の世界 1 数学の世界 2 数学の世界 3
1 内 容 に 関 する こ と	○ 「数学の世界へようこそ」では、問題解決への流れが示してあり、数学の学習の進め方が明記されている。 ○ 章の始めに生徒が主体的にやる気を持って取り組めるような導入が設定されている。 ○ 数学的活動の中で、数学的な見方・考え方を働かせるような、分かりやすい具体的な例を設けており、生徒がよりやる気がでるような工夫がなされている。 ○ 「この教科書の使い方」では、色彩豊かな配色で、わかりやすく説明されている。 ○ 「プラス・ワン」を設けることで、学びを深めることができるなど、基本的な学習から発展まで工夫されている。 ○ 「ふり返ろう」では、基本的な内容が精選されている。 ○ 巻末の「数学体験館」では、生徒が数学に興味や関心がわくような、情報が網羅されている。 ○ 「数学の目でみてみよう」では、自分でPDFを印刷して、模型を作ることができるよう、工夫されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ もくじには「これまでに学んだこと」の内容が明記されており、既習事項を振り返ることで、学習の効果が上がるように設定されている。 ○ 「めあて」が明確に示されている。 ○ 基本的な内容の確実な定着を図る問題が掲載されている。また、発展的な問題も考えられて掲載されている。 ○ 身近な場面を取り扱う題材が配列されている。巻末には、疑問に思ったことから選択して取り組むことができる「課題学習」が配列されている。 ○ 巻末には「課題学習」が配置されており、生徒のやる気に合わせて問題を選択して取り組むことができるように配慮されている。 ○ 基礎から発展的な内容まで確実な定着を図る内容が掲載されている。また、学習したことを生かして取り組む発展的な内容がバランスよく掲載されている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 章末に「活用・探求」を設けており、思考力・判断力・表現力を育成できるように工夫されている。 ○ 「レポートを書こう」「研究をしよう」「ノートの作り方」等、学習の手引きが豊富である。 ○ 「レポートを書こう」や「研究をしよう」では、デジタル教材が適切に配置されている。 ○ 数学の身の回りの事象との関連を扱い、他教科との関連に配慮している。 ○ 「プラス・ワン」や「補充問題」、「力を伸ばそう」が設けてあり、生徒の学力に応じて取り組むことができるように配慮されている。 ○ 「保護者のみなさまへ」では、家庭でも学習をふり返ったり深めたりすることができるように、自分で取り組むページを設けられている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に と る	○ 1学年では、「数学へようこそ」において、中学校数学に興味を持てるよう表記、表現に配慮されている。 ○ 環境に配慮した紙と植物油インキを使用し、表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工されている。 ○ 生徒が親しみを感じやすく、可愛いキャラクターの「オ〜」「リカイ」も設定されている。 ○ 全体的に、日常生活に関連した題材を取り扱っており、生徒が興味を持てるような工夫がなされている。 ○ ユニバーサルデザインフォントを使用しており、全ての人に見やすいデザインになっている。また、色遣いについても、全ての生徒に見やすい配色になっている。 ○ 1学年で使用する文字を大きくするなど、発達段階に応じて配慮されている。						

種 目	数 学	発 行 番 号 の 略 称	1 1	教 科 記 書 号 の 番 号	数 学	書 名	これからの 数学1 これからの 数学2 これからの 数学3
			数 研		1 0 4 - 7 3 1 0 4 - 8 3 1 0 4 - 9 3		
1 内 容 に 関 す る こ と							○ 生徒が対話を通して疑問をもち、問題解決していく様子を掲載し、問題を数学的に解決する過程が分かりやすく工夫されている。 ○ 章の学習の前に既習事項の学び直しができる「ふりかえり」があり、系統性を意識しながら新しい学習に入れるような構成となっている。 ○ 数学的活動を各所に設け、興味・関心を高めるように工夫されている。 ○ 「練習問題」や「確認問題」などで基礎的・基本的な内容の定着を図る工夫や、巻末の「チャレンジ編」で発展的な学習を進めるための配慮がされている。 ○ SDGs を基に今日的な課題に関わる題材や、生徒の実生活に関連した題材など、偏りがないように配慮され、巻末に資料や図の出所、出典が明示されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 章の始まりでは、章の学習で必要になる既習事項が振り返られるように説明と問題が掲載されており、スムーズに学習に臨めるように工夫されている。 ○ 節ごとに「Q」「TRY」を配置し、数学的活動を通して新しい内容に興味を持ちながら学ぶことができる。 ○ 「問」「確認問題」とで基本的な知識や技能を確実に習得できるように配慮されている。 ○ 章末には基本的な内容の復習と発展問題、学んだことを活用する問題が掲載されており、生徒の多様な能力に対応している。 ○ 巻末の「数学旅行」では、様々な職業人を紹介し、社会と数学の関わりを紹介したり、身の回りの疑問を取り上げたりすることで、興味・関心を喚起している。 ○ 巻末の「チャレンジ編」では、学習した内容を確認するための問題と応用力を高める問題で構成されており、個に応じて復習できるように工夫されている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 導入では、生徒が興味・関心をもてる題材が選定されている。さらに生徒の対話を通して、見通しを立てて考えられるようになっている。 ○ 問には、二次元コードが記載されていて、振り返る問題、反復問題、難易度が上がる問題などで補充できるようになっている。 ○ 二次元コードでは、教科書の内容を動画やアニメーションで分かりやすくみることができることや、グラフや図形を動かすことで理解を深めていくことができるようになっている。 ○ ページ内の「ふりかえり」では、その学習内容に関係する既習内容を示して、復習しながら進めていけるようになっている。 ○ 巻頭に「学習の進め方」や「ノートをつく方」が示されている。数学的な見方・考え方についても記載され、学習に役立てられるよう配慮されている。
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と							○ 1 学年と 2・3 学年では問の文末表現を変更している。1 学年では、数学への抵抗を減らす工夫がされている。 ○ 親しみやすいキャラクターを活用し、表情を変えることで、生徒の学習活動を手助けできるように工夫されている。 ○ 学習のめあてが太字で目立つように工夫されており、生徒がめあてを明確にして学習が進められるようになっている。 ○ 資料、図及び写真等が必要に応じて配置されており、興味をもって学習できるよう工夫されている。 ○ 見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用している。さらに、文字の大きさや色使い、レイアウトについても見やすいように配慮されている。 ○ 環境に配慮した紙と植物油インキを使用している。

種 目	数 学	発 行 番 号 の ・ 略 称	1 1 6	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	数 学	書 名	中学校数学 1 中学校数学 2 中学校数学 3
			日 文		1 1 6 - 7 2 1 1 6 - 8 2 1 1 6 - 9 2		
1 内 容 に 関 す る こ と							○ 巻頭には学習の仕方が明記されており、教科書の使用の仕方や学び方を理解しやすいような工夫がされている。 ○ 巻末の「数学 マイ トライ」のコーナーには、SDGs との関連のある内容や数学を仕事に生かしている人の話などを取り上げており、一人一人の学習状況や興味・関心に応じて取り組んだり、学んだことをさらに深めたりすることができる。 ○ 「例」で学習内容を解説した後、「問」でその内容の定着を確認する流れになっているが、問の問題内容が適切で量も十分である。 ○ 身の周りの問題を取り上げ、さらに絵や写真を使うことによって興味・関心を高めるような工夫がされている。また、数学が社会の中で使われている場面を取り上げ、数学の必要性を実感させる話題も多い。 ○ 内容や資料に偏りがなく、出所、出典が明示されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 各章において、「章の扉」「節」「章末」の流れになっているが、各章の前にある「次の章を学ぶ前に」のページで関連既習事項の確認ができ、よりスムーズに各章の学習が行えるよう工夫されている。 ○ 1 時間の学習ごとに「めあて」がはっきりと明記されていることにより、その時間に身に付ける内容がわかりやすい。また、見開き 2 ページが 1 時間分となっているので見通しを持ちやすい。 ○ 基礎的基本的な内容の定着は「問」で、発展的な学習は「やってみよう」や「発展」で、とはっきりと明示されていることにより、個に応じた学習ができるような工夫がされている。 ○ 内容の分量や区分が適切である。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 巻頭に、数学の学び方や身に付けたい力が明記されており、生徒が数学をどのような態度で学習したらよいかがわかりやすい。 ○ 二次元コードは「見る」（動画）、「試す」（シミュレーションする）、「身につける」と目的がはっきりしており、生徒が自分で学習するときに利用しやすい。 ○ 学びに向かう力を育てるための課題が充実しており、内容も身の回りの問題や自分なりに説明することが必要な問題など多様なものとなっている。 ○ 学んだ内容に関する話題を取り上げた「数学のたんけん」では、発展問題だけではなく、防災、福祉・生活、歴史等の話題においても学んだ内容と関連づけた内容となっており生徒の興味をひく工夫がなされている。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と							○ 教科書にそのまま書き込むことができる枠やスペースが広くとられており、書き込みやすい。特に関数、図形、データの活用の部分は、数値やグラフ・図形を書き込むスペースが広く、教科書を使いやすくなっている。 ○ キャラクターのつぶやきや図、絵、写真等が多く、生徒が親しみや魅力を感じるよう配慮されている。 ○ 多様性に配慮したカラーユニバーサルデザインや、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しており、紙面が柔らかい印象となっている。 ○ 巻末に切り取ることができる「振り返りシート」があり、ノートに貼れるサイズとなっているので使いやすい。 ○ 製本は体裁がよく堅ろうであり、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用するなど環境への配慮がされている。

種 目	数 学	発 行 番 号 の ・ 略 称	1 7	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	数 学	書 名	中学数学 1 中学数学 2 中学数学 3
			教 出		0 1 7 - 7 2 0 1 7 - 8 2 0 1 7 - 9 2		
1 内 容 に 関 す る こ と							
2 組 織 と 関 配 す る こ と							
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							
4 表 現 と 関 体 裁 す る こ と							

- 各章の導入、本文、ふりかえりのページの内容や分量が適切であり、効率的に授業を進め、学習の充実と発展を図ることができるように工夫されている。
- 新しい章の学習への意欲を高めるために、章の導入である「Let's Try」の教材が生徒の興味をひくものとなっていて、スムーズにその後の章の学習へ入れるよう工夫されている。
- 教科書の紙面に出てくる生徒たちのつぶやきが、学習を進める上で友だちと一緒に考えているかのような設定となっており、協働による学習を模したもののようになっている。これにより学習意欲を高める効果も期待できる。
- 内容や資料に偏りがなく、出所、出典が明示されている。

- 各章において、
「学習する前に」（章につながる復習問題）
「Let's Try」（導入課題）
「学習のまとめ」（学習内容の確認）
「学んだことを活用しよう」（身の回りの問題への活用）
により成り立っており、復習→興味関心をひく→学習→確認→活用の一連の流れがそれぞれの単元の学習に取り組みやすいものとなっている。
- 「例題」の項目の上にその問題の特徴が記載されていることによって、何を目的とした問題か生徒がわかるよう配慮されている。
- 内容の分量や区分が適切である。

- 巻頭に、数学の学び方や身に付けたい力、ノートの取り方が明記されており、生徒が数学をどのような態度で学習したらよいか分かりやすい。
- 「例題」と「解答」の間に記載されている「考え方」があることで、問題を解く際のヒントとなり主体的な取組を促している。
- 問題についての図、及び具体物の絵や写真が豊富にあり、文章だけでなく具体物をイメージをして問題に取り組むことができるような工夫がされている。
- 練習問題の中でも、基本的な問題、定着を図るための問題、活用問題・発展問題というように難易度がすぐわかるようになっていて、生徒自身が自己の学びを調整しながら学習できるように配慮されている。
- 「数学のひろば」には実社会、歴史、英語等、数学以外の分野と関連した内容も取り上げられており、様々な出来事と数学との関連についても配慮がなされている。

- 見やすさ、読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用し、色合いや体裁もシンプルで全体的に見やすくなっている。
- 余白が多く色合いも落ち着いているので見やすく、書き込みやマーカー等でのチェックもしやすくなっている。
- 各章の導入である「Let's Try」の教材ページが見開きでゆったりとした配置となっており、さらに書き込めるようになっていて、生徒にとって取り組みやすいものとなっている。
- 製本は体裁がよく堅ろうであり、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用するなど環境への配慮がされている。

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和7年度使用

中学校 理 科

【理科】

2日間にわたり、4名の委員で中学校理科教科用図書の調査研究を行いました。

中学校 理科

中学校理科について、令和7年度の5社の教科用図書を調査いたしました。

- 各社とも、理科の目標に沿って、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成するための工夫がなされています。特に、自然の事物・現象について理科の見方・考え方を働かせて、自ら課題を見出し、見通しをもって観察・実験を行うこと、主体的に探究する活動を通して、自然についての理解を深め、新たな問題を見いだそうとする活動に工夫が見られます。
- 各社とも、探究的な学習の進め方、読み物・写真等の資料が充実しており、生徒の学習意欲を高める工夫がなされています。さらに、二次元コード等を用いたデジタルコンテンツも用意され、個々の学習者の進捗や問題意識に応じて学習が進められる構成になっています。
- 写真や図に関しては、各社とも生徒の興味・関心をひき出す素材を用いており、魅力的な教科書になっています。教科書のサイズがA B判またはB 5判を採用しており、開きやすく、余白を十分に生かしたレイアウトになっています。また、ユニバーサルデザインを取り入れた読みやすいつくりとなっています。

以上、当地区においては、以下の5社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

*東京書籍

鮮明な写真やイラスト、概念を定着させる図などを使って学習指導要領の趣旨や今日的な教育課題が単元構成に分かりやすく反映されている。また、観察、実験などの直接体験を重視した構成に加え、「分析解釈」「検討改善」「振り返り」の場面が具体的に示されており、科学的に探究する力が育成されるよう工夫されている。

*啓林館

探究的な活動を中心に単元が構成されており、探究的な学習が無理なく進められるように学習方法やワークシートが掲載されている。教科書の二次元コードからウェブサイトアクセスし、多様な資料を用いて学習を進められるよう工夫されている。

*教育出版

本文の重要語句が色分けされており、見やすく読みやすいレイアウトで資料が提示されている。実験では、表やグラフが鮮明に示されており、書き込みながら結果を記録できるよう工夫されている。

*学校図書

巻末に「補充資料」として、多くの資料が掲載されている。すべての観察、実験で「課題・方法・結果・考察」を見通して学習を進めることができ、科学的に探究する力が育成されるよう工夫されている。

*大日本図書

生徒の関心や好奇心をひき出す写真や資料が充実しており、問題を見いだす工夫がされている。単元のはじめに、既習内容が写真でまとめられており、系統性が意識できるよう工夫されている。

種 目	理 科	発 行 番 号 の ・ 略 称	2	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	理科	書 名	新編 新しい理科1 新編 新しい理科2 新編 新しい理科3
			東書		002-72 002-82 002-92		
1 内 容 に 関 する こ と							
2 組 織 と 関 配 す る こ と							
3 学 習 と 関 指 導 に 関 する こ と							
4 表 現 と 関 係 す る こ と							

○ 各学年に応じた科学的に探究する力の育成を重視した単元構成であり、理科の見方・考え方を働かせて教科の目標を達成するよう工夫されている。

○ 観察・実験などの直接体験を重視した構成に加え、「分析解釈」「検討改善」「振り返り」の場面が具体的に示されており、言語活動の場面が設定されている。

○ 各単元、章の最初のページに学習内容に関連した写真を大きく掲載しており、日常生活とのつながりを想起し、学習意欲を高めるよう工夫されている。

○ 章末に「学んだことをチェックしよう」「学びを生活や社会に広げよう」が掲載されており、基礎的内容の定着を確認し、発展的学習にも取り組めるよう工夫されている。

○ 写真や図表の地域や内容等に偏りはなく、今日的な課題を含め、幅広い分野の資料を掲載している。出所、出典が明確である。

○ 単元における課題解決に向けて、学習段階で何を理解し身に付ければよいのか、生徒自身が適宜確認できるようになっている。また、小学校・中学校での既習内容が掲載されており、学習内容同士のつながりにも配慮されている。

○ 単元ごとに「Before & After」「学んだことをチェックしよう」が設定され、生徒自身が課題設定から課題解決までの過程を確認しながら学習できるよう工夫されている。

○ 基礎的・基本的な知識と技能の確実な定着を図るための手立てが講じられており、読み物資料等を通して、学習内容と日常生活との関連付けにも配慮されている。

○ 掲載内容の分量や区分は適切であり、「まちなか科学」等の読み物資料を活用することで、さまざまな学校の年間指導計画の作成に対応できると考える。

○ 学習内容に合わせて豊富な資料が掲載されており、各地域で教材を探す際の一助となっている。

○ 日常生活に関連した問題発見の場面が設定されており、各単元に1つ「じっくり探究」が配置され、思考力・判断力・表現力等の育成及び主体的に探究しようとする態度を育成できるよう配慮されている。

○ 随所に注釈で「理科の見方・考え方」が明示されており、学習段階の場面で主体的・対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。

○ 適用問題が随所に配置されており、つまずきやすい内容には解説やデジタル教材が付けられており、個に応じた調整しながら学習できるよう配慮されている。

○ 他教科で学ぶことが注釈で取り上げられ、デジタル教材も配置されている。SDGs、防災などとの関連も図られるよう配慮されている。

○ デジタル教材が随所に配置されており、二次元コードを読み込むことで容易に学習内容の確認や定着につなげられるよう配置されている。

○ 見開きの初出箇所の用語や重要用語にふりがなをつけており、学年に応じた配慮がなされている。

○ 鮮明で大きなカラー写真やイラストが用いられている。人物等の吹き出しに考えるヒントが示されており、生徒が親しみや魅力を感じながら考える活動を進められるよう配慮されている。

○ ユニバーサルデザインフォントが使用されている。また、色覚特性に適應するようデザインされており、写真や図版の印刷が鮮明で実物に忠実な再現がなされている。

○ AB判を採用することで、写真やイラストが大きくなっている。図や写真背景に薄い黄色が用いられており、バランスよく配置されている。

○ 生徒の負担に配慮した軽量の紙を使用し、再生紙や植物油インキの使用で環境にも配慮されている。

種 目	理 科	発 行 番 号 の ・ 略 称	6 1	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	理科	書 名	未来へひろがるサイエンス 1 未来へひろがるサイエンス 2 未来へひろがるサイエンス 3
			啓林館		0 6 1 - 7 2 0 6 1 - 8 2 0 6 1 - 9 2		
1 内 容 に 関 す る こ と							○ 「課題」「仮説」「計画」「結果」「考察」といった探究的な学習の進め方が具体的に明示されており、生徒が見通しをもって学習を進めることで、理科の見方・考え方を働かせながら、科学的に探究するための資質・能力を育成できるよう考慮されている。 ○ 日常生活の中で学習内容と関連する内容や他教科との関連する内容の資料が豊富に掲載されており、生徒が直接体験を重ねながら、探究的な学習を進められるような手立てが講じられている。 ○ 学習内容に合わせて、さまざまな映像や写真、図、イラストなどの資料が準備されており、生徒の学習意欲を引き出すような工夫が施されている。 ○ 「部活ラボ」「お料理ラボ」「お仕事ラボ」「防災減災ラボ」など、日常生活と関連する内容が掲載され、学習内容を更に充実させ発展させていく方向性が示されている。 ○ 幅広い内容の関連資料が掲載されており、出所に関しては巻末に示されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 「つながる学び」「つながるページ」が準備されており、既習内容と学習内容のつながりを実感でき、系統性のある掲載配列になっている。 ○ 単元ごとに「学ぶ前にトライ!」「学んだ後にリトライ!」が設定されており、生徒が何を学び、何を身に付ければよいのかが明示され、単元を通しての課題解決に向けた系統性のある配列がなされている。 ○ 適用問題や映像を含めた基本操作の説明が準備され、基礎的・基本的な内容の確実な定着を目指した工夫が施されている。「Action—活用してみよう」では、学習した内容を生かし、さまざまな見方や考え方を働かせ、仲間と協働して課題解決を行うような発展的な課題が設定されている。 ○ 内容の分量や区分は適切で、さまざまな地域の自然や動物に関する資料が掲載されており、各校の特色ある年間指導計画の作成に広く適合するものと考えられる。 ○ さまざまな地域教材が例として掲載されていることから、それぞれの地域の中でどのような事物・現象を教材として扱えるのか、その方向性が示されている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 各単元で「探Q実験」が用意されており、「課題」「仮説」「計画」「結果」「考察」の過程に沿って学習を進めることで、課題を解決する思考力・判断力・表現力等の育成や主体的な学習態度の形成を進められるよう配慮されている。 ○ 学習内容によって「発表スライド」を準備するなど、自分の考えと他の人の考えを比べやすくすることで、主体的・対話的で深い学びを促す効果があると考えられる。 ○ タブレットやインターネットを活用するために二次元コードが準備されたり、分かりやすい写真や図表、イラストを用いたりすることで、生徒が自分の学び方に合わせて学習を進めるための工夫が施されている。 ○ 学習内容や他教科と関連する内容について、「〇〇と関連」等で表記がされ、精選された説明とイラスト、写真等で補足されている。 ○ 二次元コード、写真、イラスト、図表等が生徒の学習の流れに沿って丁寧に配列されている。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と							○ 重要語句が太文字で強調され、文章表現が精選され簡潔にまとめられており、学年に応じた表記、表現がなされていると考える。 ○ 本文記述に関連付けられたイラストや写真、吹き出しが豊富に準備されており、学習内容に親しみやすさを感じさせるような工夫が施されている。 ○ メディア・ユニバーサル・デザイン、ユニバーサルデザインフォントが使用されており、できるだけ多くの生徒に必要な情報が正しく伝わるような工夫が施されている。 ○ 学習内容ごとのレイアウトに統一感があり、ゆとりをもたせたバランスの取れた配置になっていると考える。 ○ 紙質がよく装丁もしっかりしており、再生紙や植物油インキを使用するなど、環境に対する配慮が感じられる。

種 目	理 科	発 行 番 号 の 略 称	1 7	教 科 記 書 号 の 番 号	理 科 0 1 7 - 7 2 0 1 7 - 8 2 0 1 7 - 9 2	書 名	自然の探究 中学理科 1 自然の探究 中学理科 1 自然の探究 中学理科 1
			教出				
1 内 容 に 関 す る こ と							○ 巻頭「探究の進め方」では、科学的な探究の進め方が順序立てて明記されており、各学年、各単元においても教科の目標が達成される構成になっている。 ○ 取り上げられている内容が、日常生活や社会の中でどのように役立っているのかが紹介されており、学習意欲が高まるように配慮されている。 ○ 単元末に「要点と重要語句の整理」「基本問題」「活用問題」の順に配列され、学習意欲を高めるように工夫がされている。 ○ 発展的な活動を紹介した「チャレンジ」が設定されており、主体的な探究の過程が重視されている。 ○ 探究の過程を通して、観察や実験に関する基本的な技能や、科学的に探究する力及び態度が身に付けられるように配慮されている。 ○ 写真や図表などの資料は地域や内容等に偏りがなく、防災・減災やSDGsなど今日の話題も取り上げられており、出所、出典も明示されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 各単元のはじめに「学んでいくこと」が明記され、これまでの学習内容が示されており、章ごとのねらいが明確に示され、系統性が意識できるよう工夫されている。 ○ 各単元、章のはじまりに「おさらい」として、これまでの学習内容が示されており、「学習前の私」「学習後の私」で自己の変容を認識できるように工夫されている。 ○ 「発展」では、イラストや図表とともに高校での学習内容とのつながりが記載されており、個に応じた指導に生かせる配慮がなされている。 ○ 各分野の記述量、図や表など適量で、各学校の年間指導計画に広く適合できるようにになっている。 ○ 巻末の「校外の施設を利用しよう」で、自分たちの住んでいる地域の施設を利用したり、活用したりする方法が紹介されており、主体的に学習内容を広げたり、深めたりできるように配慮されている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 「実験」のページが見開きになっていて、実験結果や考察を教科書に直接書き込みできるようにしており、実験の流れや結果を振り返りながら教科書で振り返りができるように配慮がなされている。 ○ 主体的・対話的で深い学びがイメージできるよう、吹き出しには、予想される生徒の考えや反応が示されており、探究の過程の中で科学的な見方や考え方を働かせて議論する場面が設定されている。 ○ 二次元コード「これまでの学習のおさらい」「要点をチェック」等を利用やデジタル教材「Webずかん」「参考リンク」「まなびリンク」で生徒の興味・関心に合わせて発展的な学習に取り組むことができるよう配慮されている。 ○ 「ハローサイエンス」で身近なことが取り上げられており、日常生活や他教科、高校の学習内容などとの関連も意識して学習できるよう配慮がなされている。 ○ 随所にデジタル教材が用意されており、ページの二次元コードを読み込むことで、簡単に学習に活用できる構成になっている。
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に 関 す る こ と							○ 初出箇所の用語や重要語句にふりがながつけられており、読み手に対する配慮がなされている。重要語句が色分けされていて、目立つように配慮がなされている。 ○ 学習内容に関することが見やすい表にまとめられており、学習者である生徒への配慮がなされている。 ○ 全体的に大きな文字で表記されており、さらにユニバーサルデザインフォントを採用していることでディスレクシアにも配慮がなされている。 ○ イラストや写真、表や図がバランスよく配置されており、生徒が書き込みをして楽しみながら学習ができるよう工夫がなされている。 ○ 表紙には、抗菌加工や防水加工されており、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用するなど、使いやすく環境への配慮がなされたつくりになっている。

種 目	理 科	発 行 番 号 の 略 称	1 1	教 科 記 号 の 番 号	理 科 0 1 1 - 7 2 0 1 1 - 8 2 0 1 1 - 9 2	書 名	中学校 科学1 中学校 科学2 中学校 科学3
			学図				
1 内 容 に 関 す る こ と							
2 組 織 と 関 配 す る こ と							
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と							

○ 探究の進め方が段階的に示されている。授業で行う観察・実験の「探究の手法」がそれぞれ具体的に例示されており、科学的に探究する能力の基礎と態度を育成するよう工夫されている。

○ 身の回りの自然現象を観察したり、自らの経験や実体験を生かしたりする学習が配置されている。日常生活との関連付けや直接体験を重視した学習に対応している。

○ 巻頭に、理科を学ぶ意義や科学的な考え方が実社会でどのように生かされていくのかの例示があり、学習意欲を高められるよう工夫されている。

○ 探究に必要な知識を身につけるページが整理されており、コラム「理路整然」で探究を深められるよう工夫されている。また、巻末の資料で興味・関心に応じた学習につなげられるよう配慮されている。

○ 資料に偏りがなく、土地の様子や自然現象、施設等は国内各地の写真が扱われている。環境保全、防災・減災、SDGs等の今日的課題に関わる話題も取り上げられている。

○ 全ての観察・実験が探究的な学習として進め方が明示されており、基本的な内容を理解した上で、課題解決の方法を習得し、学習を通してどのような力が身に付いたのかを振り返ることができる構成となっている。また、生徒自らが探究的な学習の計画を立てられるように組織・配列されている。

○ 単位時間ごとの見方・考え方が明示されており、学習の見通しをもつことができるよう工夫されている。また、課題とまとめが示されており、基礎的・基本的な内容の定着が図られている。

○ 主体的・対話的で深い学びの実現が目指せるように、学びのヒントやできるようになりたい目標が単元のはじめに示されている。

○ 各分野の記述量はほぼ均等である。区分に関しては、各学校の年間指導計画に対応できるよう配慮されている。

○ 動植物や自然現象の観察、各地で発生している自然災害等に関する学習などで、生徒の生活や各地域の実態に対応できるよう工夫されている。

○ 探究の過程の仮説や計画を立てる際の話し合いが重視されており、思考力、判断力、表現力等の育成に配慮がなされている。

○ 探究するときの主体的・対話的な学習の流れを示し、生徒一人一人が主体的に学びを深められる構成となっている。

○ 基礎問題である「学習のまとめ」、巻末の「計算問題」、「読解力強化問題」、思考をさらに深める「高校入試問題」等、個に応じたさまざまな学習内容が掲載されている。

○ 他教科との関連や、SDGsとのつながりを考えられるよう意図されている。巻末の資料等で総合的な学習の時間にも活用できるよう対応がなされている。

○ 全ページに二次元コードが配置されており、読み込むと教科書紙面に対応するウェブページを直接開くことができる。動画やデジタル教材を利用したり、チャットで質問したりすることで、個々の学習に有効活用できるよう工夫されている。

○ 理科に関する用語や小学校の配当漢字以外の常用漢字には、ふりがなが節単位の初出箇所につけられている。分かりやすい文章表現で、発達の段階にも配慮されている。

○ 章のとびらの写真や図を紙面に大きく表示している。人物の挿絵に吹き出しをつけて考え方のヒントを示すなど、生徒が親しみや魅力を感じながら考える活動を進められるよう工夫されている。

○ 発色性に優れた用紙の使用により写真や図版が鮮明であり、実物に忠実な再現がなされている。文字の大きさや色使い、図のレイアウト等の工夫により見やすいものとなっている。

○ 紙面の左側に本文が配置されており統一感がある。図版にはうすい青色の背景を用いて見やすくなるよう工夫されている。

○ 丈夫な表紙、本文用紙が用いられている。環境に配慮した再生紙や植物油インキが使用されている。

種 目	理 科	発 行 番 号 の ・ 略 称	4	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	理科 7 0 2 8 0 2 9 0 2	書 名	理科の世界 1 理科の世界 2 理科の世界 3
			大日本				
1 内 容 に 関 する こ と							○ 巻頭「理科の学習の進め方」では、科学的に探究する過程について明記されており、各単元においても教科の目標が達成される構成になっている。 ○ 日常生活や他教科との関連が図られた内容が多く、豊富な資料をもとにした探究的な活動により、幅広い教養が身に付けられるよう工夫されている。 ○ 教科書全体を通して、生徒が自ら関心や疑問を抱くことができるよう、写真や図、読み物の資料を多く取り入れることで、学習意欲を高める工夫がされている。 ○ 理科の見方・考え方を働かせることができるよう変数、比較、条件制御、分類、関係付けなどの視点が、吹き出し等を通して明記されている。 ○ 写真や図表などの資料は地域や内容等に偏りがなく、新しい情報や、今日的な話題が多く取り上げられている。出所、出典が明示されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 各単元のはじめに「これまでに学習したこと」が写真を中心にまとめられており、視覚的に過去の観察・実験を想起し、系統性が意識できるよう工夫されている。 ○ 単元や節のはじめに既習事項と単元を通した学習内容が掲載されており、見通しをもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ 「発展」では、高校での学習内容とのつながりが記載されており、個に応じた指導に活用できるとともに、系統性を意識した構成になっている。 ○ 目次には「継続観測(観察)」が示されている。1年を通じて学習する内容を明確に把握できるよう工夫されており、各学校の年間指導計画に広く適合できるようになっている。 ○ 「Science Press」「くらしの中の理科」では、内容に関連する話題や日常生活との関連が示されており、地域や実態に応じて興味・関心が広げられる構成になっている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ 「まとめ」「単元末問題」に加えて「読解力問題」があり、新たな課題について考えたり、資料をもとに説明したりする学習に取り組めるよう配慮されている。 ○ 吹き出しには、予想される生徒の反応や考えが示されており、生徒が生活経験や既習事項を思い起こし、学習に取り組めるよう工夫されている。 ○ 巻末の「つながる 理科の学習と算数・数学」では、単位の表記方法や計算方法、割合、比例について理科と算数・数学の関連を明確に示している。 ○ 各単元の最終節「課題を見つけて探究しよう」では、具体的な探究課題の例、方法、資料が示されており、自己の学びを調整しながら学習できるよう配慮されている。 ○ 学習に活用できるデジタル教材が用意されており、各ページの二次元コードを読み込むことで教師も生徒も容易にアクセスできる構成になっている。
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に 関 する こ と							○ 第1学年では各単元に「私のレポート」、巻末に「ノートやレポートの書き方」が掲載されており、基礎的・基本的な技能を段階的に定着できる構成になっている。 ○ 生徒の思考のヒントとなる吹き出しを多用したり、キャラクターを配置したりすることにより、課題に対して親しみを感じることができるよう配慮されている。 ○ 写真や図などの個人差を踏まえた配色になっており、誰もが見やすいように工夫されている。全体がUDフォントに統一され、読みやすい構成になっている。 ○ 見出しや図の配置、本文のレイアウトが統一されており、余白が十分で見やすい構成になっている。 ○ 表紙は丈夫で汚れにくくなるように加工しており、植物油インキを使用することで環境に配慮されたものになっている。

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

中学校 音 楽

【音楽】

2日間にわたり、2名の委員で中学校音楽教科用図書の調査研究を行いました。

中学校 音楽

中学校音楽について、令和7年度の2社の教科用図書を調査いたしました。

- 学習指導要領の目標を踏まえ、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽の見方・考え方を働かせ、資質・能力向上の育成ができるよう学習内容が適切に精選、配列されています。また、三つの資質・能力とそれに対応する学習内容や教材を示した内容が適切に配置され、音楽の学びが計画的に見通すことができるよう配慮されています。そして、どの教材においても、目標が見やすく提示され、その学習内容を発達段階に応じて、基礎的・基本的な学習内容から発展・補完的な学習内容まで幅広く対応できるよう工夫されています。
- 小学校とのスムーズな連携が図られるよう、その内容を踏まえた教材も多く取り上げられ、その継続した学習内容をさらに発展できるように組織的・系列的に配列されています。また、[共通事項]に基づく題材が明確に提示されており、教材ごとに学習のめあて、まとめの曲で構成され、見通しをもって確実に学習を進められるように配慮されています。そして、英語の歌詞や生活様式、復興ピアノの写真が掲載されるなど、他教科や道徳、総合的な学習の時間に関連できる内容となっています。
- 各界で著名な音楽家の写真やメッセージが掲載される等、生徒が親しみや魅力を感じやすい構成となっております。色彩、印刷は鮮明で見やすく、活字の大きさや字体も適切になっており、生徒が主体的に学習できるように工夫されています。また、SDGsを意識しており、再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮がなされています。そして、ユニバーサルデザインを意識したつくりとなっております、多くの人に見やすい工夫がなされています。

以上、当地区においては、以下の2社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

※教育出版

多種多様な音楽文化に触れ、様々な音楽活動に取り組めるよう工夫されています。学習内容の系統性が丁寧に配慮・工夫されており、表現、鑑賞、創作の学習内容がバランスがよくまとめられることで、学習の見通しをもって進めるのに適しています。また、主要部分の教材と選択可能なオプション部分の教材を組み合わせることにより、各学年の実態や年間指導計画に柔軟な対応ができるよう配慮されています。

※教育芸術社

音楽と豊かに関わりながら、学校生活での学びと自らの生活とをつなぐことができる構成となっています。そのため、学校や生徒の実態に応じて学習を進めていくのに適しています。また、明確な学習観点のもと、幅広く変化に富んだ学習活動を行えるよう多様な教材が用意されており、生徒が意欲的に取り組めるよう適切に配慮されています。

種 目	音楽 (一般)	発行番 号の・ 略称	17	教科記 書号の・ 番号	音楽 017-72 017-83 017-84	書 名	中学音楽1 音楽のおくりもの 中学音楽2・3上音楽のおくりもの 中学音楽2・3下音楽のおくりもの
			教出				
1 内容に 関する こと							○ 学習指導要領の教科の目標を踏まえ、多種多様な音楽文化に触れ、様々な音楽活動に取り組めるように工夫されている。 ○ 表現と鑑賞の関連を図った幅広い音楽活動を通して、音楽科の目指す目標を達成することができるように工夫されている。 ○ 興味関心を高める教材や学習活動の充実を図ることで、心情的な発達段階や能力に即して、体験できるよう工夫されている。変声期への対応など各学年での配慮が行き届いている。 ○ 内容は生徒が共感することができるものであり、多種多様な音楽に触れられる内容など精選されており、学習の充実と発展を図るよう工夫されている。 ○ 多様な音楽活動が選択できるよう、その音楽のよさや愛着が持てる学習内容となっており、教材の出所、出典が明示されている。
2 組織と 関係す ること							○ 教材は全学年を通した系統性に基づいて配置され、小学校で学習した内容を踏まえ、中学校における発達段階に応じたスムーズな連携が図られている。 ○ 音楽科の目標を踏まえて、各教材におけるねらいが初めに示されることで、授業のねらいと学習内容が確認でき、振り返りができるよう配慮されている。 ○ 学習内容の系統性が、〈学習MAP〉や〈学習の進め方〉を軸に築かれており、基礎的・基本的な内容の定着と発展的な内容を進めるための配慮がなされている。 ○ 各学校の生徒の実態に応じ、教材は各学年の授業時数とカリキュラムマネジメントの実態に応じ、過不足なく扱われ、活動の手順やポイントが簡潔に表記されるなど分量は適切である。 ○ 地域や学校の実態、生徒の発達段階に応じて、基礎的・基本的な力を身に付ける主要部分と、選択できる教材を組み合わせることができるよう配慮されている。
3 学習と 関係す ること							○ 思いや意図をもって、表現するために必要な技能を無理なく身に付けることができる教材が配置されているとともに、基礎的・基本的な学習内容に随時振り返ることができるよう配慮されている。 ○ 〈Active!〉や〈表現の仕方を調べてみよう〉〈話し合おう〉が設けられ、主体的・対話的で深い学びを導き出すよう配慮されている。 ○ 学習の見通しや活動例など分かりやすく示されており、生徒の興味関心及び個別最適な学習を深めることができるよう配慮されている。 ○ 英語の歌詞で歌唱する教材を扱ったり、SDGsに関する教材を扱ったりするなど他教科教材や総合的な学習の時間等との関連が配慮されている。 ○ 「まなびリンク」のピクトグラムが示され、学習に応じた動画等の資料がWEB上に過不足なく用意されており、写真・挿絵も適切に配置されている。
4 表現と 関係す ること							○ 楽譜の大きさや日本音楽の図譜、使用する言葉が中学生の発達段階に十分に配慮されている。 ○ 奥行きのある写真や親しみやすいイラストを用いることで、生徒が親しみや魅力を感じるよう配慮がなされている。 ○ 楽譜や文字は適切な大きさで、読みやすい配慮がされている。また、印刷も発色がよく鮮明で、カラーユニバーサルデザインやユニバーサルフォントなど多様な生徒への配慮がなされている。 ○ 文字の大きさ、文中の改行位置、写真・図版の大きさ及びレイアウト・イラスト形状が適切である。 ○ 表紙は堅牢で使いやすく、抗菌加工も施されているため、生徒が安心して長期間使用できる。再生紙と植物油インキを使用するなど環境面にも十分配慮されている。

種 目	音 楽 (器楽合奏)	発 行 番 号 の ・ 略 称	1 7	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	器 楽 0 1 7 - 7 2	書 名	中学器楽 音楽のおくりもの
			教 出				
1 内 容 に 関 する こと	○ 学習指導要領に示されている内容を踏まえ、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、資質・能力の育成ができるよう工夫されている。 ○ 基礎的・基本的な知識や技能を身に付けるために、「学びのねらい」が毎項ごとに上部に明記されており、それらを活用した表現の学習に取り組めるよう工夫されている。 ○ 生徒個々の習熟度や実態に応じ、表現の技能を段階的に身に付けることができる構成で、興味・関心を持って主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ○ 器楽表現と鑑賞の関連を図ったり、双方の近い楽器を聴き比べたりする等の構成で、表現と鑑賞の領域を横断した学習が図れるよう工夫されている。 ○ 歌唱教材や鑑賞教材として扱われた楽曲が多く取り上げられ、内容と資料が適正に構成されている。また、教材の出所、出典も明示されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こと	○ 管楽器、弦楽器、打楽器のまとまりで我が国や諸外国の音楽文化の理解を意図した教材を提示し、学習の見通しを踏まえて学びを深めることができるよう配慮されている。 ○ 学習内容が楽器ごとにまとめられ、各部の名称や姿勢とかまえ方、奏法の仕方等、学習のねらいを明確にして学習が進められるよう工夫されている。 ○ 全体が「演奏の仕方を身につけよう」と「合わせて演奏しよう」の二部構成になっており、基礎的知識や技能を身に付け、発展的学習で活用できるよう配慮されている。 ○ 主要部分の教材と選択可能なオプション部分の教材を組み合わせることにより、各学校の実態や年間指導計画に柔軟な対応ができるように配慮されている。 ○ 現代の生徒の生活や心情に即した教材を取り上げ、各地域における社会生活と音楽の関わり、我が国や郷土の伝統文化に触れる点まで広く対応できるよう配慮されている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こと	○ 「共通事項」に基づく題材が明確に示されており、教材ごとに学習のめあて、まとめの曲で構成され、見通しを持って確実に学習を進められるよう配慮されている。 ○ 既習曲や耳馴染みのある楽曲が扱われており、他者と合わせて演奏する活動を通して主体的・対話的で深い学びを実践できるよう工夫されている。 ○ 楽器ごとにインデックス、合奏の難易度表示、活動例、いろいろな用語や記号等の掲載があり、生徒自身が確かめながら学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ○ 英語歌詞、文化や伝統、流通、貿易、生活様式、復興空港ピアノ等、他教科や道徳、総合的な学習の時間などとの関連に配慮している。 ○ 「まなびリンク」のピクトグラムが示され、学習に対応した動画等の資料がWEB上に用意されており、学習を進める上で利用できるよう工夫されている。						
4 表 現 と 関 体 裁 す る こと	○ 使用する言葉が中学生の発達段階に配慮されており、難しい漢字のルビの表記も適切である。 ○ 各楽器の名手からの生徒へのメッセージや学習活動への助言、解説が掲載される他、写真・図版等も学習内容に応じ、生徒の興味・関心を引き出すよう工夫されている。 ○ 全体的に見やすく、カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントの使用等、細部にわたり配慮が行き届いており、色彩や印刷も鮮明である。 ○ 楽譜の大きさや箏の縦譜、写真や図版の大きさ及びレイアウトやバランス等、多様な生徒に使用されるための配慮と工夫がなされている。 ○ A4変形版で左右に余裕があり、表紙は堅牢で抗菌加工が施されている。再生紙と植物インキの使用、軽量で丈夫な紙質の使用により身体的負担や環境面に配慮されている。						

種 目	音 楽 (一般)	発 行 番 号 の ・ 略 称	2 7	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	音 楽	書 名	中学生の音楽 1 中学生の音楽 2・3 上 中学生の音楽 2・3 下
			教 芸		0 2 7 - 7 2 0 2 7 - 8 3 0 2 7 - 8 4		
1 内 容 に 関 す る こ と	○ 学習指導要領に示されている各学年の目標及び内容を踏まえ、豊かな情操を培うために、幅広い活動ができるように工夫されている。 ○ 生徒が親しみをもって取り組むことができる楽曲を精選しており、志を持ち、未来を創造する豊かな人間性の育成に繋げることができるよう工夫されている。 ○ 生徒の心情的な発達段階に応じて楽曲が精選されており、学習意欲を更に高められるよう工夫されている。 ○ 幅広い分野から教材を取り上げ、音楽のみならず文化的な側面から総合的に捉えられるよう工夫されている。 ○ 内容や資料において、十分な掲載量であり、多様な音楽活動が選択できるよう、教材が適切に配置されている。資料の出所、出典がしっかりと明示されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 各教材において組織的・系統的に配列されている。また、小学校とのスムーズな連携が図られ、学習の系統性が考慮された内容となっている。 ○ 明確な学習観点のもと、幅広く変化に富んだ学習活動を行えるよう多様な教材が用意されており、意欲的に取り組めるよう適切に配慮されている。 ○ 充実した楽典事項や「音楽を形づくっている要素」のページで、基礎的・基本的な内容の確認や発展的な学習を進めるための配慮がなされている。 ○ 教材が充実しており、各学校の年間指導計画や生徒の実態に合わせて幅広く対応できるよう配慮されている。 ○ 生活や社会と音楽とのつながりを実感できる教材を多く取り上げ、生徒や地域の実態に応じて、音楽活動ができるよう配慮されている。						
3 学 習 と 関 指 導 に 関 す る こ と	○ 学習目標や音楽を形づくっている要素を教材ごとに設定し、思考力・判断力・表現力等の育成と主体的な学習態度の形成を進めていくための工夫がなされている。 ○ 「学びのコンパス」では、学びの手立てが示され、見通しをもって学習に取り組むことができ、主体的・対話的で深い学びが実践できるように工夫されている。 ○ 幅広い音楽のジャンルから、生徒個々の興味関心に応じた資料を選択して学び、生徒の多様な個性や能力に広く対応できるよう配慮されている。 ○ 生徒の興味・関心・意欲を高めて、学習を一層深めることができるよう、「この頃、日本では…! ?」「耳でたどる音楽史」「特集」などが適切に掲載するなど、他教科や総合的な学習の時間等との関連に配慮されている。 ○ 挿絵・図表・写真がカラーで印刷されており、生徒がイメージしやすいように配慮されている。また、動画やコラム等で、楽曲に関する知識を更に学ぶことができるように工夫されている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と	○ 表記や表現は簡潔で丁寧で学年に応じて配慮されており、難しい字にはルビが振られている等、生徒が学習しやすいよう工夫されている。 ○ 補助資料として、各界で著名人のメッセージ等が掲載されており、生徒が親しみや魅力を感じられるよう配慮されている。 ○ 活字の大きさや字体は適切で、色彩、印刷は鮮明で見やすく、ユニバーサルデザインフォントが使用されており、誰もが読みやすい文章や楽譜となるよう配慮されている。 ○ AB変型版の紙面は左右にゆったりしていて、レイアウトやバランスが適切で美しく統一感がある。 ○ 再生紙や再生可能な植物油インキを使用するなど、環境にも十分配慮されている。表紙は優れた抗菌効果のある加工がされている。						

種 目	音 楽 (器楽合奏)	発 行 番 号 の ・ 略 称	2 7 教 芸	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	器 楽 0 2 7 - 7 2	書 名	中学生の器楽
1 内 容 に 関 する こ と	○ 学習指導要領の内容を踏まえ、音楽と豊かに関わりながら、学校生活での学びと自らの生活とをつなぐことができるよう配慮されている。 ○ 曲想と音楽の構造などの関わりについての気付きや理解を促すコラム等が適切に配置され、生徒自らより良い奏法を求め、主体的に学習できるよう工夫されている。 ○ 生徒の心情にあった楽曲の内容や習熟度に応じた編曲、生徒の実態に即し段階的に技能を習得できる内容であり、生徒が意欲をもって取り組める工夫がなされている。 ○ 我が国及び諸外国の楽器の基礎的・発展的な奏法や、独奏から多人数のアンサンブルまで様々な形態による学習ができ、学習の充実と発展を図ることができるよう工夫されている。 ○ 多種多様な楽曲や楽器等がバランスよく取り扱われており、幅広く学習することができるようにでき、写真や教材の出所、出典も明示されている。						
2 組 織 と 関 配 する こ と	○ 様々な楽器及び楽曲の特徴に合った、効果的な選曲や配列がなされている。また学習内容をまとめた「学び地図」で器楽の学習の見通しを持つことができ、学習の効果があがるよう配慮されている。 ○ 楽器ごとに「演奏を聴こう」「楽器を知ろう」等の、学習内容が楽器ごとにまとめられており、生徒が学習のねらいを明確に把握できるように工夫されている。 ○ 生徒が興味関心が持てるように多くの写真が掲載され、また丁寧な説明がなされることで基礎・基本的な奏法を取得できるよう配慮されている。 ○ 教材が豊富で、器楽演奏とアンサンブルの曲を分けて配列されており、各学校の年間指導計画に広く適合できるよう配慮されている。 ○ 多様なジャンルの楽曲が取り上げられ、多彩な楽器の組み合わせにも対応できる楽曲が掲載されており、生徒の生活や各地域の実態に適合できるよう配慮されている。						
3 学 習 と 関 指 導 する こ と	○ 「学習目標」「活動文」「音楽を形づくっている要素」が設定されており、音楽的な見方・考え方を働かせる視点の確認や主体的な学習ができるよう配慮されている。 ○ 「学びのコンパス」では、曲に対する自分の考えをもち、友達との意見交流を通して主体的な・対話的な深い学びが実践できるよう工夫されている。 ○ 様々な習熟度に合わせた編曲で取り上げられており、基礎・基本的な学習から発展的な学習へ段階的に工夫された配列がなされている。 ○ 我が国及び諸外国の楽器や楽曲を通して、その音楽文化に理解を深められるよう配慮がなされており、他教科や総合的な学習の時間等との関連が図れる工夫がされている。 ○ 学習に役立つ豊富なデジタルコンテンツを自由に見ることができるよう二次元コードが記載されており、関連した学習が進められるよう工夫されている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○ 楽譜は全体的に見やすく、難しい語句や漢字にはルビが振られており、表記や表現に配慮されている。 ○ 若手演奏家や著名人の写真を採用しており、中学生の視点に合わせたメッセージにより憧れや親しみを持ち、音楽活動への意欲・関心が持てるよう配慮されている。 ○ ユニバーサルデザインフォントを使用し、サイズや楽譜も鮮明で読みやすく表記されており、誰もが読みやすい文章や楽譜となるよう配慮されている。 ○ 楽譜の線の太さ及び音符の大きさや形等のバランスが的確で見やすく且つ使いやすい。また、リコーダーの運指と楽譜の構成間隔も適切である等、使いやすさに配慮した配置になっている。 ○ AB変型版の紙面は左右にゆとりがあり、製本は牢ろうである。再生紙や植物性インキを使用し、SDGsの観点からも環境にも配慮がなされている印刷方法である。						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

中学校 美 術

【美術】

2 日間にわたり、2 名の委員で中学校美術用図書の調査研究を行いました。

中学校 美術

中学校美術について、令和 7 年度の 3 社の教科用図書を調査いたしました。

- 新学習指導要領に則り構成され、生徒の発達段階に対応した内容で配列されていました。各題材の目標は、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱に基づいて示されていることで、生徒に身に付けさせたい力が明確になっていました。生徒自身が主体的に学習を振り返ったり、試行錯誤を繰り返したりと、生徒の資質や能力を育成できるように構成されていました。
- 表現や鑑賞のための資料が充実していました。レタリングや遠近法、日本の伝統色など、生徒が基礎的・基本的な事項を身につける手助けとなる内容となっていました。日本文教出版と開隆堂出版はそれぞれの巻末に、光村図書では主に技能に関わるものは美術 1 の別冊にしてありました。
- 鑑賞のページでは、屏風を 3 社とも 4 ページの見開きで大きく印刷し、迫力がありました。日本の絵画のページに和紙風の用紙を使用していたり、表紙と裏表紙がつながる装丁であったり、表紙の絵に凹凸のある加工がされていたりと、各社工夫を凝らし、生徒の興味を引くものになっていました。

以上、当地区においては、以下の 3 社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

日本文教出版

全ての題材において、表現と鑑賞が一体的に学習できるような配慮がされていました。大判の図版は鮮明で迫力がああり、学習に向かう生徒に興味関心を持たせるよう鑑賞作品の提示方法に工夫がされていました。

光村図書

発想・構想の段階で、制作過程の生徒の作品を載せることや、題材ごとに対話を促す「問いかけ」を示すことで、ものの見方・感じ方に関わる視点を絞って生徒の能力に広く対応していました。

開隆堂出版

各題材ページは「鑑賞」「知識・技能」「発想・構想」と区切って、それぞれの学習の目標をわかりやすく示し、目標と活動の関連を具体的に考えられるように工夫されていました。

種 目	美術	発 行 番 号 の 略 称	1 1 6	教 科 記 書 号 の 番 号	美術 1 1 6 - 7 2 1 1 6 - 8 3 1 1 6 - 8 4	書 名	美術 1 美術との出会い 美術 2・3 上 学びの実感と深まり 美術 2・3 下 学びの探求と未来
			日文				
1 内 容 に 関 する こ と	○造形的な視点を基に、3年間を見通したカリキュラムが系統立てられており、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力の育成に配慮されている。 ○三つの柱の養う力を学びの目標とし、[共通事項]を意識した「表現」と「鑑賞」の一体化を図った内容は、生徒の主体的な学習を促す工夫がされている。 ○発達の特性を考慮した題材設定により、各学年に対応した題材が設定は、生徒の学習意欲を高められるように工夫されている。 ○各学年の発達に応じた造形的な見方・感じ方を示すとともに、表現や鑑賞の多様な活動を通して、学習の充実と発展を図ることができるよう工夫されている。 ○さまざまな角度から捉えられる題材が配置されており、内容や資料とともに各学年の領域や各教科等との関連が図られ、各資料には出所・出典が明記されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○発達の段階に応じた学びを重視し、1年は見方・感じ方、2・3年は知的理解を深め、自己の価値観の形成を意識した題材が系統的に配列され、学習の効果があがるよう配慮されている。 ○題材ごとに「学びの目標」が設定されていることで、生徒がその題材で何を学習するかが明確になっている。また、「表現」と「鑑賞」が一体的に学習できるような配慮がされている。 ○題材に関する鑑賞資料、巻末に[共通事項]などの参考となる「学びを支える資料」が掲載され、「表現」と「鑑賞」を関連させながら発展的な学習が進められるように配慮されている。 ○資質・能力の三つの柱に基づく「学びの目標」を全題材に設定しており、各学年の年間指導計画に広く適合できるよう組織されている。 ○さまざまな地域の造形活動や取り組み、伝統工芸や美術作品などが掲載され、自分たちの住む地域や文化に関心を持ち、造形活動の参考になるよう配慮されている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○巻末には材料や用具の取り扱いをまとめた「学びを支える資料」がまとめられている。また、題材ページに[共通事項]への意識を促す「造形的な視点」を設定し、見方や感じ方の参考とすることで、主体的な学習態度の形成を進められるよう配慮されている。 ○題材ページに設定された「鑑賞の入り口」「造形的な視点」は、その題材における中心的な発問になっており、生徒の思考が深められ、主体的・対話的で深い学びを实践できるよう工夫されている。 ○多様な生徒の発想に対応した題材を取り入れている。また、「学びの目標」や導入ページの設定により、生徒が学習内容を把握し、見通しを持って取り組めるよう工夫されている。 ○題材ページや特設ページ、学びを支える資料は、他教科での学習を生かしたり、関連付けたりした題材や事例を掲載することで、横断的な学習が出来るよう配慮されている。 ○全題材に、題材導入の動画資料「学びのはじめに」が、設けてあり、題材への興味・関心を促し主体的に活動に取り組めるような構成の配置になっている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○題材名や主文、「表現のヒント」など、発達段階に合わせて、生徒が造形的な見方・考え方を意識し、題材に取り組めるような適切な表現になっている。 ○作家の作品、生徒作品、制作のプロセス、活動の情景写真などが多く掲載され、生徒が興味・関心を持ち、活動に取り組むやすくなるよう配慮されている。 ○見やすさを重視したUDフォントやカラーを使用し、読みやすいデザインで作成されている。鑑賞ページによって厚手のマット紙や高精細印刷が施され、鮮明である。 ○表紙と裏表紙がつながる巻頭や、作品の魅力を感じられる仕掛けが施された鑑賞資料などが掲載されている。図版と写真に大小のメリハリがあり、配置バランスも適切である。 ○印刷には植物性インクを使用し、表紙には耐水性のあるコーティングが施され、体裁が良く堅牢で、環境に配慮している。重さへの配慮として軽量化を図っている。						

種 目	美術	発行 番号 の・ 略 称	3 8 光村図書	教 科 記 書 号 の・ 番 号	美術 0 3 8 - 7 2 0 3 8 - 7 3 0 3 8 - 8 2	書 名	美術 1 美術 1 資料 美術 2・3
1 内 容 に 関 する こ と	○すべての題材に、造形的な見方・考え方に関わる目標を3観点で明記し、美術科での学習を通して、資質・能力が育まれるよう配慮されている。 ○他者と対話しながら制作を進める様子や、生徒が試行錯誤する過程で、自分と対話しながら表現活動を進める様子が掲載されており、対話的な学びを促す誌面の工夫がされている。 ○生徒の発達の段階に応じて、「美術1」は図画工作科とのつながりを感じられ、「美術2・3」では身に付けた多様な表現方法を深められるような配慮がされている。 ○各題材で、「表現」と「鑑賞」相互に関わる発想や構想の手立てや制作過程の紹介、作品の見方などが示され、学習の充実と発展を図っている。 ○掲載作品については、地域や時代、性別に偏りが出ないよう配慮されており、資料の出所、出展も明記されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○題材の初めに鑑賞の問いかけが提示され、「鑑賞」と「表現」を関連付けて指導できるような配列になっており、学習の効果があがるような工夫がされている。 ○美術科の目標をふまえて、すべての題材で、3観点の目標が示されていることで、身に付ける力や学習のねらいが生徒に分かりやすく明確に伝わるよう工夫されている。 ○3年間を通して使う材料や用具の資料[共通事項]に関わる内容などがまとめられている。生徒が必要に応じて参照できるような構成が工夫されている。 ○「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」の分野ごとに構成され、題材数や領域のバランスにも偏りがないため、各学校の年間指導計画に広く適合するように配慮されている。 ○全体を通して、各分野の作品や、ICT機器を使った幅広い作品を取り上げている。また、日本の工芸品や民族衣装などの郷土で生まれてきた美術作品などを紹介し、生徒や地域の実態に広く対応している。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○着目すべき「POINT」で、鑑賞と表現の[共通事項]を意識させるとともに、別冊で設けられた形・色彩・材料・光などに関する資料を生徒が適宜参照し、活用しながら学習を進められるように配慮されている。 ○題材の初めに鑑賞活動を提示するとともに、対話を促すような問いかけが示され、「表現」と「鑑賞」の相互の関連を図りながら、生徒に主体的、対話的で深い学びを促す工夫がされている。 ○多くの生徒作品を掲載するとともに、「みんなの工夫」や「作者の言葉」などから、作品の制作過程や多様な価値観に触れながら、学習できるよう配慮されている。 ○各教科等との関連コラムが設けられ、他教科との学びを意識しながら、横断的に「表現」や「鑑賞」の活動を行うことができるように工夫されている。 ○様々な国や地域の美術文化の紹介とともに、題材に関連する解説動画や技法動画などのウェブコンテンツが用意されている。該当するページには二次元コードが示され、表現や鑑賞の活動を支援できるよう工夫されている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○図版や写真のキャプションには、作品の名称、材料や技法、大きさ、制作年、作者名と生没年、出身地、簡潔な解説文が示され、学習を進める上での有効な情報となるよう配慮されている。 ○日本の絵画を鑑賞する題材では、風合いのある用紙を使用したり、鑑賞図版を大きく掲載したりすることで、鑑賞活動が深まるような工夫がされている。 ○ユニバーサルデザインフォントとカラーユニバーサルデザインを使用することで、見やすさに配慮されている。コート紙を使用することで、鑑賞図版や文字の発色が良い。 ○見開きのページが充実しており、視覚的に迫力のある紙面構成になっており、生徒の学習意欲を高める工夫がされている。 ○製本は堅牢で、ページを開きやすいよう綴じ方が工夫されている。また、環境への負担が少ない植物油インキを用いており、環境への配慮がされている。						

種 目	美術	発 行 番 号 の ・ 略 称	9	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	美術	書 名	美術 1 美術 2・3
			開隆堂		0 0 9 - 7 2 0 0 9 - 8 2		
1 内 容 に 関 する こ と	○各題材は観点別に「学習の目標」が明記されており、美術科で培いたい資質・能力の育成が整理され、生活の中の美術や多様な美術文化に触れられるよう内容構成されている。 ○表現及び鑑賞の関連が図られ、題材のねらいに応じてICTを活用する学習活動の具体的な内容は、生徒の主体的な学習活動を促せるような工夫がされている。 ○「美術1」の教科書では、巻頭に小学校の「図画工作」から「美術」への教科の繋がりを示した特設ページを設けることで、学習意欲を向上させ、既習事項を学習に繋げられるように工夫されている。 ○美術1、美術2・3と分冊にすることで、系統的・発展的な学習を意識した題材構成により、学習内容の精選と学習の充実を図るような工夫がされている。 ○各題材のページの題材名の上部に、他の題材との関連や、巻末の「学びの資料」との関連が明記されている。また、ユニバーサルデザインやSDGs等の今日的な教育課題に柔軟に対応できるような題材が組み込まれている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○題材内容は発達段階に応じた学習内容になっており、「表現」と「鑑賞」が関連付けて配置され、相互に学びが深まるように配慮されている。 ○題材ごとに設定された学習目標や題材名の副題から、育成したい資質や能力が示されており、目標と活動の関連を具体的に考えられるように提示されている。 ○〔共通事項〕に示された「知識・技能」の具体的事項について、社会や地域、各教科等とのつながりなどの内容が発展的に学べるように、巻末に「学びの資料」を設定している。 ○2・3年の学習内容が一冊にまとめられていることで、各学校の生徒の実態に応じた柔軟な年間指導計画が作成できるよう、配慮されている。 ○発達の段階に応じて、生徒自身の身近な題材から、日本の文化や歴史などへと幅広い題材に広く適合している。						
3 学 習 と 関 指 導 に 関 する こ と	○巻末には、表現活動や制作をする中で必要となる知識や技能に関わる「学びの資料」を掲載することで、生徒が主体的に活動できるような工夫がされている。 ○各題材のページにある「生徒への問いかけ」により、生徒自身の考えを深めたり話し合い活動を促す工夫がされている。 ○幅広い表現方法や多種多様な素材や用具を使った題材構成で、生徒の個性や思いに沿った多様なニーズによる表現が選択できるように配慮されている。 ○現代に活躍する作家や建築物、美術館などの活用、キャリア教育について取り上げるとともに、各教科との関連や美術と社会とのつながり等を意識した構成になっている。 ○写真や絵、図は適切に配置されており、各ページの解説や大型図版、解説資料や動画による二次元コードによって生徒の主体的な学びを手助けしている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○漢字にルビが振ってあることや、美術の用語の解説などがあることで、多様な生徒の発達段階に対応できるよう配慮されている。 ○「美術」のタイトル等の文字は大きく示され、表紙に凸凹のある特殊加工があることで、教科書を手にとった生徒達が美術の学習により興味・関心を持つことができる表紙になっている。 ○印刷は反射を抑えることで発色を鮮明に見せている。原寸大の図版や部分の拡大、見開きの大判資料などのページを設け、細部まで鑑賞できるような工夫がされている。 ○題材名や説明文、図版のレイアウトなどをバランスよく配置している。 ○製本は堅牢で、開きやすさが考慮されている。印刷インキは植物性インキを使用し、再生紙を使用するなど環境への配慮がされている。						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和7年度使用

中学校 保 体

【保健体育】

2日間にわたり、2名の委員で中学校保健体育教科用図書の調査研究を行いました。

中学校 保健体育

中学校保健体育について、令和7年度の4社の教科用図書を調査いたしました。

- 内容については、各社とも学習指導要領の主旨を踏まえ、保健体育科の目標「生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフの実現するための資質・能力を育成する」を目指すことができるように生徒一人一人の多様な個性に幅広く対応し、生徒が主体的に学習へ取り組むことができるような構成となっています。また、対話的な活動や学習した内容を自らの生活と関連させて広げたり、より深めたりするための工夫が随所に見られました。
- 組織と配列に関しては、学年毎組織的に配列されており、学習指導要領の標準時数内での構成で、各学校の実情に合わせて柔軟に対応できるような配慮がされています。各社とも基礎的・基本的な内容の定着と発展的な学習が進められるように段階的な課題提示がなされています。
- 学習と指導に関しては、主体的・対話的で深い学びを目指し、課題学習、ブレインストーミング、ロールプレイング、ディスカッション、実験・実習等、多様な学び方を分かりやすく示しています。さらに、二次元コードを通してデジタルコンテンツにアクセスすることで、多種多様な資料を活用して深い学びにつなげられるように工夫されています。
- 表現や体裁については、重要事項が太字での表記に加え、常用漢字に振り仮名がふられているなど、生徒が読みやすい内容となっています。ユニバーサルデザインを考慮したフォントやマークの使用、誰もが見やすい色彩と色調、適切な大きさの資料や写真など、読みやすさ見やすさを重視しています。また、各社とも3年間の使用に耐えるための丈夫な表紙、配慮したインキや再生紙の使用など環境にも配慮しています。

以上、当地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

- | | |
|-------|---|
| 東京書籍 | 学習の課題が明確に示されており、生徒が主体的に学習を進めることができるような工夫がなされている。学習した内容を自分の生活にあてはめたり、さらに調べたりする課題が設定されている。資料も適切で生徒が興味を示すような内容・デザインとなっている。 |
| 大修館書店 | イラストや図などの資料が豊富で見やすく掲載されており、生徒が興味・関心を持てる内容である。単元ごとに課題が示されており、生徒は学習の見通しを持ちやすい。 |
| 大日本図書 | 見開きで、本文と資料のページが分かれており見やすい。学習内容の要点がまとめられている本文で分かりやすい。 |

種 目	保健体育	発行 番号 の・ 略称	2 東書	教科 記 書 号 の・ 番 号	保体 002-72	書 名	新編 新しい保健体育
1 内容に 関する こと	○保健体育科の目標である「生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質や能力を育成する」を達成できるように、各章の構成が工夫されている。 ○学習意欲を高めるための豊富な読み物資料や巻末資料で個に応じた学習につなげ、発展的な学習ができるよう配慮されている。 ○巻頭で「この教科書の使い方」を示すことで、生徒が学びの見通しを持てるように配慮されている。 ○学習の流れが明確で見開きページが1時間の内容になっている。章末「学習のまとめ」で習得状況を確認でき、さらなる学びにつなげられるように工夫されている。「活用問題」で充実した学習ができるよう配慮がなされている。 ○技能として身に付ける内容については、「巻末スキルブック」としてまとめられており生徒が主体的に学べるようにデジタルコンテンツへのアクセスもできる。 ○学習内容に対する資料が適切に配置されており、巻末に出所・出典一覧を設け、学習効果が上がるような配慮がされている。						
2 組織と 関係 配列 すること	○各章のはじめには小学校、中学校、高校で学習することが明示されており、系統性のある指導ができるように配慮されている。 ○各章のはじめに「この章で学習すること」、1時間毎に「学習課題」が示されており、ねらいが明確である。生徒が見通しを持って学習できるように工夫されている。 ○各章末に知識の習得状況を確認できる「学習のまとめ」がある。知識を活用してより深く思考力・判断力・表現力を身に付けるための「広げる」活動が毎時間配置されている。 ○学年別に内容が配列されている。中学校で学習する内容について、生徒が見通しを持つことができるように工夫されている。						
3 学習と 関係 指導 すること	○1時間の学習内容が見開きページになっており、「見つける」「課題の解決」「活用する」「広げる」の学習の流れが明確で、生徒自らが学習する主体的学習態度を育成する配慮がなされている。 ○保健体育の学習方法として課題学習、ブレインストーミング、ディスカッション、実習・実験、ロールプレイング等、多彩な方法を用いて思考力・判断力・表現力を育成する学習展開が図れるよう工夫されている。 ○各章のはじめに「保健体育の職業」があり、様々な職種とその職業に就いている方々を紹介することで、キャリア教育の要素も取り入れている。 ○学習内容に関する動画や他教科の教科書紙面を参照できるDマークコンテンツが設けてあり、二次元コードでアクセスできるように工夫されている。						
4 表現と 体裁 等 に 関 する こと	○重要語句等に振り仮名がふられてあり、本文は分かりやすい表現で学年に応じて適切である。 ○イラストは学習内容を的確に表現しており、親しみやすいもので口絵や章末資料では今日的課題に関わる資料を数多く掲載し、魅力が感じられるよう配慮されている。 ○全ページカラー印刷されており、色彩を豊かにすることで生徒の興味・関心を引き付けるように工夫されている。 ○ユニバーサルデザインフォントで読みやすい。 ○色覚特性に適應するようにデザインされている。 ○図表の大きさ、写真が効果的に配置されている。 ○注釈が該当語句の近くに配置されていることで分かりやすい。 ○3年間使用する教科書なので、丈夫で開きやすい製本方法がとられている。また、再生紙・植物油インキを用いて環境・健康への配慮もされている。						

種 目	保健体育	発 行 者 の 番 号 ・ 略 称	5 0 大修館	教 科 書 の 記 号 ・ 番 号	保 体 0 5 0 - 7 2	書 名	最新 中学校保健体育
1 内容に関する こと	○保健体育科の目標である「生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質や能力を育成する」の達成に向けて、生徒が主体的に学習へ取り組めるような工夫がなされている。 ○健康・安全について、話し合う活動が多く、コミュニケーション能力や論理的な思考力判断力、表現力が育成される内容も豊富にある。 ○生徒が目を引くイラストである。また「コラム」では、身近に感じる内容が精選されており、より深く考えることができるよう配慮されている。 ○学習内容がスムーズに進むように構成されている。「学習のまとめ」ではその授業を振り返りつつ、学習の発展を図ることができるよう工夫されている。 ○イラストや資料が豊富に掲載されており、巻末には「資料の出典一覧」が明示されている。						
2 組織と配列に 関すること	○保健分野、体育分野ともに学年別の学習内容が配列されており、授業の見通しがもちやすい。 ○「きょうの学習」で本授業のポイントが示されている。 ○1時間の授業の流れの中で基礎的・基本的な内容を定着させ、その知識の発展を図る「特集資料」も掲載されている。 ○学年別に内容が配列されている。学習指導要領に示された16時間程度で指導できる内容構成になっている。 ○生徒の実生活に即した「事例」が掲載されており、興味をもって主体的に取り組めるよう工夫されている。						
3 学習と指導に 関すること	○「学習のまとめ」は、その時間に学習した知識を確認できる内容である。 ○「Webワークシート」を使い、意見の共有が図れるよう工夫されている。 ○ページ下部にある「ほり下げる」のクイズは、生徒が興味をもつような内容であり、自己の学びができるよう配慮されている。 ○他学年との関連や他教科との関連項目については、関連マークが示され、広がりのある学習ができるよう工夫されている。 ○「動画コンテンツ」によって、分かりやすく、生徒が興味をもてるように配慮されている。また、「Web 保体情報館」マークがあり、検索ワードも記載されており分かりやすい。						
4 表現と体裁等 に 関すること	○学習内容のキーワードが一覧になっており分かりやすい。 ○見開きで見るとキレイに色分けされており見やすい。 ○ユニバーサルフォントであり、振り仮名もふられていて読みやすくなっている。 ○文章と資料の文字を分けるため、枠取りなどされており、レイアウトやバランスとも見やすいように工夫がなされている。 ○環境に配慮した紙、植物油インキを使用している。						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

中学校 技 術

調査概要

【中学校技術・家庭（技術分野）】

2日間にわたり、2名の委員で中学校技術・家庭（技術分野）教科用図書の調査研究を行いました。

中学校 技術・家庭科（技術分野）

中学校技術・家庭科（技術分野）について、令和7年度の3社の教科用図書を調査いたしました。

- 3社ともに、学習指導要領のねらいを踏まえ、技術の見方・考え方を働かせながら適切な技術の発達を主体的に支えることのできる資質・能力が身に付く内容となっている。生活や社会を支える技術についての理解、技術に関する科学的な原理・法則と技術の基礎的な仕組みの理解、実践的・体験的な活動を通じた課題を解決する力の育成、実践を評価・改善するなど解決策を構想しようとする態度の育成などの内容について系統的な配列となっている。
- 使用工具や使用材料等、幅広い選択肢を持たせた多種多様な実習題材例が取り上げられており、生徒の発達段階、学校や地域の実態、指導計画などに合わせて指導の工夫改善ができるよう配慮されている。
- 各内容については、課題発見までのアプローチおよび学習のまとめについてはそれぞれの特色が見られる。一方、3社ともに、問題の解決策の検討、設計・計画、製作・制作・育成、評価・改善・修正、次の問題解決の視点という一連のプロセスは組織的に示されている。
- 教科書全体を通して、写真、イラスト、図表を掲載することで、生徒の学習への意欲の喚起や内容の理解、課題解決の手がかりとなるように工夫されている。また、随所に写真やイラスト等が資料として配置されており、生徒の興味・関心に合わせて学習内容が深まるよう配慮されている。
- 3社ともに、カラーユニバーサル視点から、フォント、配色、デザイン、レイアウト等、色覚を問わず見やすくなるように配慮されている。また、環境に配慮した用紙や植物油インキが使用され環境保全にも配慮してある。
- 3社ともに、小学校や他教科との関連を示し、学習の連携が取れるように配慮されている。さらに、実習や実験、保守点検における安全や衛生のポイント、環境や防災、伝統文化、情報モラル等との関連、SDGsの視点も含め、生活や社会、環境との関わりについて学習を深められるよう工夫されている。学習を広げるデジタルコンテンツが用意されており、授業だけではなく学習者が主体的に学習に取り組めるよう、個別最適な学びにも対応している。1社は、基礎技能をまとめた別冊のハンドブックが付属している。

以上、当地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

*開隆堂

企業や社会で実際に取り組まれている課題解決のプロセスと同様の手順で授業を進めていく構成になっており、生徒に授業だけではなく将来につながる学習であることを実感させる構成となっている。

各内容共通して、「学習課題」が設定されており、課題を解決するための「知識・技能」、検討した内容を共有する「伝え合う場面」という構成になっており、技術の見方・考え方を働かせながら学べるようになっている。

*教育図書

基礎技能をまとめた別冊が付属しており、具体的な問題解決のしかたが学習できる内容となっている。

振り返りの視点が明確に示されており、学習内容の定着化が図られる内容となっている。具体的なレポートの作成例が示されており、「学校教育の方針と重点」の内容に合った内容となっている。

*東京書籍

課題解決例として、学習のプロセスが丁寧に示されており、学習課題の解決を通して、学習者が主体的に取り組めるように配慮されている。また、各内容のまとめに「技術の最適化」が設定されており、学習した内容を振り返り、問題解決を通して実現したかったこと、社会が求めていることを「最適化」という視点で振り返ることができるようになっている。

種 目	技術・家庭 (技術分野)	発 行 番 号 の 略 称	9 開隆堂	教 科 記 書 号 の 番 号	技術 0 0 9 - 7 2	書 名	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて
1 内 容 に 関 する こ と							○ 各内容共通して、「基礎・基本の学習」「基礎・基本を活用した課題解決」「これからの技術について考える」という構成に設定されており、各段階で技術の見方・考え方を働かせながら学べるようになっている。また、小学校や他教科とのつながりについても明示されている。 ○ 「課題解決」の場面では、「問題の発見と課題の設定」「設計・製作(制作)」「構想・育成計画」「評価・改善」という構成が示されており、指導者、学習者ともに見通しを持って学習活動に取り組めるようになっている。 ○ 技術分野の基礎的・基本的な知識・技能を習得できるようにするとともに、実際に生活の中で活用されている事例を示しながら、科学的根拠に基づいた技術を学べるようになっている。 ○ 多種多様な実習例、参考資料を掲載している。実践的・体験的な学習内容が設定されており、教科の目標を的確に踏まえている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 内容は全体として系統的・発展的に組織されており、分量や配分は、授業時数や多様な指導計画などに対応できるように配慮されている。 ○ 「企業での製品開発までの流れ」が例示されている。社会で実際に取り組まれている課題解決のプロセスと同様の手順で授業を進めていく構成になっており、生徒に授業だけではなく将来につながる学習であることを実感させる構成となっている。 ○ マークが効果的に配置されており、注意事項や参考資料等、授業者、学習者共に活用しやすくなっている。視覚的にも注意をひく配色であり、判別しやすくなっている。 ○ 「防災」や「環境」など、SDGsの視点から、技術・家庭科が担うべき知識や技能について明示されている。 ○ 学習のまとめごと学習内容の「評価・活用」「これから」が設定されている。また「やってみよう」が示されており、発展的な学習に取り組めるようになっている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○ どの内容についても、学習者が実践的・体験的な学習活動を通して、身に付けた内容を活用して未来の生活をよりよくしていこうとする意欲を高め、自ら課題を設定し解決していく力を身に付けさせることができるように工夫されている。 ○ 各内容共通して、「学習課題」が設定されており、課題を解決するための「知識・技能」、検討した内容を共有する「伝え合う場面」という構成になっており、技術の見方・考え方を働かせながら学べるようになっている。 ○ 免許外の教員が担当することが多い教科であり、授業展開が明示されていることで、戸惑うことなく指導できるように配慮されている。 ○ 学習課題の解決を通して、生徒が積極的に取り組むように配慮されている。また、「課題発見の方法」「解決策の考え方」など、その手法も示されており、検討した内容を伝え合う場面が設定されており、協働的に解決できるように工夫されている。 ○ ページの右上にQRコードが掲載されており、学習者が主体的に学習を進められるようになっている。授業の補足や学習のまとめとして活用できる資料を見ることができるようになっており、個別最適な学びができるよう配慮されている。
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に と							○ カラーユニバーサル視点から、個人差を問わない色覚特性に配慮されている。また、ユニバーサルデザインフォントを重要語句に使用し、可読性を高めている。 ○ 学習者の理解を促すよう、実習内容に応じて写真と画像を使い分け、判別しやすい配慮がなされている。また、写真については、作業内容等が学習者に伝わりやすいように、角度や方向が工夫されている。 ○ ほぼ全ページの右上に教科書に出てくる工具類や電子部品等が画像で掲載されており、学習者の興味関心を高めている。 ○ レイアウトは見開きを有効に活用しており、左から右に順に学習内容を進めていくことが分かりやすくなっている。本文及び参考資料との区別も明確である。

種 目	技術・家庭 (技術分野)	発 行 番 号 の 略 称	6	教 科 記 書 号 の 番 号	技術 006-73	書 名	新技術・家庭 技術分野 明日を創造する
			教図		技術 006-74		新技術・家庭 技術分野 明日を創造する スキルアシスト
1 内 容 に 関 する こ と							○ 学習指導要領の趣旨を踏まえ、技術の見方・考え方を働かせ、基礎的な学習から問題解決の流れが学習できる内容となっている。また、別冊の「スキルアシスト」によって具体的な問題解決のしかたが学習できる内容となっている。 ○ 教科書内「技ビト」「スゴ技」によって生活の営みに係わる見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせることができるとともに、職業観・勤労観に触れることができる内容となっている。 ○ 事故防止のための作業の心得や「安全」「衛生」という項目が詳細に示されており、安全・衛生指導が十分に留意されている。 ○ 章ごとに発達の段階に応じた学習過程で構成され、文章表記も精選されている。 ○ 生活や社会における技術など生徒の学習が充実かつ発展的に展開される内容となっている。 ○ 学習内容、図、資料など偏りがなく、出所、出典も明示されている。
2 組 織 と 関 配 す る に こ と							○ 1章「技術を見つけよう」2章「技術をいかそう」3章「未来をつくろう」に配列されており、発達の段階に応じた学習過程が展開されるよう記述されている。 ○ 教科の目標に則り、各章、各節のねらいが明確に示されているとともに「みつける」イラストによって、より具現化が図りやすい。 ○ 振り返りの視点が明確に示されており、学習内容の定着化が図られる内容となっている。さらに「やってみよう」では具体的なレポート作成が明記されており、学校教育の方針と重点に合った内容構成である。 ○ 内容と分量の区分については、年間指導計画に則り、偏りなく扱える構成である。 ○ 生活場面を想起させる内容であること、さらに職業人インタビューや先輩のメッセージなどが紹介されており、生活や地域の実態に応じて学習活動ができるよう配慮されている。
3 学 習 と 関 指 導 す る に こ と							○ 1章を通して基礎的・基本的な知識・技能の習得が可能である。その知識・技能を生かして問題解決学習に主体的に取り組めるよう内容・構成が工夫されている。 ○ 先生・生徒の問いかけが記載されていることで、主体的・対話的で深い学びを実践するための手立てに繋がっている。 ○ めあてや振り返りの明確化やスキルアシストの活用により、個々の能力や進度に応じて自由に学習が展開できるよう配慮されている。 ○ 小学校での学習と技術分野の学習がどのように繋がるのか関連付けられている。また、「探究」という視点で総合的な学習の時間につながる内容構成となっている。 ○ イラスト、図、表、QRコードなど適切に配置されている。また、スキルアシストでは、工具の使い方や栽培スキル、プログラミングの実習例などが詳細に記載されている。
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に こ と							○ 生徒が読み取りやすい表記、表現で示されている。重要語句との区別も明確に示されている。 ○ 4コマ漫画や生徒・先生イラストの発問により、生徒の思考を深める工夫がされており、親しみかつ魅力をもって学習に取り組めると考える。 ○ ユニバーサルデザインの考え方に基づいて編集されている。目に優しい色使いで、ストレスなく読みやすい。 ○ 図や表の大きさや配置、レイアウトやバランスが整っており、生徒の集中力が高まりやすい構成になっている。 ○ 再生紙、植物性インキが使用され環境への配慮がなされている。 ○ 製本は表紙が強く、体裁がよく堅ろう。

種 目	技術・家庭 (技術分野)	発行番 号の・ 略称	2 東書	教科記 書号の・ 番号	技術 002-72	書 名	新編新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology
1 内容に 関する こと	○ 各内容共通して、問題解決的な学習を通して、技術の見方・考え方を活用し、解決策を具現化させ、次の問題を発見できる力、将来にわたって活用できる力が育成されるように構成されている。 ○ 技術分野の基礎的・基本的な知識・技能を習得できるようにするとともに、実際に生活の中で活用されている事例を示しながら、科学的根拠に基づいた技術を学べるようになっている。 ○ 多種多様な実習例、参考資料を掲載している。 ○ 各内容のまとめに「技術の最適化」が設定されており、学習した内容を振り返り、問題解決を通して実現したかったこと、社会が求めていることを「最適化」という視点で振り返ることができるようになっている。						
2 組織と 関係す ること	○ 全体が学習指導要領に則った配列で構成されており、技術の原理や法則の理解、問題解決、評価・選択、管理・運用等ができる資質・能力を育成できる系統的に組織されている。 ○ 各内容の分量は、時数、学年配分などから見て偏りがなく、実習に必要な知識・技能を学習できるようになっている。 ○ 各学習内容に関連した専門家のインタビュー等が掲載されており、生活や社会で取り組まれている事例が紹介されている。学習者に授業と社会、自分の将来につなげることができる学習であることを実感させる構成となっている。 ○ 技術・家庭科が担うSDGsとTechnologyとの関連を各内容の導入のページに示し、「技術の見方・考え方」の活用について考えられるよう工夫されている。 ○ 学習内容の「基礎・基本」と発展的な「やってみよう」「調べてみよう」が設定されており、学習者の個性に合わせ、深い学びができる要は思慮されている。						
3 学習と 関係す ること	○ 各内容共通して、学習者が実践的・体験的な学習活動を通して身に付けた基礎・基本を活用し、味方・考え方を働かせながら、自発的に課題を解決していく力を身に付けさせることができるように工夫されている。 ○ 各学習内容の導入に話し合いの場面が設定されており、本時の目標を達成するためにどのような課題を解決する必要があるのか協働的な学習を取り入れて設定する構成になっている。 ○ 課題解決例として、「問題発見のためのステップ」「解決策の構想」「製作等」「評価、改善・修正」「新たな問題の発見」など、学習のプロセスが丁寧に示されており、学習課題の解決を通して、学習者が主体的に取り組めるように配慮されている。 ○ 全てのページの右上にQRコードが設置されており、マークで示された内容について掲載されている。学習者が自発的に学習を進められるようになっている。資料として活用できる動画や、他教科との関連内容などのデジタルコンテンツが充実しており、個別最適な学びができるよう配慮されている。 ○ 他教科との関連がマークで示されており、学習を深める配慮がなされている。						
4 表現と 関係す ること	○ 見やすく間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用している。資料や注釈には、それぞれ異なるフォントを用い、差別化を図っている。また、全ての生徒の色覚特性に適應するように配慮されたデザインになっている。 ○ 学習者の負担軽減のために軽量の紙を採用している。 ○ 本文、イラスト、写真、図表等は、連続的に掲載されており、読み進めることで自然に学習内容がまとまるように工夫されている。 ○ レイアウトは見開きを有効に活用し、見通しをもって学習が進められる構成となっているページと、2段組になっており資料や注釈を区別して掲載しているページがある。 ○ 製本は3年間の使用に耐えられるように丈夫なつくりである。また、再生紙・植物油インキを使用しており、環境に配慮したつくりとなっている。						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

中学校 家 庭

調査概要（調査報告）

【技術・家庭科（家庭分野）】

2日間にわたり、2名の委員で中学校技術・家庭科(家庭分野)教科用図書の調査を行いました。

中学校技術・家庭科(家庭分野)

中学校技術・家庭科(家庭分野)について、令和7年度の3社の教科用図書を調査しました。

- 3社ともに学習指導要領のねらいを踏まえて、3つの領域「家族・家庭生活」「衣食住の生活」「消費生活・環境」に共通する生活の自立と共生に必要な基礎的・基本的な知識および技術の習得を中心に目標が明示され、それを実現できるような導入と課題設定、まとめと振り返り、発展学習が配置されています。
- 小学校で学習したことを基礎とし、3つの領域で問題意識をもって、よりよい生活ができるように、生徒の興味・関心や地域や学校の実態、指導計画などを踏まえた指導の工夫改善ができるよう配慮されています。
- 学習した知識と技術などを活用し、これからの生活を展望する能力と実践的な態度を育む必要性から「生活の課題と実践」に関する事項は、学習の進め方とともに実践例が領域別に示されています。
- 日本の伝統文化、防災や環境教育、持続可能な社会の実現（SDGs）についても関連性をもたせ、課題意識をもって取り組めるよう工夫されています。
- 生徒同士で意見を交換する言語活動、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」（アクティブラーニング）の視点で、学習に取り組み学習活動を深めることができる構成になっています。
- 表現や体裁については、写真や図、イラストなどを適切に用いあり、特にQRコードを活用することによって、生活経験の少ない生徒に対応できるように工夫されています。
- 3社ともサイズがワイド版になっており、文字や色、他の教科や領域との関連性が図れるように「マーク」で示されています。文字は、ユニバーサルデザインを全ページに取り入れ、環境にやさしい用紙やインクを使用しています。

以上、当地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

*東京書籍

学習の流れが見やすく、分かりやすいレイアウトで、各領域の活動例や実習例が丁寧に解説してあります。家庭における基礎技能の定着が図れるようQRコードを掲載し、豊富な資料と動画で確認できるように工夫されており、本は生徒に配慮し軽量化されています。

*開隆堂

本文の内容を深める豆知識、科学的根拠となる図表、参考資料などの読み物資料も豊富で生徒の興味・関心を引き出すように工夫されている。領域のまとめで自己のまとめに利用できる配慮がされています。

*教育図書

QRコード横の説明はわかりやすく、生活経験の少ない生徒に対応できるように、動画や資料だけでなくまとめ学習にも利用できるように工夫されています。

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和7年度使用

中学校 英 語

<中学校英語>

本英語部会では、3名で6社から提案された令和3年度実施学習指導要領に準ずる教科用図書について、教科用図書採択基準に基づいて調査いたしました。

内容に関することでは、学習指導要領に示されている外国語の目標達成に向け、各社とも4技能5領域がさらに適切に配置され、コミュニケーションを図る資質・能力を高める内容になっています。

何ができるようになるかを、各社ともCAN-DOリストとして一覧表を巻末に掲載したり、中には前の学年のCAN-DOリストに掲載したりするなど、県教育委員会が示す方針に合致しており、生徒が自分の学びの成果を確認できるように工夫されています。

題材は、学校生活や日本文化、東北出身の人物や英語圏のみならず、世界各国諸地域にわたり幅広く取り上げられています。SDGsの各分野だけでなく、生徒にとって身近な題材や社会的な題材をバランスよく扱っており、生徒の知識・見識を広げるとともに、学習意欲を高め、学習の充実が図れるよう工夫されています。

題材配列に関しては、小中連携を意識しながらも、各社とも体系的な指導ができるように工夫されており、単元の最後には学習した表現を含む4技能5領域をバランスよく配置した言語活動が設定されています。

学習指導に関しては、QRコードを読み込むだけで、現行の生徒用デジタル教科書の内容に匹敵するような豊富なコンテンツが多くみられます。各社によって、特長に差異は見られますが、生徒一人一人が主体的に学習を進められるように配慮されています。また、職場体験学習や防災訓練、食の多様性に関する題材など、教科横断的な題材も多く配置され、学習活動全体を通して学びを深めることができるようになっています。さらに、巻末に領域別の学び方に関するアドバイス、言語活動の材料や方法が豊富に提示されており、生徒の基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得だけでなく、発展的な学習にも主体的に取り組むことができるよう工夫がされています。

表現と体裁については、各社ともカラフルな色合いや落ち着いた色合いなど方向性を定め、題材に合わせたデザインやイラストを採用しており、生徒が関心をもって取り組めるように配慮されています。使われている文字は、各社とも小中連携を意識し、導入時には英語にもユニバーサルデザイン書体を採用しています。さらに、発達段階に応じて手書き風の文字や明朝体も使用し、多様な書体に接することができるよう工夫されています。日本語については、各社ともユニバーサルデザイン書体を採用し、誤読を防ぐための配慮がされています。教科書の大きさは2社がワイド版サイズを採用し、他の4社がA版サイズを採用しており、書き込みスペースを設けるなどの工夫が見られます。紙質や製本については、再生紙や植物油インキを使用するなど環境への配慮が伺えます。各社とも、軽量化と堅牢性を両立させ、さらに開きやすさにも配慮しており、長期間安心して学びに集中できる工夫がされています。

以上、本地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

- 開隆堂 Sunshine ○発達段階を踏まえながら、生徒の興味関心を引くような題材を豊富に取り上げている。また、単元末のReview & Retellは、学習したことを活用してのパフォーマンス活動がしやすくなっている。QRコードのコンテンツも個別の学びに対応したものが充実している。
- 東京書籍 New Horizon ○基本的なものだけでなく、発展的な学びに十分に対応できる題材が多く扱われている。また、各ActivityやReal life Englishは、生徒の「思考力・判断力・表現力」の育成に配慮した内容となっている。QRコードのコンテンツも豊富である。
- 光村図書 Here We Go! ○各UnitのGoalでは、「思考・判断・表現」の活動を取り扱い5領域がバランスよく学習できる。また、巻末付録「Let's Talk」や「学び方ガイド」では学習のヒントが領域別に掲載されており、発展的な学習に有用である。

種 目	英 語	発 行 番 号 の 略 称	3 8	教 科 記 書 号 の 番 号	英 語 038-72 ・ 038-82 038-92	書 名	Here we Go! ENGLISH COURSE 1 Here We Go! ENGLISH COURSE 2 Here We Go! ENGLISH COURSE 3
			光 村				
1 内 容 に 関 す る こ と							○各Unitの冒頭に、5技能の中の目指す活動を提示し、生徒が目標を持って学習しやすい表示となっている。また、Goalでは「思・判・表」の活動を取り扱い5領域がバランスよく学習できる工夫がなされている。 ○巻末に学年ごとの「英語の学び方ガイド」「英語のしくみ」等が示されており、生徒が自分の必要性に応じて主体的に学習できるような、個別最適な学びの工夫がなされている。 ○帯教材として、「その場でスピーキングLet's Talk」が入っており、発達段階に応じて内容を深化させた協働的な言語活動ができる。 ○生徒にとって身近な題材と、社会的な課題や題材をバランスよく取り扱っており、生徒が主体的に考え無理なく学習に取り組める内容になっている。 ○文法のまとめでは、ポイントが整理されて説明されており、生徒が混乱しやすい点についても丁寧に触れている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○1年生のUnit1の前にはLet's Be Friends!が設定されており、小学校の復習と中学校の学習への準備ができるよう配慮されている。 ○各学年の巻末に、CAN-DOリストが領域ごとに設けられており、自分の目標に対する達成度を意識して学習を進めることができるようになっている。 ○1年生のUnit3までは、イラストと吹き出しで本文が構成されており、生徒の意欲喚起へつながる工夫がされている。また、各学年の巻末付録「Let's Talk」や「学び方ガイド」には、発達段階に応じた学習のヒントが領域別に掲載されており、発展的な学習を進める際の学習に配慮されている。 ○言語材料の分量は適切で、余裕をもって学習活動を進められるように設定されている。3年生では題材に読み物が多く扱われるようになり、中高接続が意識された配列となっている。 ○自分の身の回りのことや地域などに関わる表現活動を多く設定し、身近な事物を通して英語を身につけられる構成となっている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○単元を通して身近な話題についてペアでの自己表現活動に取り組ませて表現に慣れさせた後に、単元末のGoalでグループやペアで課題解決的な言語活動に取り組む構成となっている。 ○実生活に即した状況設定のもとでコミュニケーション活動に取り組めるような工夫がされている。巻末のSMALL TALKでは身近な話題について即興的なやりとりができる力をつけるための帯教材が提示されている。 ○各学年の巻末の「英語の学び方ガイド」では、英語学習者の悩みに寄り添ったアドバイスが提示され、学習者がより主体的に学習に取り組めるような支援がなされている。 ○平和や環境など、SDGSに関連した題材を多く取り上げ、他教科との関連も図っている。 ○実写動画や文法説明アニメなど、デジタルコンテンツの内容が充実している。デジタルコンテンツを使うことで学習に取り組みやすくなるような支援がされている。
4 表 現 と 関 体 裁 す る 等 に と							○表記や表現は全学年で統一がなされており、1年生のUnit1の冒頭では、手書き風の表記があり、生徒が文字を書く際のイメージがつかめる。 ○帯教材としての「その場でスピーキングLet's Talk」がA4サイズではなく、生徒の興味を引く体裁である。 ○全体的に見やすい色の配列で、イラストや文字のバランスなどレイアウトの面でも工夫がなされている。 ○生徒が学習活動を行う上で、コミュニケーションの場面や題材の状況を理解しやすいように、イラストや写真が適切な場所に配置されている。 ○サイズがワイド版でありA4版と比較するとページ数が20ページほど多いが、重さはそれほど変わらず、生徒の負担にはならないと考える。

種 目	英 語	発 行 番 号 の ・ 略 称	1 5	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	英語 015-72 015-82 015-92	書 名	NEW CROWN English Series 1 NEW CROWN English Series 2 NEW CROWN English Series 3
			三省堂				
1 内 容 に 関 する こ と							○Lessonの冒頭に、最終的なGoal Activity が示されており、4領域5技能のバランスを図った言語活動が組み込まれており、コミュニケーションを図る資質・能力を養う工夫がなされている。 ○Lessonの振り返りとして、Goal Activityの最後に「振り返り」が明記されており、生徒が自らの学びを振り返り次の学習に生かせるよう工夫されている。 ○なじみのキャラクターを題材にしたり、四コママンガを翻訳したりするなど、生徒にとって英語が日常的で気軽に触れられるものとして扱われている。 ○各学年とも、段階的に文章量が増えていくことで、少しずつ長文を読み取る活動に慣れていくことができる。各学年の巻末資料には、復習だけでなく、発展的な言語活動の言語材料となる基本的な語句や事項が豊富に記載されている。 ○各学年とも、身近な題材や環境や平和等に関する社会的な題材をバランスよく取り入れており、巻末に出所・出典が明記されている。
2 組 織 と 関 配 す 列 る に こ と							○1年生のLesson1の前にはStarterが設定されており、小学校の復習と中学校の学習への準備ができるよう配慮されている。 ○学習の冒頭では、Goal Activityという単元の学習後にできるようになる活動が目標として書かれており、単元の最後では、その活動に対する自己評価欄が設けられている。 ○各単元の始まりから4技能を活用して文法事項を身につけられるよう工夫されており、Projectでは発展的な学習としてペアやグループでの言語活動が配置されている。 ○1年生からまとまりのある分量の英文が見られ、早い段階から中高接続を意識した構成となっている。Lesson毎に読むことや書くことへの比重に配慮があるため、全体的には年間指導時数内で余裕をもって指導できる内容となっている。 ○Read + Write/Speakでは、自分が経験したことや身の回りの事物を紹介する活動が多く掲載されており、生徒の実態に応じて工夫できるよう配慮されている。
3 学 習 と 関 指 導 す る に こ と							○単元末のGoal ActivityやProjectでは、「目的・場面・状況」を明確にした言語活動が設定されており、目標となる言語活動に向けて必要なことを段階的に学び、学習内容の定着を図る配慮がなされている。 ○単元末の言語活動は生徒が互いの意見や工夫を生かして課題解決に取り組めるような構成になっており、主体的・対話的で深い学びが実現できるような配慮がされている。 ○各学年で設けられているFor Self Studyでは英語学習のコツが取り上げられており、生徒が自分に合った学習方法を見つけやすいような支援がされている。 ○環境問題や科学技術、キャリア教育など、他教科や総合的な学習の時間との関連が図られた内容となっている。 ○写真やイラストなどの視覚支援が効果的に使われており、英文の概要を掴むための助けとなるような配慮がなされている。二次元コードから新出単語や本文の音声、アニメーション動画などにアクセスでき、自学自習に取り組みやすくなるような支援がなされている。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に と							○1学年の冒頭では、小学校での英語学習と中学校での英語の違いをわかりやすく記載しており、スムーズな導入への手助けとなっている。 ○生徒が見知っているアーティストやスポーツ選手等を題材にしたり、イラストや写真を豊富に提示したりすることで、親しみや楽しさを感じられるように工夫されている。 ○1学年の文字は書き文字と同じユニバーサル字体を使っており、2・3学年においても日本語の文字はユニバーサルデザイン書体を使っている。色彩も濃すぎない基調の色を多用しており見やすい。 ○学年に応じて、写真の大きさや使用頻度が考慮されており、グラフやイラストの配置もよい。 ○環境に優しい用紙や植物油インクを使用しており、表紙や裏表紙は、破れにくい丈夫な素材である。

種 目	英語	発行 番号 の・ 略称	17 教出	教科記 書号 の・ 番号	英語 017-72 017-82 017-92	書 名	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 3
1 内容 に 関 す る こ と							○ 4技能5領域の言語活動を段階的に展開しており、コミュニケーションを図る上で必要な資質・能力を無理なく総合的に育成できるような内容になっている。 ○ Lessonの冒頭に、内容理解面と活動面での学習到達目標が示されており、生徒が見通しを持って学習できる配慮がなされている。また、巻末のCan-Doリストで振り返りながら自己評価を進めることができる。 ○ 1学年は日常生活を基盤とした題材が組み込まれており、生徒が段階的に自己表現活動を行うことができる内容となっている。2・3学年に関しては、今日的な課題も組み込み、主体的に自分の考えを表現する内容となっている。 ○ Lessonの最後には、文法のまとめが記載されており、言語材料面での振り返りも確認することができる。 ○ 3年間を通して豊富な題材を扱っており、出所や出典が明らかである。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○ 小中連携や学年同士の接続を意識し、SpringboardやReview Lessonを通して、既習事項を復習することができる。 ○ 表紙見返しに1年間や3年間の目標を書くなど、長期的な目標も意識させる工夫がされている。 ○ Part1からTaskに学習を進めるにつれて、既習事項の理解から、それを活用した表現活動ができるように配列されている。また、学びの力を総合的に活用するProjectでは、生徒の関心を喚起しやすい人物や題材を取り上げる工夫がされている。 ○ 言語材料の分量は適切で、余裕をもって学習活動を進められるように設定されている。2年生後半から読み物題材が多くなり、3年生ではFurther Readingでまとまった分量の読み物題材が扱われ、中高接続が意識されている。 ○ 学校生活から校外の活動へと日常生活を扱った題材が多く、親しみやすさを感じながら学習を進めることができる。その後、徐々に時事・環境問題や外国に目を向ける題材が配置され視野を広げていく工夫がされている。
3 学 習 と 関 指 導 に 関 す る こ と							○ 単元前半の「Think and Try」でやりとりを通した自己表現活動で表現に慣れさせ、単元末の「Task」や「Project」で総合的な言語活動に取り組ませるなど、スモールステップで言語活動に繰り返し取り組めるような工夫がされている。 ○ 「Project」ではグループで取り組む課題解決活動が多く設定されており、協働しながら言語活動に取り組むことを通して主体的で対話的な深い学びに繋げるための工夫がなされている。 ○ 各学年に設けられた「Tips」では4技能に対応した英語学習のコツが取り上げられており、生徒の主体的な学びを支える工夫がされている。また、単元末の課題解決活動では思考ツールを活用し、得た情報や知識を整理し表現しやすい支援がなされている。 ○ 外国の地理や環境、科学技術など、他教科との関連がある題材を多く取り上げている。 ○ 単元の扉絵では写真が精選されており、単元の目的が掴みやすいレイアウトになっている。また、二次元コードから生徒の学び方を支援するような動画や学習内容の定着につながるワークシートを活用することができるようになっている。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と							○ 1学年ではユニバーサルデザイン書体を多用し、視認性に配慮しながら、段階的に文字の大きさが小さくなっている。その上で、明朝体など3年間の学習を通して様々な字体の読み物に触れることができるよう配慮されている。 ○ 文字の大きさや文字量、説明等の表現が学年の発達段階に応じて適切に変化しており英語に自然に慣れ親しめるような配慮がなされている。 ○ 生徒の興味・関心を引き出すための題材やスポーツ選手、歴史上の人物などを取り上げている。 ○ 図表は少ないが、写真やイラストは生徒が内容を理解する手助けとなるように適宜配置され、レイアウトも工夫されている。 ○ サイズがワイド版でありA4版と比較してするとページ数が20ページほど多いが、重さはそれほど変わらず、生徒の負担にはならないと考える。

種 目	英 語	発 行 番 号 の 略 称	6 1 啓林館	教 科 記 書 号 の 番 号	英 語 061-72 061-82 061-92	書 名	BLUE SKY English Course1 BLUE SKY English Course2 BLUE SKY English Course3
1 内 容 に 関 する こ と	○どのUnitにも4技能を用いた言語活動が組み込まれており、バランスよく学習を積み重ねていくことができる。 ○Unitの冒頭にInput、Outputという視点からゴールを設定し、生徒が目指す目標が具体的に明記されている。また、巻末に学年ごとのCAN-DO LISTが入っており、生徒が個々に自己評価できるよう工夫されている。 ○身近な学校生活や文化、多様性、社会問題等といったさまざまな題材を学年の発達段階を考慮して適切に取り扱っている。 ○どの学年にも単元のまとまりごとに既習事項を使って言語活動が復習できるProjectが入っており、複数の技能を総合的・発展的に学習できる。 ○写真やイラスト等の資料がバランスよく配置されており、出所・出典が明確である。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○1年生のUnit1の前にはLet's Startが設定されており、小学校の復習と中学校の学習への準備ができるよう配慮されている。 ○Unitなどの学習の冒頭では目標が確認でき、単元の最後には自己評価欄があり、生徒それぞれが自分の学習をすぐに振り返られるよう工夫されている。また、読むこと、聞くことなど単元の目標に応じて教材の配置バランスにも工夫が見られる。 ○各UnitのPartで基礎事項をスモールステップで学びながらも、各ページにEnjoy Chattingというおしゃべりを楽しむ即興的な要素が盛り込まれている。さらにThink & Speakで、即興で話す力を養う2段構成となっている。 ○言語材料の分量は適切で、余裕をもって学習活動を進められるように設定されている。2年生からは、Unitのテーマに沿った分量のある英文を読んだり聞いたりする活動が加わり、思考力・判断力・表現力を高める工夫がされている。 ○海外が舞台になったり、海外との違いを知ったりする題材が多く、学習しながら国際的な視野で物事を考える機会が多くなるよう工夫されている。また、防災の単元は、この地域の生徒の防災意識を高めるのに有用である。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○単元の冒頭で単元全体の目標が明示されており、学習到達目標を意識しながら主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ○環境問題や異文化、キャリア教育など、生徒の知的好奇心に応える題材を多く取り扱っており、目的・状況・場面を明確にした言語活動を段階的に設けることで生徒の主体的・対話的で深い学びを実現する工夫がなされている。 ○4技能5領域を示すマークを示し、生徒が身に付けるべき技能を意識しながら活動に取り組めるような工夫がされている。 ○環境問題や食文化など他教科で学んだ題材を多く取り上げており、他教科との関連を図っている。 ○ICTの活用が有効な箇所に二次元コードが掲載されており、学習の助けになる支援がなされている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○1学年の最初のUnitから最後のUnitまで同じフォントのユニバーサルデザイン文字を使用しており、ほぼ同じくらいの英文量のため、小学校からの英語学習を生かすような自然な形で中学校英語に接続できている。 ○3年間を通して同じ登場人物を使っており、イラストも発達段階を考慮したなじみやすいものとなっており、題材によってイラストの種類も変えるなど、生徒の興味を引くよう工夫されている。 ○文字の大きさが適切で、カラーの配色も学習する上で見やすいものとなっている。 ○題材によっては、グラフとイラストを工夫しながら配置することで生徒が内容を理解する上での手助けとなっており、バランスのとれたレイアウトとなっている。 ○書き込みがしやすい再生紙を使用しており、丈夫な表紙と軽量であることから、生徒への負担も少ない。						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

中学校 特別の教科 道徳

【道徳】

2日間にわたり、3名の委員で中学校道徳教科用図書の調査研究を行いました。

中学校 道徳

中学校道徳について、令和7年度の7社の教科用図書を調査いたしました。

- 学習指導要領の22の内容項目が偏ることなく、バランスよく配列されており、様々な立場から物事を見つめることができる教科書となっている。
- 教材の内容としては、現代的な課題である情報モラル、環境、防災、自立と共生についてなど、身近で新鮮な話題が新たに取り上げられている。生徒にとって理解しやすく、社会とのつながりを感じる内容である。また、「いのち」、「いじめ」に関する項目を重点の一つとし、様々な視点から生命の尊さについて理解し、自他の生命を尊重する姿勢を養うことのできる内容となっている。
- 巻頭や巻末の付録が充実している。巻頭では目次の他に、教科書の扱い方や目標、考え方、発表や共有の仕方をまとめており、学習の見通しを立てやすくなっている。巻末には、心情円のカード、視点別で他教科、他領域とのつながりを示した教材一覧、学期ごとの振り返りシートが付属している。生徒の学びを見取ることにも有効である。
- ユニバーサルデザインをもとにした表現や文字が使用され、見やすく読みやすいものとなっている。全編カラーで、写真、イラスト、漫画、図表、地図などの資料が豊富である。また、学習する内容項目やSDGsの項目をピクトグラム化して目次や教材に添付しており、視覚的に生徒の学習を補助する効果が大いに期待できる。
- 多くの教材に二次元コードが添付されており、学習を進める上で役立つ情報や理解を補助する資料を豊富に見ることができるようになっている。

以上、当地区においては、以下の3社の教科用図書がふさわしいと判断したので報告いたします。

* 東京書籍「新編 新しい道徳」

出所、出典が多種多様である。テレビ番組からの出典や、実在する人物の経験などがバランス良く出ており、生徒を飽きさせない工夫がある。時代構成、内容構成、登場人物から見ても偏りが無い。題材に関連した「コラム」が巻末ではなく各題材に付属する形でついているので、生徒の考えも深まりやすい。デジタルコンテンツの内容も豊富である。写真や挿絵の大きさや色使い、タッチなどからもその題材が伝えたい中心が何か、よく分かる。

* 学研「中学生の道徳 明日への扉」

現代的な課題を「SDGs」、「キャリア」、「多様性」という項目で複数の教材をまとめて「ユニット学習」として構成している。どの学年も学習指導要領に示された4つの視点について一つずつ「ユニット学習」が設定されており、学習の積み重ねが可能な内容である。また、学年を追うごとに主題に対する考えがより広がったり深まったりするように、3年間の教材の関連性や発展性を考慮した構成、配列となっている。

* 日本文教出版「中学道徳 あすを生きる」

成長過程に合わせた表現内容で、丁寧な説明と興味・関心を持たせる内容である。さらに、他社と違い特徴的なものとして道徳ノートもセットされている。教科書と道徳ノートに同じ二次元コードを載せることで使いやすい配慮がある。また、表紙が同一であり、一目瞭然で手にしやすい。

種 目	道 徳	発 行 番 号 の ・ 略 称	2	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	道 徳	書 名	新編 新しい道徳1 新編 新しい道徳2 新編 新しい道徳3
			東 書		002-72 002-82 002-92		
1 内 容 に 関 す る こ と							○各学年「いじめ」「いのち」に関する教材がそれぞれユニット化され焦点化されて登場している。 ○題材のバランスが良く、様々な立場から物事を見つめるのに適している。時代構成、内容構成、登場人物どちらから見ても偏りが無い。 ○出所、出典が多種多様である。テレビ番組からの出典や、実在する人物の経験などがバランス良く出ており、生徒の興味関心をそがない工夫がなされている。 ○普遍的な価値内容と、現代特有の話題が違和感なく題材内に融合している。 ○各学年SDGs 関連資料が掲載され、時代に即した知識が道徳的視点から理解できるようになっている。 ○三年間分の教科書を通して、伝えたい価値内容が一貫していて伝わり易い。扱われている題材やその内容は学年ごとに難易度を増すが、生徒に伝えたい思いや文言は常に一定である。 ○p4cのやり方が記載されている。
2 組 織 と 関 配 す る こ と							○目次では一年間で学習する内容を、4つの視点（生命自然/社会とのかかわり/他人とのかかわり/自分自身のこと）でジャンル化して示されている。 ○4つの視点とは別に、テーマごとのジャンルも明示されており、生徒の現状に合わせた指導がしやすい。 ○ジャンルに偏りがなく、内容項目もバランス良く配置されている。 ○生徒の身の回りに関する題材から、社会での出来事、地球規模の問題と視野が拡大されていくのが分かるような組織となっている。 ○現代社会で避けて通れない話題をしっかりと網羅しつつ、題材はシンプルで理解しやすいものを選定している。話題は煩雑にならないよう発達段階に応じて提示されている。
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と							○巻頭で「道徳科の時間はこのような時間。」という指針や道筋、方法が示してあり、学習の見通しを立てやすい。 ○全ての題材にデジタルコンテンツが付属しており、学びを広げる一助となっている。各教材文の朗読音声聞くことができる。 ○学習の流れが示されており「考える→深める→自己を見つめる」という学習過程が明確である。 ○学期毎の振り返りシートが付属しており、生徒のみならず教師の記述評価をしやすいしている。 ○付属の心楕円の活用は、生徒の活動を助けるだけでなく教師の生徒理解にもつながる。 ○各学年の35教材は、学年をまたいで縦に見たときに、同一の価値内容を扱っており一貫性が見られる。 ○題材に関連した「コラム」が付属しており、学習内容を広めたり深めたりできるようになっている。生徒の題材への興味関心が深まるであろう内容である。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 す る こ と							○全編カラーで、写真、漫画、図表、地図、絵を多用しており、視覚的補助効果が大いに期待できる。 ○絵のタッチはそれぞれの題材に適しており、内容理解を助けている。絵や写真と文章のバランスも良く、生徒の興味関心を引きやすい。 ○写真や挿絵の大きさや色使い、タッチなどからもその題材が伝えたい中心が何かよく分かる。 ○ユニバーサルフォントの採用により、読み間違いが少なくなるよう配慮されている。 ○再生紙・植物油インキの使用による環境への配慮が見られる。

種 目	道 徳	発 行 番 号 の ・ 略 称	2 2 4	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	道 徳		書 名	新 版	中 学 生 の 道 徳 明 日 へ の 扉	
			学 研		2 2 4 - 7 2					
					2 2 4 - 8 2				2	
					2 2 4 - 9 2				3	
1	内 容 に 関 す る こ と				○ どの内容項目も生徒の発達段階に即しており、学年が上がるにつれて自己の生き方についての考えが深まる内容となっている。例えば、「公正、公平、社会正義」の項目では、「公正に考えるとは」、「差別や偏見のない公平な心」、「差別や偏見のない社会の実現」と発展する。 ○ 「いのち」に関する内容項目を重点の一つとし、様々な視点から生命の尊さについて理解し、自他の生命を尊重する姿勢を養うことのできる内容となっている。 ○ 「情報モラル」について学習する教材が各学年、段階的に設けられている。現代社会の発展や課題を踏まえた内容となっている。 ○ 郷土愛、愛国心に関わる内容項目では、1年生で伝統文化の素晴らしさを学び、3年生ではその発展や継承について考えるよう、主題や内容を発展させている。 ○ 出所、出典は、教材の最後に明記されている。					
2	組 織 と 関 配 す る に こ と				○ 現代的な課題を「SDGs」、「キャリア」、「多様性」という項目で複数の教材をまとめて「ユニット学習」として構成している。どの学年も各項目一つずつ「ユニット学習」が設定されており、学習の積み重ねが可能な編成となっている。 ○ 内容項目の4つの領域を均衡に配列している。「ユニット学習」についても複数の内容項目と主題が混合しており、様々な視点で考えることのできるよう工夫している。 ○ 「クローズアップ」で生き方の選択肢を増やす関連情報を提示し、「深めよう」で学び方や学びの視点を提示している。主体的に道徳性を養う姿勢が育まれるよう、双方が計画的に設定されている。 ○ どの内容項目も、学年を追うごとに主題に対する考えがより広がったり深まったりするように、3年間の教材の関連性や発展性を考慮した構成、配列となっている。					
3	学 習 と 関 指 導 す る に こ と				○ 学習指導要領の内容項目をバランスよく配置し、ピクトグラムで明記し学習の視点を明確にしている。 ○ ほとんどの教材に付随している「クローズアップ」は、さらに考えを広げたり深めたりできるように、多様な関連資料が用意されている。生徒が問題意識を持ち、自分自身の生活や生き方を多面的・多角的に考えるきっかけや手掛かりとなる。 ○ 「考えを深める4つのステップ（見つけよう・考えよう・話し合おう・生き方につなげよう）」として「深めよう」のページを各学年6回から7回設定している。「考え、議論する道徳」の実現を可能とするような学習段階を提案している。 ○ 考える方法やその整理の仕方、表現方法を学ぶページがある。すべての教科で共通して有効な技能であり、議論するための基盤となる。					
4	表 現 と 関 体 裁 等 に と				○ 中学校の学習段階に応じて漢字にルビが振られている。また、氏名などの固有名詞にもルビが振られており、常用漢字以外の使い方でも読めるよう配慮している。 ○ 段落ごと、内容のまとまりごとに行間を設け、読みやすく、内容を捉えやすい体裁となっている。 ○ 「クローズアップ」は読みやすい字の大きさ、字体となっているが、各教材の本文はやや文字が小さく、字間の狭さや1ページ当たりの文章量の多さを感じるものもある。 ○ 教材の本文は縦書きの文章だけでなく、4コマ漫画、吹き出しのある漫画調のもの、台本調のものなど題材に応じて変化があり、生徒に伝わりやすく、興味を引く体裁となっている。 ○ SDGsの詳細を表すピクトグラムが目次にも見られると、生徒にとっても教員にとっても、ねらいや目標が分かりやすくなる。 ○ 文章とイラストや写真がよく調和している。題材の内容や主題によって、風合いやスタイル、大きさ、量に違いがあり、生徒にとってより理解しやすいような組み合わせとなっている。 ○ 教材の理解を補助するための訳注や二次元コードによるデジタルコンテンツが豊富に添付されている。					

種 目	道 徳	発 行 番 号 の・ 略 称	1 7	教 科 記 書 号 の・ 番 号	道 徳	書 名	中学道徳 1 とびだそう未来へ 中学道徳 2 とびだそう未来へ 中学道徳 3 とびだそう未来へ
			教 出		0 1 7 - 7 2 0 1 7 - 8 2 0 1 7 - 9 2		
1	内 容 に 関 する こ と						
2	組 織 と 関 配 す る こ と						
3	学 習 と 関 指 導 す る こ と						
4	表 現 と 関 体 裁 す る こ と						

種 目	道徳	発 行 番 号 の・ 略 称	3 8	教 科 記 書 号 の・ 番 号	道徳 7 2 4 8 2 4 9 2 4	書 名	中学道徳 1 きみがいちばんひかるとき 中学道徳 2 きみがいちばんひかるとき 中学道徳 3 きみがいちばんひかるとき
			光村				
1 内 容 に 関 する こ と							○ 読み物資料をベースにしながら、マンガ、話し合い場面での展開、実話に基づく資料など自分に引き寄せて考えさせることでこれからの生き方について深く考えさせる内容である。 ○ 様々な資料を扱うことで多面的・多角的考えを深めていける内容であり、同世代の違った価値観を資料を通して共有でき、ものの見方や考え方が多様にあることを引きだしやすい内容である。 ○ 将来、生きていく中で直面するであろう問題を的確に上げ、発達段階に応じて理解しやすい教材となっている。 ○ 「学びのプラス」では、1つの資料で終わることなく考えを深めていけるよう考慮されている。 ○ 各資料ごと「見方を変えて」の項目があり、いろいろな考えを引き出せる内容である。
2 組 織 と 関 配 す 列 る に こ と							○ 各学年ごと年間を通してどんなことを学ぶのか、「道徳 道案内」の吹き出しでより深くイメージしやすい。 ○ 各学年スタートする時点に必ず、「道徳で大切にすること」が必ず触れられており、一年間の意識づけになる。 ○ ユニットがテーマごとに分かれ、年間指導計画が立てやすい構成になっている。 ○ 学習指導要領の22項目について偏りなく教材が配列されており、学校の行事とうまくリンクしやすい。 ○ 教材のねらいを明確にするための内容構成となっており、生徒が自分事としてとらえやすい。
3 学 習 と 関 指 導 す る に こ と							○ 教材ごとに学習のテーマが設定されており、そのテーマに迫るための問いにふれることで自分の考えを深めることができる。さらに、見方を変えて考えることで広い視野を深め、発展的に日常生活につなげることができるように工夫されている。 ○ 現代の社会のニーズに合わせて生徒が興味・関心を示しそうな多様な題材を扱っている。 ○ 補足資料として二次元コードを読み取らせることで資料の視聴ができ、タブレット端末の活用ができ、日常生活の中でも手軽に資料に触れることができ、いつでも道徳的価値を深めやすい。 ○ タブレット端末を使うことでお互いを共有でき、幅広く考えを深めることができる。 ○ 成長過程に応じた教材で取り組みやすい。
4 表 現 と 関 体 裁 等 に こ と							○ 漢字の読み方を苦手とする生徒に対してルビが振られてあり、ユニバーサルデザインの配慮がなされている。 ○ 可視化できるように写真やイラスト、吹き出しなど工夫がなされ、生徒が取り組みやすい。 ○ イラストや写真を沢山扱うことで飽きないような教材に工夫されている。 ○ 余白を意識して作られており、教材として見やすくバランスがよい。

種 目	道 徳	発 行 番 号 の ・ 略 称	2 3 2	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	道 徳	書 名	中学生の道徳1 中学生の道徳2 中学生の道徳3
			あか図		2 3 2 - 7 3 2 3 2 - 8 3 2 3 2 - 9 3		
1 内 容 に 関 する こ と	○ 「いじめ」、「生命」、「情報」、「共生」、「国際」、「キャリア」、「伝統・文化」、「防災」、「自然」、「スポーツ」といった現代社会の変化や課題等と関わる内容の題材がバランスよく含まれている。 ○ 「いじめ」、「情報モラル」、「共生社会」、「キャリア」については、複数の教材や主題をひとまとまりとして、学習を深めるよう工夫されている。 ○ 巻末付録が充実している。3年間を通して、「SDGs」、「ふるさと」のテーマで現代的な課題を投げ掛けている。特に、日本各地のSDGsの実践や伝統・文化などは生徒の興味関心を引く内容である。また、巻末の資料は、他の教材との関連も図られている。 ○ 多くの教材に二次元コードが添付されており、学習を進めるうえで役立つ情報を見ることができる。 ○ 実際の人物や地域が題材となっている教材が多く、生徒が場面や状況をイメージしやすい。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 学習指導要領の22の内容項目が偏りなく、また生徒の生活や発達段階を踏まえて配列されている。年度初めは、向上心や希望の大切さ、人との関わり方など特別活動とのつながりに重点を置いている。徐々に集団や社会との関わり、生命、自然との関わりへと広げていくよう工夫されている。 ○ 巻頭には、目次、学習する内容項目、テーマ毎の目次があり、何を目標に、どんなことを学ぶのかが分かるように構成されている。特に、「生命の大切さ」がテーマとなっている教材は、1年生が5つ、2・3年生が6つと、他のテーマよりも多く、重点を置いていることが分かる。 ○ 長年受け継がれてきた教材と、現代社会の情報化や科学技術の発展などの新たな課題に関する教材が、バランスよく構成、配置されている。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 「道徳科の時間は、自分を見つめ、考え、生きる時間」、「道徳科の時間は22のキーワードで学ぶ」と、巻頭で学習する目的や内容項目を明確に提示している。 ○ 巻末の内容一覧には、現代的な課題等との関わりや他教科・領域との関わりが示されており、学校の教育活動全体を通して横断的に行う道徳教育を意識させている。 ○ 「Thinking」は、教材で学習した内容を深めたり広げたりするためのコラムである。新たな視点から、主題について考えさせるための工夫がなされている。 ○ 各教材の最後に、「自分を見つめて考える」、「考えを深める」、「自分との対話」という、生徒が考えるための視点や質問が設けられている。生徒が自分自身と関連付けて思考を深められるような視点や質問となっている。 ○ 教材を読み、活動を通して、色々な視点から考えを深めるページ「マイプラス」が、各学年3回ずつ設定されている。実際の場面や状況を想像したり体験したりする活動を通して、様々な立場に立って多面的・多角的な考えに導く構成になっている。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○ 教科書のどこに「Thinking」、「マイプラス」、「二次元コード」があるのかが、分かりやすいマークで目次に見ることができる。 ○ 人名、地名、施設名などの固有名詞にルビが振ってあり、スムーズに読み進められるよう配慮されている。 ○ 行間が十分にとられているが、段落や内容的なまとまりが見づらく、文章量がやや多い印象である。特に、後半になるにつれて文章量が多くなる。 ○ 写真やイラストが、全体を通して一辺倒なものではなく、教材のテーマや内容に適したものになるよう変化、工夫されている。また、表やグラフ、チェックシートなど、数値を通して新たな考える視点を与えている。 ○ ユニバーサルデザインフォントを採用している。 ○ 環境に優しい再生紙と植物油インキを使用している。						

種 目	道 徳	発 行 番 号 の ・ 略 称	2 3 3	教 科 記 書 号 の ・ 番 号	道 徳 2 3 3 - 7 2 2 3 3 - 8 2 2 3 3 - 9 2	書 名	道 徳 中学校 1 生き方から学ぶ 道 徳 中学校 2 生き方を見つめる 道 徳 中学校 3 生き方を創造する
			日 科				
1 内 容 に 関 する こ と	○ 現代社会の多様な課題を、様々な視点から捉えた内容を、写真やイラスト、漫画、グラフなどの資料と共にバランスよく掲載している。 ○ 各教材最後に「考えよう」「深めよう」と段階的に自分の考えに踏みとどまらず他人の考えと意見し合うことで、今後の生き方につながる内容である。 ○ 各学年のオリエンテーションで扱える「クラスのみならず」「道徳授業」を創り出そう」という頁がどの学年にも扱われており、発達段階に配慮した内容となっている。 ○ 学習指導要領の内容22項目がバランスよく扱われてある。 ○ 内容に合わせて読み物資料、マンガの資料など生徒が理解しやすい内容に工夫されている。 ○ 各教材の最後に、出所や出典が明示されている。						
2 組 織 と 関 配 す る こ と	○ 学習指導要領の学習内容4つの視点の順に教材が配列されている。自分自身と向き合う、人との関わり、集団や社会との関わり、自然や崇高なものとの関わりと、関わる対象がどんどん広がるような配列である。 ○ 多くの教材で、導入に4コマ漫画の資料が使用されており、生徒の興味関心を引くことができ、内容や課題を理解しやすい。 ○ 巻頭には、テーマ毎の目次も掲載されている。学年毎に重点は異なるが、全体的にキャリア形成や生命・健康・福祉、社会性に関する項目が充実している。また、3年生では、先人の偉業や伝統文化に関する教材が多いことが分かる。各学年の巻末には「私たちの郷土」という資料が添付されており、日本の偉人や文化遺産を写真と共に掲載している。						
3 学 習 と 関 指 導 す る こ と	○ 各教材の最後に、「考えよう」「深めよう」で、生徒へ問いかけている。考える視点が提示され、他と意見を共有し考えを広げたり深めたりする上でも効果的である。また自由に書き込むことのできるメモ欄があり、生徒の反応を見取る際にも有効である。 ○ 巻末のウェルビーイングカードには、「わたし」、「わたしたち」、「みんな」、「あらゆるもの」という4つの立場で、26のキーワードが記されている。立場を明確にすることは、考えを整理することに有効である。また、最後に白紙のカードが用意されており、自分なりのウェルビーイングのキーワードを創造することができる。 ○ ウェルビーイングカードの使い方は様々で、自分の考えを表現することが難しい生徒への支援の一助となる。						
4 表 現 と 関 体 裁 等 に 関 する こ と	○ 書名が1年生「学ぶ」、2年生「見つめる」、3年生「創造する」と、変化、発展している。 ○ ユニバーサルデザインにより、より多くの人に見やすく読みやすい文字を採用している。また環境に配慮した紙と植物油インキを使用している。 ○ 巻末にウェルビーイングカードが付属しており、生徒が意見を発表したり共有したりする際に活用できる。また、全員が同じ視点で考えることができる教材である。 ○ 生徒にとって親しみやすいイラストが使用されているとよりよい資料となる。 ○ 文字の大きさや行間が十分とられており、見やすく読みやすい。 ○ 各学年の学習段階に応じて、漢字にルビが振られている。また、氏名や地名などの固有名詞にもルビが振られ、配慮されている。						

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

学校教育法附則第 9 条の規定による教科用図書（一般図書）

小学校

＜小学校 特別支援学級用＞

令和6年6月14日（金）

小学校特別支援学級部会では、学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書）94冊（実数88冊）について調査・研究いたしました。

小学校学習指導要領及び特別支援学校学習指導要領においては、発達障害を含む多様な障害や教育的ニーズに応じた一人一人の十分な学びの確保、自立と社会参加を見据えた指導・支援の充実、カリキュラム・マネジメントの推進が求められています。

第2期宮城県教育振興基本計画においては、障害の有無によらず、多様な個性をもつ全ての子どもたちの心豊かな生活と共生社会の実現を目指し、柔軟で連続性のある多様な学びの場の中で、一人一人の様々な教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を展開していくことが基本方向として定められています。

児童一人一人が命を守り、夢と志をもち、学び続け、社会参加していけるよう学習活動を進めていくためには、支援の必要な児童にとって使いやすく、分かりやすく、そして学ぶことへの興味・関心を喚起できる教科用図書が不可欠であると改めて確認しながら調査・研究を進めてまいりました。

その結果、小学校教科用図書（一般図書）全94冊（実数88冊）については適切であると判断いたしました。

今回調査・研究した図書には、使用効果の高さを長年の実践の中で確認してきた図書、新たに選定した図書とありますが、社会的自立に向けて身に付けるべき力、夢や志を持ち実現していく力、互いを理解し共に生きていく力、自他の命を大切にする力などの育成につながる内容が取り上げられています。今年度新たに調査対象とした図書には、感染症予防や日常生活に起こりうる危険の回避、自然災害への備えや対応を学習できる図書がありました。発達段階に応じて、事件・事故・災害・感染症などについて学べ、命を守る行動がとれるような図書を採択することには大きな意義があると考えます。

また、特別支援教育は自立や社会参加に向け、子供一人一人の持てる力を高めるものであり、実際の生活に即した生きる力をいかに育むか重要ですが、どの図書も児童の実際の生活と密接に結びつく内容が取り上げられ、児童にとって親しみのある、興味・関心を喚起するものでした。

さらに、それぞれの図書は、大きいサイズの文字や豊かな色彩の挿絵のある図書、DVDがついた図書、SDGsに関する図書、児童が自主的に考え学べるように構成された図書、指導者や保護者が児童の実態に応じた指導や配慮をするための資料が用意された図書と、児童の障害の程度と発達段階に応じて、学習内容をよく理解できるような工夫がなされています。その中でも、今年度は、視覚・聴覚・触覚など様々な感覚を使いながら学ぶことができる図書が、新たに数冊加わっており、多様な学び方の推進がさらに必要であることを感じました。

最後に調査・研究を通して、教科用図書については、「内容」、「組織と配列」、「学習と指導」、「表現と体裁」の4つの観点から総合的に判断した適切な図書を採択することが重要であることを改めて学びました。

今回得られた学びを、各所属においてはもちろんのこと、管内におけるネットワークも生かし、教育活動の改善や教科用図書の活用につなげていきたいと考えます。

以上で 小学校 特別支援学級部会 の報告を終わります。

資料（記号）の見方

AとBについて

【小学校・小学部】

A：小学校特別支援学級の比較的理解の早い児童

B：小学校特別支援学級の比較的理解に時間が掛かる児童

【中学校・中学部】

A：中学校特別支援学級の比較的理解の早い生徒

B：中学校特別支援学級の比較的理解に時間が掛かる生徒

◎と○及び空欄について

◎：対象児童生徒が使用することに、より適している。

○：対象児童生徒が使用することに、適している。

空欄：ねらいや用途によって、対象児童生徒に使用することができる。

種目	生活	書名	No.3 福音館の科学シリーズ 道ばたの四季	発行者名	福音館書店
評 <					

種目	生活	書名	No.5 くまのがっこう ジャッキーのトマトづくり	発行者名	ブロンズ新社			
評価	(1) 「トマトづくり」という体験活動を通して、植物の生長について関心を高めることができる内容となっている。 - トマトを大切に育てる主人公の様子から、野菜に対する愛情を感じられる内容になっている。 - 主人公が学校生活で取り組んだ畑仕事や調理の様子に親近感を持ちやすい内容となっている。 (2) - トマトの種まきから、収穫、調理までの流れを、順序立てて読み進めることができる構成になっている。 - トマトの生長に親近感を持ちながら集中して読むことができる分量で表現されている。 (3) - 児童の実態に応じて栽培活動や調理、食事といった学習に発展させることができる。 (4) - 表紙が厚く、装丁がしっかりしている。 - 文字は小さめであるが、すべて平仮名と片仮名で書かれている。 - キャラクターは児童が親しみやすく、色彩は柔らかいである。 (総 評) 主人公が一生懸命にトマトを育てている様子が描かれており、読み手側も応援したくなるような内容となっている。 トマトの生長の様子が分かりやすい絵で描かれており、食への関心も高めることができる内容となっている。							
	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>					A	B	◎
A	B							
◎	○							
種目	生活	書名	No.6 単行本 さわってあそぼうふわふわあひる	発行者名	あかね書房			
評価	(1) - 色や形を認識したり、素材の感触を指で楽しんだりしながら、ページ内に隠された動物を探す内容となっている。 - 身近な動物だけでなく、実際に見る機会の少ない動物も登場し、児童の知的好奇心を喚起させることができる。 (2) 7種類の色、形、感触で構成されており、動物の名称や体毛、皮膚などの感触等を表す擬態語や擬音語が、平仮名や片仮名で表現されている。 - 巻末で今まで読み進めてきた内容を振り返るので、理解へとつなげることができる構成となっている。 (3) - 見開きで一つの色と形を学習することができる。加えて、触れて感触の違いを楽しみながら擬態語を学習することができるように工夫されている。 - 仕掛けのページをめくことで、色、擬態語、感触に該当する動物を当てる面白さがあり、興味を持って学習できる。 - 視覚に障害がある児童にとっても、感触を楽しみながら学習を進めることができるように工夫されている。 (4) 1ページあたりの文字数が少なく、平仮名や片仮名を負担なく学習できる。 - 仕掛けのあるページがすべて右側に設けられており、分かりやすい。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総 評) 色や形、動物の名前、擬態語について、見たり触ったりしながら楽しく学習を進めることができるような構成となっている。							
	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>					A	B	
A	B							
	◎							

種目	生活	書名	No.7 えほん よんで 2 「おいしいおと なあに？」	発行者名	あかね書房				
評			(1) - 動物が飲んだり食べたりする様子に擬音語が示され、実際の場面が想像しやすく表現されている。 - 児童にとって身近な食べ物が登場し、楽しみながら読み進められる内容になっている。 (2) - 見開きで、左ページに平仮名で擬音語が書かれ、右ページに擬人化した動物の食事風景が描かれるというパターンで配列されている。そのため、擬音語から食べ物や食べる様子を想像したり、絵から擬音語を考えたりすることができるように配慮されている。 (3) - 食べるときの擬音語と調理するときの擬音語が併記されており、身の回りの音を言葉で表現する学習をより深めることができるように工夫されている。 - 児童がよく好む食べ物を取り上げられているので、日常の食事や調理に関心を持つことができる内容となっている。						
価			(4) - 紙が厚く、装丁がしっかりしている。 - 擬音語は大きな平仮名表記で読みやすく、リズムカルに配置されている。 - 食事をしている動物のキャラクターの表情がユーモラスに描かれているおり、児童が楽しみながら読み進められるように工夫されている。 (総 評) 擬音語を、食べ物や調理に関する学習に関連付けて学ぶことができるように工夫されている。 動物の食事風景が楽しく描かれており、児童が興味・関心を持って食について学習することができる内容になっている。	<table border="1"> <tr> <th>A</th><th>B</th></tr> <tr> <td></td><td>◎</td></tr> </table>	A	B		◎	
A	B								
	◎								
種目	生活	書名	No.8 かばくん・くらしのえほん・2 かばくんのおかいもの	発行者名	あかね書房				
評			(1) - いろいろな店で扱っている物について、その名称などを確認したり受け答えしたりしながら学習を進められる内容となっている。 - 日常生活でよく使われる会話文が挿入されており、実生活に役立てやすい内容となっている。 (2) - 家を出るところから、買い物をし帰宅するところまでの流れを、順序立てて読み進めることができる構成になっている。 (3) - 店の絵が大きく描かれ、店ごとに身近な商品が取り上げられており、児童が様々な店に興味・関心を持ちやすいように工夫されている。 - 児童の実態に応じて、店舗の利用や買い物などの経験と結び付けて発展的な学習につなげることができる。						
価			(4) - 表紙が厚く、紙質もよい。 - 淡い色合いの絵が多いが、分かりやすく表現され、背景が白色のため一つ一つの形をしっかりと捉えることができるように工夫されている。 - 見開きの片側に店の様子、もう片側には店で売っている商品が並べて表示してあり、指さしなどがしやすいように見やすくレイアウトされている。 (総 評) 母親との買い物を通して、児童が身近な社会生活に関心を持ち、お手伝いへの意欲を喚起しやすい内容になっている。 店で扱う商品が分かりやすく表現されている。商品名の表記がないので、教師や周囲の児童とやり取りをして確かめながら、商品についての理解を深めることができる内容となっている。	<table border="1"> <tr> <th>A</th><th>B</th></tr> <tr> <td>○</td><td>○</td></tr> </table>	A	B	○	○	
A	B								
○	○								

種目	生活	書名	No.9 創作絵本 いちねんめいろ	発行者名	ほるぷ出版				
評価	(1) - 季節の特色に関連付けた迷路遊びや、絵探し遊びを楽しむことができる内容となっている。 - 各月や季節の行事、特色について理解を深めることができる内容となっている。 (2) - 季節的行事と季節を表す特徴的要素が見開きの2～4ページずつに整理され、適切に配列されている。 - 学校の年度始めの4月から順に各季節が象徴的に表現され、分かりやすく工夫されている。 (3) - 迷路遊び、絵探し遊びに数的要素も加えられ、発展的な学習ができるように配慮されている。 - 所々に小さい文字で文章も書かれているので、読み手が問題を出せるよう対話をしながら進めることもできる。 (4) - 人物や動物などが鮮明な色彩で表情豊かに描かれており、児童が親しみやすく、興味・関心を持って見ることができる。 - 紙質が良く、また、堅ろうな装丁で仕上げられている。 (総 評) 迷路遊びや絵探し遊びを楽しみながら、季節の行事や特色に気付くことができるように工夫されている。				<table border="1"> <tr> <th>A</th><th>B</th></tr> <tr> <td>○</td><td>◎</td></tr> </table>	A	B	○	◎
A	B								
○	◎								
種目	生活	書名	No.10 改訂新版体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん	発行者名	ひかりのくに				
評価	(1) - 動物園で飼育されている動物を絵や写真で紹介し、生き物に対する興味・関心を高めることができる内容になっている。 - 動物の特徴や生活の様子など、動物について様々な視点から学習できるように配慮されている。 (2) - 動物に関する知識を身に付けるだけでなく、主体的に調べることができるように、きめ細かな内容が組織的に配列されている。 (3) - 豊富な写真や解説は児童の興味・関心や特性に応じて活用しやすい内容となっている。 - 巻末の資料や随所にある豆知識などの記述を活用し、発展的な学習につなげることができる。 (4) - 絵と写真及び解説がバランスよく組み合わせられており、動物について疑問を解決したり、知識を身に付けたりする上で、効果的な構成になっている。 - 絵や写真の色彩が鮮明で、個々の動物の特徴が分かりやすく表現されている。 - 文字は小さめであるが、漢字には全て振り仮名が振られている。 (総 評) 動物園にいる児童になじみのある動物が、写真と写実的な絵で豊富に紹介され、動物への興味・関心や理解を深められる内容となっている。 情報量が多く漢字表記も多いため、比較的理解の早い児童の使用に適している。				<table border="1"> <tr> <th>A</th><th>B</th></tr> <tr> <td>◎</td><td>○</td></tr> </table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								

種目	生活	書名	No.11 202シリーズ たべもの202	発行者名	ひかりのくに			
評価	(1) ・ 食べ物が写真と平仮名で示されており、食への関心を高めることができる内容となっている。 ・ 食べ物の名称を考えたりクイズに答えたりする平仮名にも関心を持てるような内容となっている。 (2) ・ 食べ物が五十音順に写真と平仮名で掲載され、食べ物の名称と平仮名での表記を結び付けながら学習できるように配列されている。 (3) ・ 食べ物の鮮明な写真が使われているので特徴を捉えやすく、児童の興味・関心を喚起しやすいような工夫がされている。 ・ 平仮名の筆順や通し番号が示されており、書写指導や数に関する指導に関連付けることができる。 ・ クイズコーナーがあり児童の意欲を喚起させながら楽しく学習を進めることができる。 (4) ・ 文字と写真が大きく鮮明で視覚的に分かりやすい。 ・ 一部片仮名が使用されているが、全てに振り仮名が振られている。 ・ 紙が厚く、しっかりとした装丁である。 (総 評) 202種に及ぶ食べ物や飲み物が掲載されており、家での食事、外食、食べ物の分類など、多方面にわたる食に関する学習につなげることができる内容となっている。							
	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>					A	B	○
A	B							
○	◎							
種目	生活	書名	No.12 やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？	発行者名	金の星社			
評価	(1) ・ 日常の生活で感じる体への疑問を、分かりやすい絵と簡単な言葉を使い解説している。 ・ 体の仕組みや健康についての関心を高めることに適した内容である。 (2) ・ 初めに男の子と女の子の体を紹介し、その後、骨格、血液、呼吸、消化・吸収、排泄と、見開き1ページで分かりやすく示されており、分量も適切である。 (3) ・ 男女の体の違いから性に関する指導に取り組んだり、消化・吸収の学習から食育に取り組んだり、発展的な学習につなげられるように配慮されている。 ・ 最後の項に「からだのふしぎ」として体への疑問を投げ掛ける内容があり、「調べてみたい」、「もっと知りたい」など発展的な学習への意欲につながるよう工夫されている。 (4) ・ シンプルで親しみやすい絵で体の仕組みが表現され、複雑な体の働きを分かりやすく説明できるように工夫されている。 ・ 本の向きを上下の見開きにすることで、縦長の人体を理解しやすく表現している。 ・ 紙質が良く、また、堅ろうな装丁で仕上げられている。 (総 評) 体について親しみやすい絵と簡単な文章で分かりやすく説明しており、児童が興味を持って学習することができる内容となっている。体の各部位の名称から体の内部の構造や働きについてまで、児童の発達段階に応じて学習することができるように配慮されている。							
	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>					A	B	◎
A	B							
◎	○							

種目	生活	書名	No.13 チャイルドブックこども百科 くらしとぎょうじのせいかつ図鑑	発行者名	チャイルド本社
評価	評	(1) - 基本的な生活習慣や安全、人との関わり、手伝い・仕事、金銭の扱いなど生活科の学習内容が盛り込まれている。 - 生活力を高めるための基礎的内容が丁寧に示され、児童が自分の生活経験を振り返りながら取り組みやすい内容となっている。 (2) - 内容が三つに分けられて構成されている。「おうちの中でできるかな?」では、基礎的な生活習慣に加え、季節の行事や行事食について説明されている。「おでかけできるかな?」では、交通ルールや買い物の時のマナー、自分の身を守るためにできること等が説明されている。「できたらいいね!」では、さらに身の回りのことに興味を持ち積極的に体験してみようとする意欲を喚起する内容となっている。 - 見開きで一つの題材を扱っている場合が多く、適切な分量となっている。 (3) - 毎日の生活に関する題材が扱われているので、児童が自分の生活を振り返り、より良いものにしようと取り組みやすい内容となっている。 - スキルを身に付ける題材では短い文章と絵や写真が使われ、児童が理解しやすい内容となっている。 - 簡単な調理や掃除の仕方等、実践的な内容が配列されている。 (4) - 親しみやすい絵と写真を使っているので分かりやすい。 - 表紙が厚く紙質もよい。漢字には振り仮名が振ってある。 (総 評) 児童の日常の生活に沿った内容で、基本的な生活習慣を身に付けたり、公共の場での基本的なルールやマナーを学習したりしやすい内容となっている。			
		<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>◎</td></tr></table>	A	B	◎
A	B				
◎	◎				
種目	生活	書名	No.14 しんかんせんでいこう	発行者名	ひさかたチャイルド
評価	評	(1) - 俯瞰で細かく描かれた日本列島を、新幹線でたどっていく絵本である。 - 日本の地理や新幹線等の電車の種類、路線について知ることができ、地域の特徴についても関心を持ちやすい内容となっている。 (2) - 表紙から読み始めると北海道から九州、裏表紙から読み始めると九州から北海道というように、どちらから読んでもつながるように配列されている。 (3) - 見開きごとに、各地域の地図の上を新幹線が走る様子が描かれており、地域の特徴を大まかに捉えることができる。 - 新幹線だけでなく各地域の在来線や私鉄、各地の名所や施設なども描かれているので、路線や電車、地域に関する学習にも発展させることができる。 (4) - 各地域を俯瞰した地図の上に新幹線をはじめとする電車や乗り物、名所などの絵を、親しみやすい絵で描いており、見やすい体裁になっている。 - 観音開きで左右に大きく開くページがあることや、左右どちらからも読むことができる構成は、児童の興味・関心を喚起することに適している。 (総 評) 俯瞰した日本列島を走る新幹線をはじめとする様々な種類の電車や各地域の名所などが描かれており、日本の電車や新幹線の交通、地域の特徴を楽しく学習できるように配慮されている。			
		<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎
A	B				
◎	○				

種目	生活/外国語	書名	No.1 5 ARで英語が聞ける はじめてのえいご絵じてん	発行者名	三省堂				
評価	(1) - 児童の生活に身近な物の名前や言葉、親しみやすい英語の歌やゲームが取り上げられている。 - 児童の身近な生活に関する英単語の「読み」、「つづり」、「意味」がセットで表示されており、全ての音声を AR（拡張現実）アプリによってタブレット端末で聞くことができる仕組みになっている。 (2) - 食べ物や体の部分、公園の道具、動物園の動物などが見開きでまとめられており、学習しやすい配列となっている。 (3) - 生活に身近な物の名前や言葉が多く取り上げられており、英語学習を通して、語彙やコミュニケーション能力の拡充につなげることができる。 (4) - シンプルな絵で描かれており、見やすく、親しみやすいものになっている。また、色彩も鮮やかである。 - 文字は全て読みやすいゴシック体の平仮名とアルファベットで描かれている。 (総 評) 身の回りの物や言葉について興味・関心を持ち、英語に親しみやすい内容となっている。 学習内容を通して、挨拶など基本的生活習慣や身近な人との関わり合いなど、コミュニケーション力を身に付ける学習にもつなげることができる内容となっている。 *QRコードあり。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
	A	B							
◎	○								
種目	生活	書名	No.1 6 ユニバーサルデザイン絵本 11 へんしんまるちゃん	発行者名	UD 絵本				
評価	(1) - 色や形、物の名前などを認識したり、感触を指で楽しんだりしながら、様々な物に変身した「まるちゃん」を探す内容となっている。 (2) - ドットや縞模様など4種類の感触をもつ○（まるちゃん）が、1ページにつき一つのテーマで色や模様を変えていく内容で構成されている。 (3) 1ページあたりの文字数は少なく、平仮名や片仮名を負担なく学習することができる。また点字が併記されているので、点字への興味・関心を喚起しやすい内容である。 - 児童の実態に合わせて、色や形、身近な物の名前、感触遊びなど、様々な方向から学習を進めることができる。 (4) - 蛇腹状に折られているページを広げることで、パノラマのようにして扱うことができ、楽しく読み進めることができる。 - 絵ははっきりとした色使いで描かれ、親しみやすい。 (総 評) 児童が興味・関心を持ちやすい身近な物、触った感触、色や形などについて、視覚に障害のある児童を含め、誰もが触って、見て楽しむことができるように工夫されている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>	A	B	○	◎
	A	B							
○	◎								

種目	生活	書名	No.17 絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	発行者名	岩崎書店			
評価	評	(1) - 季節ごとの身近な野菜の種、葉、花、実が、柔らかい色彩の絵で、分かりやすく豊富に紹介されている。 - 身近な野菜についての絵や解説を通し、種から実までの生長過程が理解できるとともに、野外での観察や栽培などの体験活動へ発展させることに適した内容となっている。 (2) - 春から秋にかけての畑の様子を織り交ぜて、それぞれの野菜が種から芽を出し、育っていく様子が順に取り上げられており、変化を捉えやすくなっている。 - 様々な野菜について、花や実、種、芽、葉、根の部分ごとに見開き2ページにまとめられており、それぞれの野菜の特徴を捉えて、細かく観察しやすい配列となっている。 (3) - 巻末の「さくいんとかいせつ」のページには、野菜ごとに詳しい説明が掲載されており、指導者が実際に栽培、調理実習をする際に利用できるようになっている。 - 種の発芽から実になるまでの様子が、数種類の野菜を対比させて紹介されており、興味・関心を引き出すことができるように工夫されている。 (4) - 一つ一つの絵が写実的で丁寧に描かれており、色彩も美しい。 - 表紙が厚く、装丁もしっかりしている。 (総 評) 身近な野菜が、絵を使って分かりやすく紹介され、児童の興味・関心を喚起しやすく構成されている。季節ごとの野菜の種類や生長の様子を具体的に学習できる内容となっている。						
	価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td></td></tr></table>				A	B	◎
A	B							
◎								
種目	生活	書名	No.18 子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう!	発行者名	偕成社			
評価	評	(1) - 日常生活の基本的な生活習慣に焦点を当て、食事の仕方やトイレの使い方などの具体的場面での一連の動作について解説し、望ましい生活習慣やマナーについての理解を深め、社会性の向上を促すことができる内容となっている。 - それぞれの場面で、動作の手順等が絵で示されており、児童が実際に練習や実践を重ねることで、社会的自立を促せるような内容となっている。 (2) - 日常生活の中でも児童が想起しやすい基本的な場面が取り上げられており、具体的に実践しながら学習できる効果的な配列となっている。 (3) - 指導の重点となる事項が見出しとして大きく示され、状況や場面が具体的にイメージできる挿絵が多く盛り込まれているので、実際の指導に結び付けやすくなっている。 (4) - 指導の重点となる事項を、流れに沿った挿絵や吹き出しで強調するなどの工夫がなされており、文と挿絵のバランスも適切である。 - 表紙は堅ろうで、しっかりした装丁である。紙質も扱いやすい適当な厚みである。 (総 評) 日常生活における基本的な生活習慣が取り上げられており、児童の生活を豊かなものにしていくために必要な内容で構成されている。 手を洗う際の水道の使い方や外出前の身だしなみの確認の仕方など、日常生活で見落としがちな点を取り上げ、確認しながら学習を進めやすい内容となっている。						
	価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>				A	B	◎
A	B							
◎	○							

種目	生活	書名	No.19 子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー	発行者名	借成社
評	(1) - 日常生活の中で身に付けておきたい基本的なマナーを様々な場面ごとに取り上げ、親しみやすい絵で具体的に学習できる内容となっている。 - 身近に経験することの多い場面でのマナーや手順について説明されており、様々な生活場面での適応能力や社会性の向上を図ることができる内容となっている。 (2) - 見開きに日常生活の一場面を描き、それぞれの場面におけるマナーや望ましい行動について具体的に示されており、詳細な説明と分かりやすい絵で児童が理解しやすいように工夫されている。 (3) - 食事やトイレでのマナーの他、電話のかけ方や留守番の仕方など、内容も豊富で、日常生活の様々な場面での指導に適している。 - 解説は詳細で丁寧であり、教師と一緒に学習することで理解を深め、児童の発達段階や実態に合わせて学習できるようになっている。また大切な点は、絵に手順を入れてページ下部などに掲載し、より具体的な説明が加えられている。				
価	(4) - 場面ごとに見出しが付いていて、内容が一目で分かりやすい。 - 文字は小さいが、漢字に振り仮名が振ってあり読みやすい。 - 表紙は厚く、紙質、装丁ともにしっかりとした作りである。 (総 評) 基本的な生活習慣に関するマナーから、社会生活を気持ち良く過ごすためのマナーまで、幅広く扱っている。絵を見ながら状況をイメージしやすく、具体的に学習できるような構成になっている。				
				A	B
				○	
種目	生活	書名	No.20 坂本廣子のひとりでクッキング (2) 昼ごはんつくろう！	発行者名	借成社
評	(1) - 比較的簡単に作ることができる料理の名前や材料、調理の仕方が分かり、食べ物や調理への興味・関心を喚起させる内容となっている。 - 主食を中心としたメニューを通して、基本的な道具の扱い方や材料、調理方法などが取り扱われており、実生活に生かしやすい内容となっている。 (2) - 調理に関わる一連の基本的な内容を身に付けることができるように、見開きに道具、材料、調理の手順が配列されている。 - 調理の手順には大きく番号が振られ、挿絵を見ながら順序よく調理することができるように配列されている。 (3) - 挿絵や写真を使い、視覚的に分かりやすく、興味を持って学習に取り組めるような内容となっている。 - 基本の料理とともに、違う材料を使った応用的な料理も示され、実態に応じて発展的に取り組める内容となっている。				
価	(4) - 料理の完成までの手順が見開きで分かりやすく示され、完成した様子を写真で確認できるように配置されている。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。見開きにした時に閉じにくく、調理しながら見やすいようになっている。 (総 評) 比較的簡単な料理を取り上げ、料理の名前、材料、調理の仕方、後片付けの仕方を分かりやすく紹介しており、食生活への興味・関心を引き出すことができるよう構成されている。				
				A	B
				◎	

種 目	生 活	書 名	No.2 1 木村裕一・しかけ絵本（1） みんなみんなみーつけた	発行 者名	偕成社				
評 価	(1) ・ 楽しい遊びとして描かれている動物たちのかくれんぼの様子を通してかくれんぼのきまりを理解したり、友達と関わって遊ぶことの楽しさを感じたりする内容となっている。 (2) ・ 一通り読めば、かくれんぼの遊びを理解でき、その分量は多すぎることがなく適切である。 ・ 隠れている場面と見つける場面とが見開きごとに繰り返され、先を期待する面白さにつながるものとなっている。 (3) ・ 文章はすべて平仮名で、更に分かち書きで書かれており、国語の入門期の児童にとって読みやすいように配慮されている。 (4) ・ 紙面に切り抜かれている箇所があり、それがヒョウの後ろ姿であったものが、ページをめくると蝶々の模様になるなど、レイアウトの工夫が施されており、児童が楽しみながら読むことができる。 ・ 装丁がしっかりしており、何度も繰り返して読むことができる。 (総 評) 擬人化された動物たちがかくれんぼをして遊んでいる様子がかわいらしい絵で描かれている。ページの中に切り抜きがあり、ページによって異なる動物の様子に見せるなどの仕掛けを通して、かくれんぼの楽しさが分かるように工夫されている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>	A	B		◎
A	B								
	◎								
種 目	生活/道徳	書 名	No.2 2 木村裕一・しかけ絵本（1 2） げんきにごあいさつ	発行 者名	偕成社				
評 価	(1) ・ 「おはよう」から「おやすみ」まで、一日の中で使用する基本的な挨拶を取り上げた内容となっている。 ・ 挨拶について、どのような場面で使うのか、どのように受け答えするかを学べる内容となっている。 (2) ・ 児童の生活につながるよう、起床の場面や友達の家への訪問の場面、友達の誕生会の場面、そして、帰宅と就寝の場面を一日の流れとして、それぞれの場に応じた挨拶が取り上げられている。 (3) ・ 挨拶の言葉が大きく太字で示され、場面に合った適切な挨拶やその受け答えも学べるように工夫されている。 ・ 扉をめくると場面が変わる仕掛けがあり、興味を喚起するように工夫されている。 (4) ・ 見開きに親しみやすい絵で生活の一場面が描かれており、見やすく分かりやすい。 ・ 色彩が柔らかく親しみやすい。 ・ 紙質が堅ろうでめくりやすく、装丁もしっかりしている。 (総 評) 主人公の一日の生活の流れが描かれており、児童にとって身近である。親しみやすい絵や大きめの文字、扉の仕掛けなど、興味を持ちながら様々な場面での基本的な挨拶を楽しく学べるものとなっている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>	A	B	○	◎
A	B								
○	◎								

種目	生活/道徳	書名	No.2 3 うれしいさん かなしいさん	発行者名	東京子ども図書館				
評	(1) - ダイレクトに「うれしいさん」と「かなしいさん」という名前のキャラクターを登場させ、分かりやすく身近な出来事に対する感情の変化を共感させる内容となっている。 (2) - 前から読むことも後ろから読むこともでき、どちらから読んでも、物語は本の真ん中で、うれしい気持ちで終わるという構成である。 「うれしい」ことと「かなしい」ことを交互に取り上げることで、それに伴う感情の起伏といった心のあり方に気付かせやすい構成になっている。								
価	(3) - 擬人化することで、気持ちを分かりやすく捉えられ、うれしい気持ちや悲しい気持ちを自分の気持ちとして気付けるように工夫されている。 - 身近な人との関わりの中で、悲しい気持ちがうれしい気持ちに変化するところから、人との関わりへの興味・関心を喚起させる工夫がなされている。 (4) 「うれしいさん」は赤色の文字と口で、「かなしいさん」は青色の文字と涙で、気持ちを視覚的に分かりやすく表現している。 - 白地に赤・青・黒の三色で作られており、見やすい。装丁もしっかりしている。 (総 評) 気持ちという形のないものを擬人化することで、心やその変化を捉えやすくしているとともに、心の変化やそこに関わる身近な人とのつながりについての気付きを促すことができる。 <table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td></tr></table>					A	B	○	○
A	B								
○	○								
種目	生 活	書名	No.2 4 はっけんずかん しょくぶつ	発行者名	学研				
評	(1) - 児童にとって身近な植物の詳しい絵や写真がふんだんに掲載されており、実物と名称を結び付けやすい内容になっている。 - 花の形態や花が枯れたときの様子、その種子の様子などが掲載されており、それぞれの植物の様々な状態を学習することができる内容となっている。 (2) - 植物が春から秋にかけて、季節ごとや種子の形、花の色ごとに分類されており、類似した植物を学習しやすいように配列されている。 (3) - 絵のあるページでは、めくれる仕掛けが随所に施されている。朝と夜では花の様子が違う植物について、仕掛けをめくってその違いを比較したり、種子の様子や地中の様子を、仕掛けをめくって比較したりすることで、植物に対する児童の興味・関心を喚起するよう構成されている。								
価	(4) - 紙質は頑丈であり、装丁もしっかりしている。 - 見開きで見やすく、平仮名と片仮名で表記されている。 (総 評) 野草をはじめとして、花壇で見られる花、食卓に並ぶ野菜まで、児童が普段から目にするもののある身近な植物を幅広く扱っており、児童がその名称や生長の様子について、興味や関心を持って学習に取り組みやすい内容になっている。 <table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>					A	B	◎	○
A	B								
◎	○								

種目	生活	書名	No.25 えいごではなそう！ ミニオン ABC のえほん	発行者名	小学館				
評価	(1) - 日常的よく使われる英単語を扱っている。ページの上部には英単語、下部には英単語に関連する口語を掲載している。英単語の下には片仮名で発音を、平仮名で単語の意味を表記している。 - 後半には、日常でよく使われる「どうぶつ・いきもの」、「うんどう」、「いろ」、「かず」、「あいさつ」が紹介されている。 (2) 1ページごとアルファベット順に学習できるように配列されている。各ページには、そのアルファベットを頭文字とした英単語が3つ記載されている。 (3) - 各英単語の下には実際の発音の目安となる仮名発音が記載され、強く発音する音は、太い文字で表記されている。 - 二次元コードを利用して実際の発音を聞くことができ、英語の発音が分かりやすく、親しみを持てるように工夫されている。 (4) - ページごとに情報がまとめられており、分かりやすい。 - 色彩は鮮明で視覚的に分かりやすく、文字が大きく見やすい。 (総 評) 児童に親しみのあるアニメキャラクターが登場し、アルファベット順に英単語を紹介していて、児童にとって興味・関心を持ちやすい内容となっている。				<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>	A	B	○	◎
A	B								
○	◎								
種目	生活	書名	No.26 とことこえほん バスがきました	発行者名	童心社				
評価	(1) - いろいろな動物をイメージした形のバス停に、次はどんなバスが来るのか、想像力を働かせながら楽しんで読むことができる内容である。 (2) - バス停だけ描かれたページを見て、次のページではどんな動物がどんなバスに乗ってやって来るのか、期待感と想像力を喚起させるような配列となっている。 - 絵が見開き2ページと大きく、文字数も少なく児童が読みやすい分量になっている。 (3) - 動物をシンボル化したものをバス停の形にしており、どんなバスが来るか児童が想像しやすいように工夫されている。 - クイズ形式で構成されており、読み手とのやりとりに発展することができる。児童への読み聞かせにも適している。 (4) - 絵は単純化され、字の大きさや形が見やすい。色彩や印刷も鮮明である。 - 紙質がよく装丁もしっかりしている。 (総 評) 次はどんな動物やバスが登場するか、児童が興味・関心を持って学習できる内容となっている。動物や乗り物への関心を高めることができるとともに、読み手とのやりとりも楽しむことができる内容となっている。				<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td></td> <td>◎</td> </tr> </table>	A	B		◎
A	B								
	◎								

種目	生活	書名	No.29 こども きせつのぎょうじ 絵じてん 第2版小型版	発行者名	三省堂
評	(1) - 日本の年中行事の由来や歴史、使われる道具、まつわる言葉などが、豊富な絵とともに分かりやすく説明されている。行事の意義を理解したり、季節感を身に付けたりするきっかけにすることができる内容である。 (2) - 年中行事や記念日、祝日などが月ごとのくくりの中で一つ一つの項目として取り上げられており、四季を感じながら順番に学んでいくことができる。また、興味・関心のあるところから学んでいくことも可能な配列となっている。 1ページや見開きで一つの内容を扱っており、適切な分量である。 (3) - 各月の初めのページがなじみのある季節の歌となっているなど、興味・関心を喚起しやすいような配慮がなされている。 - 各月の最後に、関連する料理や工作のページが取り入れられており、行事に関する知識の習得だけでなく、発展的・体験的な学習が可能である。 (4) - 項目ごとの見出しが大きくて見やすく、挿絵の人物の表情も豊かで、色彩も鮮明である。説明の文字の大きさ、文字数も適切である。 - 表紙の硬さや大きさが適切であり、手に収まりやすく持ちやすい形状である。				
価	(総 評) 日本の伝統的な年中行事について、体験的な活動も含めながら多面的・体系的に学習することができる内容である。				
	生活	書名	No.30 こどもマナーとけいご 絵じてん	発行者名	三省堂
評	(1) - 家庭生活や学校生活、外出先での児童に身に付けてほしい心掛けや思いやりといった基礎的な内容から丁寧に取り上げている。 (2) - テーマや場面ごとに必要なマナーを見開きで確認できるように構成している。 (3) - 挿絵の吹き出しに書かれた敬語が具体的で、児童が理解しやすく、指導する際にも活用しやすい。 - テーマごとに「おうちのかたへ」というコーナーが設けてあり、保護者だけでなく、教師が指導する際の参考にすることもできる。 (4) - 挿絵と解説が対で表現されており、漢字に振り仮名も振ってある。 - 優しいタッチの豊富な挿絵は、親しみやすく理解を促しやすい。				
価	(総 評) 生活に必要な場面が豊富に取り入れられ、マナーや敬語についてイメージしやすいように、豊富な挿絵を用いながら解説している。				

A	B
◎	

A	B
◎	

種目	生活	書名	No.3 1 こどもぼうさい・ あんぜん絵じてん	発行者名	三省堂				
評価	(1) - 日常生活の中で起こり得る事故や自然災害、犯罪などに備えて、危険を回避して安全に暮らすための知識や方法を学ぶことができる内容である。 - 事故や自然災害、犯罪などの危険が想定される場面や事象ごとに、注意を向ける点や取るべき行動について理解を深めることができる。 (2) - 事故や自然災害などの事柄ごとに構成されている。更に一つのテーマごとに見開きで配列されているため、学習場面に応じた活用ができるように配慮されている。 (3) - 一つの項目ごとに挿絵に説明を添えた構成になっており、発達段階や特性等に応じた学習ができるよう工夫されている。 - 交通安全教室や防災訓練等の事前・事後学習にも活用することができる。 - 見開きごとに保護者向けの補足説明があり、家庭生活の中でも活用できるよう配慮されている。 (4) - 身近な場面が分かりやすい挿絵で表現されており、親しみやすく興味・関心を持って見ることができる。 - 紙質が良く、丁寧な装丁で仕上げられている。 (総 評) 日常生活の中で起こり得る事故や自然災害、犯罪などについて理解し、防災や防犯、安全に対する意識を高めることのできる内容になっている。								
				<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td></td> </tr> </table>	A	B	◎		
A	B								
◎									
種目	生活	書名	No.3 2 子どもの生きる力を育てる せいかつの絵じてん	発行者名	ナツメ社				
評価	(1) - 児童の日常生活に必要なスキルが絵や写真で表わされており、理解しやすい内容である。 (2) 「食べる」「きる」「くらす」という生活に欠かすことのできない三つの事柄を自分でできるようにするために、挿絵や写真を見て理解できるように取り上げられている。 「コラム」「チャレンジ」「おさらいクイズ」があり、発達段階に応じた発展的な学習ができるようになっている。 (3) - 児童の興味・関心を高めるような挿絵や写真でまとめられており、調べたい項目を自分で探しながら学習することができるようになっている。 「くらしを楽しむ」では、余暇活動についても取り上げられ、生活を豊かにし、楽しむための配慮がある。 (4) - 項目ごとに料理の仕方や衣服の洗濯の仕方などの過程を写真で順番に見ることができるようになっており、理解しやすい体裁となっている。 - 紙質の手触りが良く、丁寧な装丁で仕上げられている。 (総 評) 日常生活や季節などについて、体験的な活動を取り入れながら児童の生きる力を育て、自立に向けた学習を多方面から行うことができる内容になっている。								
				<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	◎	○	
A	B								
◎	○								

種目	生活	書名	No.33 小学館の子ども図鑑ブレNEO はるなつあきふゆ楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑	発行者名	小学館				
評価	(1) ・ 情報量は豊富であるが、写真や絵が効果的に用いられていて、見ただけで楽しみながら大まかな内容が分かるように工夫されている。 (2) ・ 季節ごとに「ぎょうじとくらし」「うた」「ことば」「いろ」「しぜん」の項目で掲載されており、季節ごとの特徴を比較しながら学ぶことができるように工夫されている。 (3) ・ 身近な素材や自然素材を使った遊びや工作、生き物の飼い方や植物の育て方、季節の歌など、遊びや学習につながる内容が多く紹介されている。 ・ 興味・関心の幅を広げる内容で、他教科との関連も図りやすくなっている。 ・ 体験につなげるヒント等、大人向けの解説がページ下に掲載されており、指導の参考になる。 (4) ・ 大きな見出しは平仮名で書いてあり、読みやすい。 ・ 説明の文章は小学校低学年程度の漢字を使用し、振り仮名が振られており、読み進めやすい。 (総 評) 一年間の四季の移り変わりや季節ごとの行事やくらし、自然などについて紹介されている。児童の好奇心に応じて生活科、国語、社会、理科、音楽、図工などの学習に活用できる内容となっている。								
			<table border="1"> <tr> <th>A</th><th>B</th></tr> <tr> <td>◎</td><td>○</td></tr> </table>			A	B	◎	○
A	B								
◎	○								
種目	生活	書名	No.34 光る★音でる♪知育絵本 リズムにのってぼんぼこたいこ	発行者名	朝日新聞				
評価	(1) ・ 童謡やアニメソングを含む14曲と37種類の効果音が鳴る仕組みになっており、ボタンを操作することで歌ったりリズム遊びを楽しんだりすることができるような内容となっている。 (2) ・ 絵は見開き2ページとなっており、操作ボタンを操作しながらでも見やすいように工夫されている。 ・ 好きな曲を選んでリズム遊びをするだけでなく、歌詞の上に描かれているマークの通りにボタンを押すことで、曲に合わせてリズム打ちを楽しむこともできるようになっている。 (3) ・ 楽器の音を自分で選択することはできないが、ランダムに流れる音の効果は聴覚的な刺激や楽しさがある。 (4) ・ 絵本部分の挿絵は色鮮やかで親しみやすく、紙質も程よい厚みがあり、めくりやすい。 ・ 操作ボタンのある打面は軽いタッチでも音を鳴らすことができ、プラスチック製で破損しにくい作りになっている。 (総 評) 挿絵や歌詞が書かれてある絵本部分と音を出すための操作ボタンがある部分に分かれており、メロディを聞きながら歌ったりリズム打ちをしたりしながら楽しむことができる知育絵本である。								
			<table border="1"> <tr> <th>A</th><th>B</th></tr> <tr> <td></td><td>◎</td></tr> </table>			A	B		◎
A	B								
	◎								

種目	生活	書名	No.3 5 おとのなるしかけえほん おにわのおと	発行者名	大日本絵画				
評価	(1) - 日常生活の自然にある音を取り上げ、センサーに触れることで10種類の音を聞くことができる仕組みになっている。身近な体験と重ね合わせることができる。 (2) - 朝昼晩など時間の変化や天候の変化に合わせて音が聞けるようになっている。 - 音の分量としては少なく感じる。 (3) - 児童が音の対象を認識しやすいように、音の基になる動物や事象の挿絵のそばにセンサーが取り付けられている。 (4) - 色鮮やかな挿絵で楽しく見ることができたり、表面に凹凸をつけることで触れて楽しんだりできるように工夫されている。 (総 評) 色鮮やかな挿絵や身近に聞いたことのある音を自分で選択して出すことができる仕組みで、児童の知的好奇心や実践意欲を喚起させる内容になっている。								
					<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>○</td></tr></table>	A	B		○
A	B								
	○								
種目	生活	書名	No.3 6 おとがなるさわるしかけえほん にぎやかもの	発行者名	大日本絵画				
評価	(1) - 児童が知っているような乗り物の音を取り上げ、センサーに触れることで聞ける仕組みになっている。乗り物についての説明もあり読み聞かせながら学習できる。 (2) - 左ページには乗り物の説明、右ページには乗り物の写真を掲載し、見開きで1つの乗り物について学ぶことができるようになっている。 (3) - 多くの写真を掲載することで児童の目を引くようになっていたり、音を鳴らすためのセンサーは素材や色を乗り物によって変えていたり工夫されている。 (4) - 文字は大きく、片仮名には振り仮名が振られていて見やすくなっている。 - 表紙は丈夫で児童が持ち運ぶにも良い大きさである。 (総 評) 児童が知っているような乗り物を取り上げ、写真と音で掲載されている乗り物についてのイメージを広げやすい内容になっている。								
					<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>	A	B		◎
A	B								
	◎								

種目	生活	書名	No.3 7 音と光のでる絵本いっぱいスイッチ	発行者名	成美堂出版				
評価	(1) ・ 回す、押す、スライドさせるなど児童が操作することで音が鳴る仕掛けを取り入れていることで、児童が興味・関心を高めながら指先を使った感覚遊びができるようになっている。 (2) ・ 指先の多様な操作を学びやすい内容で、いろいろな指の動きを体験できるボタンやレバーが配置されている。 (3) ・ 実際に触れることができ、それに伴って音や言葉が出ることで、児童の興味・関心を喚起し、主体的に取り組めるようになっている。 (4) ・ スイッチやボタンが色鮮やかで、大きく扱いやすいものになっている。 ・ 全体的に厚みがあり、頑丈に作られている。 (総 評) 内容的には未就学児が使用するものに近いが、いろいろな指の動きを体験させるとともに聴覚的にも楽しめる絵本になっている。								
					<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>○</td></tr></table>	A	B		○
A	B								
	○								
種目	生活	書名	No.3 8 やさしくわかるびょうきのえほん どうしてかぜをひくの？インフルエンザになるの？	発行者名	金の星社				
評価	(1) ・ かぜやインフルエンザの原因から予防の仕方などを男女の絵で分かりやすく示しており、自分の体に対する理解と健康管理について学べる内容になっている。 (2) ・ かぜやインフルエンザについて、ともに病気の症状や原因、予防法などの流れで配列されていて見やすくなっている。 ・ 内容についても児童が理解しやすい文章量で記載されている。 (3) ・ 病気の症状や予防の仕方について絵で示されていて、理解しやすく主体的に取り組めそうな内容になっている。 (4) ・ 色の発色もよく手触りの良い用紙を使用している。 ・ 文字は色の使い方や大きさなどが見やすく工夫されている。 (総 評) 色鮮やかで大きな絵でかぜやインフルエンザに関する知識を分かりやすく説明している。また、巻末には教師や保護者が見ても参考になる内容が掲載されている。								
					<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								

種目	生活	書名	No.39 やさしくわかるぼうさい・ぼうはんのえほん じしん・つなみどうするの？	発行者名	金の星社				
評価	(1) - 地震や噴火が起きた時にどのように対処したらよいかを絵や文字で分かりやすく説明していて、自分の身を守るための知識を身に付けられるようになっている。 (2) - 地震や噴火が起きた時の様子、自分の身の守り方、自分のいる場所に応じた避難の仕方などを一貫した流れで分かりやすく掲載されている。 (3) - 人物や背景の絵を見るだけでも状況が分かるようになっていることで、児童が主体的に学べるような配置になっている。 (4) - 文字の大きさは内容によって調節され、文字色も背景に応じて見やすいように変えられている。 - 表紙は硬く丈夫で、紙面についても発色が良く、手触りの良いものになっている。 (総 評) 自然災害について日常的に備えることができるように自分の身を守るための方法が児童に分かりやすく示されている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
	A	B							
◎	○								
種目	生活/道徳	書名	No.40 幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) どうすればいいのかな？	発行者名	福音館書店				
評価	(1) - 子熊の誤った着衣場面を示し、正しい着衣の仕方を引き出す問い掛けになっており、適切に衣服を身に着けることに興味・関心を持つことができる内容になっている。 (2) - 児童の考えを引き出しやすいように、見開きで一つの被服の謝った身に着け方と正しい身に着け方が対で示されている。 - 日常的に身に着ける衣服に絞って取り上げられており、分量も適切である。 (3) - 子熊の誤った着衣場面をユーモラスに描くことで、児童が適切に衣服を身に着けることに興味・関心が持てるように工夫されている。 - 読み手に問いかける文体となっており、自ら考えようとする意欲を引き出すような配慮がなされている。 - 衣服の種類によって「着る」「はく」「かぶる」等、身に着けるときの適切な表現を学習することができる。 (4) - 文字は大きく、平仮名で書かれている。 - 白の背景に柔らかな色彩の絵が適切な大きさに配列されており、捉えやすい。 - 表紙が厚く、紙質も良い。 (総 評) 日常的に用いる着衣に興味・関心を持ち、適切に身に着けようとする意欲が喚起されるような構成になっている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>	A	B		◎
	A	B							
	◎								

種目	国語/道徳	書名	No.4 1 こどものとも絵本 しんせつなともだち	発行者名	福音館書店				
評	(1) - 日常生活でよく使用されている言葉が平仮名で書かれており、絵本を繰り返し読むことで、身近な表現を身に付けることができる。 - 分かち書きで書かれているので、言葉のまとまりを捉えやすい。 (2) - 絵は見開き2ページを大きく使い、とても見やすい。雪を表している白い部分に動物の様子が文章表現されており、その分量は適切なので、児童は飽きることなく何度も読むことができる。 (3) - 親切にすることや友達に優しくすることに気付かせたり、考えさせたりできるように配慮されている。 - 描かれている動物は擬人化されているが実物に近く、動物本来の姿を想像できるように配慮されている。 (4) - 横に長い形の書籍で、横への広がりがある構図の絵が描かれ、児童が魅力を感じるように工夫されている。 - 文字の大きさは適切であり、描かれている動物や風景は色彩豊かで見やすい。 (総 評) 動物たちが友達へ野菜を届けようとする様子が描かれており、絵とそこで使用されている言葉を対比させることによって言葉の意味や使い方を理解できるようになっている。								
価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>					A	B	◎	○
A	B								
◎	○								
種目	国 語	書 名	No.4 2 あっちゃんあがつくたべもの あいうえお	発行者名	リーブル				
評	(1) - リズムカルな言葉とともに、児童が好む食べ物の絵が描かれ、文字を見ながら声に出したり、絵を見ながら言葉にしたりしやすい内容になっている。 - 食べ物の名前を通して、平仮名五十音や濁音、半濁音に親しむ内容となっている。 (2) - 見開きに一文字だけ取り上げ、その文字をじっくり学習しやすくなっている。文字は五十音順に配列され、後半は濁音と半濁音も取り上げられている。 (3) - 見開きの左側には、強調したい文字に色が付けられ、その文字で始まる言葉が別の色で目立つように書いてあるので、読みやすくなっている。 - 言葉に合う絵が見開き左側の下や見開き右側に配置されていて、児童の興味・関心を引くように工夫されている。 (4) - 児童にとって身近な食べ物を取り上げている。絵は色彩が鮮明であり、キャラクターは表情豊かで、児童が魅力を感じるように工夫されている。 - 表紙の硬さや大きさが適切であり、手に収まりやすい。 (総 評) 全ページにわたって言葉が韻を踏んだフレーズでリズムよく配列されている。見開きで、文字とユーモアのあるおいしそうな食べ物の絵が描かれ、児童の興味・関心を引くような絵本となっている。								
価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>					A	B	○	◎
A	B								
○	◎								

種目	国語	書名	No.43 指さし・指なぞり あいうえお	発行者名	ひかりのくに				
評価	(1) - 一文字一文字にしっかりと注目しながら指なぞりをすることによって、文字の形を感覚的に習得することができるが、教科用図書の書体と異なる文字がある。 (2) - 見開きに一文字だけ取り上げ、その文字をじっくり学習できるように配慮されている。文字は五十音順に配列され、最後の「あいうえおひょう」で確認できる構成である。 (3) - 見開きの右側には、なぞるのに適度な大きさと太さで平仮名が示されており、文字の形に集中して指なぞりができるように配慮されている。 - 同じ文字から始まる他の単語も記載されている。また、それらを含む全ての単語の英語名も記載されているので、発展的な学習に取り組むことができる。 (4) - 色彩が鮮明で、写真と平仮名が左右にバランスよく配置され、見やすく工夫されている。動物にテーマを絞っているため、扱う動物があまり児童が身近に感じるものでないように感じる。 - 表紙が厚く、紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総 評) 見開きで写真と一つの文字をしっかりと対応させつつ、指さしや指なぞりなどをしながら、文字に親しんだり、習得したりすることができる。 <table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>					A	B	○	◎
A	B								
○	◎								
種目	国語	書名	No.44 くまたんのはじめてシリーズ よめるよめるよあいうえお	発行者名	小峰書店				
評価	(1) - 絵本を通して学習した文字や言葉を、そのまま実生活で生かせる内容となっている。 - 主人公の生活を通して平仮名五十音に親しむ構成、内容になっている。 (2) - 平仮名が五十音順で配列されており、1ページに一文字ずつ、そのページで学習する文字から始まる短文が表記されている。 表、裏表紙の裏面にそれぞれ五十音表があり、学習のまとめとして活用できる。 (3) - 主人公の生活の一場面を示した絵が描かれており、絵の内容を短文に表すことで、言葉に親しめるように配慮されている。 (4) - 色彩が柔らかく、適当な余白があり、絵と短文が読みやすく配置されている。 - 表紙が厚く、紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総 評) 見開きで示された大きめの絵を見ながら、平仮名と文に親しめる内容となっている。初めて「あいうえお」を学ぶ際に、絵で様子を思い浮かべたり、動作化したりしながら児童が楽しく学習に取り組めるように工夫されている。 <table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>					A	B		◎
A	B								
	◎								

種目	国語	書名	No.4 5 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1 (改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)	発行者名	同成社				
評価	(1) - 平仮名の単語の読みから短い文章の読み取りへと学習が進められるようになっている。 - 助詞や形容詞、接続詞、主語、述語などの文法も学習できる内容になっている。 (2) - 単語から文、簡単な文章へと構成されており、文字も大きい文字から小さい文字へと変えていくなど、易から難へと配列されている。 (3) - 発音の練習や絵と言葉を対応させる学習から、絵や文を手掛かりに質問に答える学習まで、段階的に言語や読解の力を身に付けることができるよう配慮されている。 - 一つ一つの文章は簡潔で短く、理解しやすいように配慮されている。 - 最後の方には少し長めの物語や説明文が配置され、既習事項を生かしてまとめの学習ができるように工夫されている。 (4) - 児童が、絵から自分の経験したことを基にイメージを膨らませて、楽しく学習に取り組めるよう工夫されている。 - カラー、白黒のページが混在しており、目に優しく見やすい配慮がされている。 (総 評) 発音から文法事項の理解や物語の読解まで、幅広く取り組めるように工夫されている。また、全て平仮名で表記されており、平仮名を読んで内容を理解する力を養うのに適している。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td></td></tr></table>	A	B	◎	
A	B								
◎									
種目	国語	書名	No.4 6 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	発行者名	同成社				
評価	(1) - 日常生活で使う片仮名や簡単な漢字を取り上げ、絵を見ながら学習することで、片仮名と簡単な漢字を読み書きする力を身に付けやすい内容となっている。 (2) - 児童が分かりやすいように、片仮名が絵とともに五十音順に配列されている。 - 漢字の成り立ちを意識しながら、徐々に漢字の読み方と書き方の学習ができるよう、易から難への配列がきめ細くなされている。 (3) - 児童が日常生活でよく目にする物を一文字につき一つずつ取り上げて片仮名で表現されており、学習しやすい。 - 後半には、直接文字をなぞったり書き込んだりできるページがあり、使いやすくなっている。書き取り練習では筆順を意識しながら文字を書く練習ができるように工夫されている。 (4) - 文字が大きくて読みやすく、絵の配置やバランスも適切である。 - 片仮名は大きな文字から小さな文字へ、漢字は少し大きめのままと、読み書きしやすいように使い分けられている。 (総 評) 読むこと、書くことの順に配列されており、片仮名と漢字の読み書きを段階的に学習できる構成になっている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td></td></tr></table>	A	B	◎	
A	B								
◎									

種目	国語	書名	No.4 7 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)	発行者名	同成社				
評価	評	(1) - 児童の生活に身近な題材を、平仮名、片仮名、漢字を含む文章で取り上げ、読む力と書く力の両方が身に付く内容になっている。 - 文章教材が生活や季節と関連しており、自分の生活と照らし合わせながら考えて読むことができるので、具体的な内容をイメージしながら読解力を伸ばすのに適している。 (2) - 季節の行事や児童の生活との関連が図られている。文法的な内容を含めた、言葉についての様々な学習を通して、文章を読む力や作文、詩を書く力が段階的に育成されるように配慮されている。 (3) - 子どもの作文や詩、日記、説明文など、多様な文章を取り上げており、言葉の意味の理解から文章の読み取りまで、能力に応じた学習ができるよう配慮されている。 (4) - 文字の大きさや絵の配置が適切である。教科書に直接書き込んで使用しやすくなっている。 (総 評) 身近な題材に関する文章を読みながら、内容を理解したり、よく考えたりできるよう工夫されている。また、様々な観点で作文や詩を書くことを通して、児童が自分の思いを詳しく表現する練習ができるように配慮されている。							
<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td></td></tr></table>						A	B	◎	
A	B								
◎									
種目	国語	書名	No.4 8 ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2 (改訂版) (ひらがなの読み書き)	発行者名	同成社				
評価	評	(1) - 絵を見ながら拗音、促音、拗長音などを含めた平仮名の読み書きが学習でき、文字や単語を書く力を習得するのに適した内容になっている。 - 文字の読み書きの基礎となる異同弁別から読み書きまでを、系統的に学習できる内容になっている。 (2) - 異同弁別から始まり読みから書きへと配列されている。読みは清音から濁音と半濁音へ、書きは線のなぞりから視写へと、教材の配列が易から難へと構成されている。 (3) - 直接文字を書き込めるページがあり、使いやすい。文字の書き取り練習では、筆順を意識しながら文字を書く練習ができるように工夫されている。 (4) - 文字が大きく鮮明で読みやすい。分かりやすい挿絵が、文字や言葉の理解を促している。 - 文字は、はね、とめ、そり等が分かりやすい字形で表しており、読みや書きの基礎を学ぶ児童にとって分かりやすい。 (総 評) 平仮名の読み書きを絵とともに段階的、系統的に学習できる構成になっている。文字を読む力や文字を正しく書く力を育成する指導の展開ができるように配慮されている。							
<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>						A	B	○	◎
A	B								
○	◎								

種目	国語	書名	No.49 五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本	発行者名	岩崎書店				
評価	(1) - 日常生活に即した動作、事象、事物の名称に関する漢字が取り上げられており、漢字の読みや意味を理解するのに適した内容である。 - 小学校1、2年生で習う漢字を中心に引き上げ、漢字とその文字が表すものに興味を持てるように工夫されている。 (2) 1ページまたは見開き2ページに、絵と関連した漢字が一緒に示されており、漢字の読み方や意味を分かりやすく捉えることができるように配列してある。 (3) - 絵は漢字の意味が分かるように簡潔に描かれており、題目ごとに楽しく学習できるように漢字の配列も工夫されている。 - 振り仮名と送り仮名が色分けされており、児童の特性や学習の習得状況に応じて読めるように配慮されている。 (4) - 白地を基調とした上に、ユーモラスな絵と見やすい大きさの明朝体の漢字が鮮明に印刷されており、児童の目を引くように配慮されている。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総評) 分かりやすい漢字の表記と象徴的な絵により、漢字の読み方やその意味が理解しやすい内容になっている。								
				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>	A	B	○		
A	B								
○									
種目	国語	書名	No.50 五味太郎のことばとかずの絵本 ことばのあいうえお	発行者名	岩崎書店				
評価	(1) - 一つの単語に対して一人から二人の子どもが様々な動作をしている絵が掲載され、文字と言葉、動作などを一緒に学習できる。動作に関連した言葉は、絵を基に児童自身の体験を、教師や友達と話し合うことができる内容となっている。 (2) 1ページに一文字ずつ表記し、ページ配列は五十音順になっており、児童が学習しやすい。 - 取り上げた文字について、児童が動作化を通して、体感しながら言葉を習得できるように配慮されている。 (3) - 各ページの上段に平仮名、片仮名、ローマ字、同じ文字から始まる言葉の絵が提示しており、児童が既習事項を繰り返して学習するだけでなく、発展的な学習に取り組めるように工夫されている。 (4) - ユーモアのある絵により、生き生きとした画面構成になっている。 - 場面に応じて、活字の大きさや書体を変えており、児童が書体の違いに興味を持つような表現になっている。 - 紙質や装丁がしっかりしている。 (総評) 日常的な行動や様子を表す言葉とユーモラスで分かりやすい表現の絵により、平仮名五十音に対する興味・関心を喚起し、動作に関連した言葉を実生活でも使うことができるように工夫されている。片仮名やローマ字の学習に発展させることも可能である。								
				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○	
A	B								
◎	○								

種目	国語	書名	No.5 1 ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら	発行者名	福音館書店				
評価	(1) - 主人公のネズミたちが森で大きな卵を見つけ、知恵を出し合っカステラを作り、仲間と一緒に食べるという、場面の展開を楽しむことができる内容である。 (2) - 文章が分かち書きで書かれていたり、言葉遊びを取り入れてあったりして文が読みやすく、内容が理解しやすいように配慮されている。 (3) - 登場人物の表情や動きが豊かであるとともに、たくさんの動物や調理器具などが登場し、児童が興味・関心を持つことができるよう配慮されている。 - リズムカルな文章による展開が分かりやすい物語なので、役割分担をして音読するなどの発展的な学習につなげることができる。 (4) - 文字は小さめだが、絵は色彩豊かで柔らかく親しみがもてる。動物や草花がかわいらしく丁寧に描かれている。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総評) 言葉遊びの文章では、言葉に思い思いの節を付けて読み進めることができ、文字だけでなく音韻を感じて読むこともできる。聞いたり読んだりして言葉に親しむことから、読解の学習へ発展させることが可能である。				<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								
種目	国語	書名	No.5 2 五味太郎・言葉図鑑(6) ぐらしのことば	発行者名	偕成社				
評価	(1) - 挨拶の言葉から始まり、生活のさまざまな場面で時と場に応じた言葉の使い方があることを楽しみながら理解できる内容となっている。 - どんな時に、どんな言葉で、どのように人と関わるのかを、絵を見ながら効果的に学習できる内容となっている。 (2) - 挨拶の言葉や接続詞などが日常の生活場面に応じて示されている。 - 話し言葉を通して、人と関わる様子が分かりやすく配列されている。 (3) - 絵の人物の表情が言葉の意味を上手に表現しており、児童の興味・関心が喚起されるように工夫されている。 (4) - 色彩が豊かで親しみやすい絵で、レイアウトの仕方も工夫されている。言葉の意味を連想しやすいように文字が手書きで表されていて、児童が理解しやすくなっている。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総評) 生活の中の様々な場面の言葉が数多く取り上げられている。「つなぎことば」や「あいづちことば」など、理解が難しい言葉を絵と一緒に見ながら学習することで、意味や使い方を理解しやすくしている。 人との会話で用いられるさまざまな言葉を楽しみながら学習し、実生活でも生かすことができる内容となっている。				<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								

種目	国語	書名	No.53 五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば	発行者名	偕成社
評	(1) - 日常生活の場面を取り上げ、平仮名と絵で動詞を楽しく学べる内容になっている。 - 絵本の中の絵を見て「うごきのことば」を動作化したり、その場面を考えたりしながら動詞を学習することができる。 (2) - 動詞の索引が絵とともに巻末に掲載されており、動詞を五十音順に復習するなどの学習活動にも取り組むことができるように配慮されている。 - 児童にとって身近な言葉が取り上げられており、一日の生活の中で使う言葉や遊びの中で使う言葉など、分かりやすいように場面ごとに分けて配列されている。 (3) - 絵を見て楽しむ、言葉の意味を絵で知る、似た意味や反対の意味の言葉を見付けるなど、児童の特性や能力に応じて多様な学習が展開できるように配慮されている。 (4) - 色彩豊かで親しみやすい絵が、見開きいっぱいに印刷されており、配置も工夫されている。 - 文字が小さく、情報量が多いので視知覚に問題のある児童には向かない。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総評) 日常生活の中で使われる動詞を、絵を活用して楽しく学習することができる。家庭生活や学校生活、社会生活と、様々な場面の行動と関連した動詞を学習できるよう配慮されている。				
価					
				A	B
				○	
種目	国語	書名	No.54 日本むかし話 おむすびころりん	発行者名	偕成社
評	(1) - 日本の代表的な民話の一つで、誠実な生き方をテーマとした内容である。 - リズムカルな語り口調の文章を通して、民話特有の言葉の響きを楽しむことができる。 (2) - 同じような展開の場面を繰り返し取り上げ、善い人物と悪い人物の両者の行動や絵を対比させることにより、内容を理解しやすいようになっている。 (3) - 会話や擬態語、擬音語が多く使われており、読み聞かせを通して、会話のおもしろさや言葉の響き、リズムの楽しさを味わうことができる。 - 文章は分かち書きで書かれており、言葉のまとまりを意識しながら読むことができるように配慮されている。 (4) - 落ち着いた色彩でユーモアのある絵が見開きに展開され、児童が親しみを感じるように配慮されている。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総評) 素朴な中にも温かく、親しみのある民話である。物語の展開が分かりやすく、読み聞かせや動作化、劇化などの学習に、児童が楽しみながら取り組むことができる内容となっている。				
価					
				A	B
				◎	○

種目	国語/道徳	書名	No.5 5 フランソワーズのえほん ありがとうのえほん	発行者名	借成社				
評価	(1) - 主人公が短い表現で身近にあるいろいろな物や人、動物などにお礼を伝えるという内容である。色鮮やかなかわいらしい絵で構成されており、「ありがとう」の言葉が柔らかに心に沁みこんでくる内容である。 (2) - 見開きの左ページに文章が、右ページに絵が配置され、児童が内容を理解しやすいよう配慮されている。 - 児童の身近な物や動物などが柔らかい色彩で描かれており、児童が親しみをもって物語に触れることができるように配慮されている。 (3) - 教師からの読み聞かせを楽しむことに加え、児童自らが平仮名で書かれた文を読んだり言葉のリズムを感じたりする楽しさを味わうことができる。 - 親しみやすい絵を見ながら読み進めるうちに、主人公の「ありがとう」の気持ちを自然に感じ取れるよう配慮されている。 (4) - 茶色で丸ゴシック体の文字で書かれた文章の中に「ありがとう」の文字だけが鮮やかな色彩で表現されており、文字から言葉の温かさを感じ取りやすい。 - 厚手で手になじむ紙質を使用している。 (総 評) 主人公が読み手に話す形式で展開され、児童が主人公の気持ちを身近に感じることができる。文字を読む楽しさを味わい、共感しながら読み進めることのできる内容となっている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>	A	B	○	◎
	A	B							
○	◎								
種目	国 語	書 名	No.5 6 もじのえほん かんじ1	発行者名	あかね書房				
評価	(1) - 小学校1年の配当漢字に多い象形文字や指事文字を中心に取り上げ、漢字の成り立ちを簡単な物語によって視覚的に分かりやすく表している。 - 漢字自体が物や事象を表しているという、成り立ちを押さえた内容である。 (2) - 漢字の成り立ちについて絵・抽象・漢字の順に組織的に配列され、最後に読みの確認ができ、実際の生活の中で読んだり書いたりする学習に活用できるように配慮されている。 (3) - 象形文字や指事文字としての漢字の成り立ちが、分かりやすい絵で示されており、児童の興味・関心を喚起して理解しやすいように工夫されている。 (4) - 絵や文字、文の配置が適切である。 - 厚手で良質な紙を使用しており、装丁がしっかりしている。 (総 評) 日常よく使われる漢字を中心に、成り立ちを物語風に分かりやすく描いているので、親しみやすく、児童が興味・関心を持って学習を進めることができる。 読み進めながら、自然に漢字を理解することができるよう工夫されている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td></td></tr></table>	A	B	◎	
	A	B							
◎									

種目	国語	書名	No.57 もじのえほん かたかなアイウエオ	発行者名	あかね書房				
評価	(1) - 大きな絵とリズムカルな短い文章で構成され、絵本を楽しみながら片仮名の学習ができるように工夫されている。 (2) - 五十音順に配列されており、それぞれの音で多くの例が示され、児童の発達段階に応じて学習できるよう工夫されている。 (3) - 全ての片仮名に振り仮名が振られていて、初めて片仮名に触れる児童にも学習しやすいものとなっている。 - 白抜きで文字が強調されており、文字の形を意識して学習することができる。 - 文章がリズムカルであり、声に出して読むことで、音の楽しさを味わいながら学習することができる。 (4) - 絵は大きく、色彩は鮮明である。 - 厚手の良質な紙を使用しており、扱いやすくなっている。 (総 評) 片仮名文字が一文字ずつ、親しみやすい挿絵と簡単な文章で説明されており、楽しみながら学習できるよう配慮されている。また、リズムカルな文章表現により、音読する楽しさを味わえるよう工夫されている。								
				<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	○	○	
A	B								
○	○								
種目	国語	書名	No.58 バムとケロのおかいもの	発行者名	文溪堂				
評価	(1) - 主人公が友達と一緒に市場へ買い物に出掛ける話で、日常生活の身近なエピソードを盛り込んだ内容となっている。 - 読み聞かせを通して、絵を見ながら考えたり想像したりすることができる内容である。 (2) - 絵と簡潔な文章によって、テンポよく話が展開されている。文章は日常よく使われている言葉で表記されており、児童が理解しやすいように配慮されている。 (3) - 登場人物が買い物をする場面では、登場人物の表情や動きが表現豊かに描かれていて、児童の興味・関心を喚起するよう配慮されている。 - 買い物をする店の商品などは、細かい部分まで書き込まれていて、繰り返し読んでも楽しめる内容となっている。 (4) - はっきりとした色彩で各場面の描写が表現されており、細やかで丁寧である。主人公や他の登場人物の表情がユーモラスに描かれていて、親しみやすい。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総 評) 買い物に行くという身近な場面設定が、児童の経験と照らし合わせて捉えやすく、買い物の楽しさや失敗したことなどを共感できる内容になっている。絵の表現が鮮明で、絵を見ながら想像したり、話を発展させたりできるよう配慮されている。								
				<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	◎	○	
A	B								
◎	○								

種目	国語	書名	No.59 こどものとも絵本 おおきなかぶ	発行者名	福音館書店				
評価	(1) - ロシアの代表的な民話の一つで、日本でも有名な話である。教師と一緒に絵を見ながら話したり、読み聞かせを聞いたり、自分で読んだり、動作化したりしながら楽しめる内容である。 - 大きなかぶをみんなで力を合わせて抜くという物語を通して、自分の力だけではできないことでも、仲間の力を借りればできるということや、仲間と連携するよさを味わえる内容である。 (2) - 登場人物が次々に出てくる場面やかぶを引っ張る場面において、繰り返しの表現を用いることにより、物語の展開を理解しやすい内容になっている。 (3) - 宮城県出身の彫刻家である佐藤忠良氏による大きな絵によって、登場人物の表情や気持ちが分かりやすく描かれている。 - かぶを引っ張る掛け声の繰り返しを通して、児童も一緒になって大きな声を出したり、動作化したりして楽しむことができる。 (4) - 優しい色彩で臨場感あふれる絵が見開きに大きく展開され、かぶを引っ張る時の力強さを感じ取ることができる表現となっている。 - 紙質が良く、装丁もしっかりしている。 (総 評) 日本でも親しみのある民話である。物語の展開が分かりやすく、読み聞かせの他に劇化や動作化などの発展した学習にも楽しみながら取り組ませることができる内容である。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
	A	B							
◎	○								
種目	算数	書名	No.60 ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	発行者名	ひさかたチャイルド				
評価	(1) - 数量や図形の学習の基礎となる色の弁別を学習できる内容である。 - 身近な動物や植物、乗り物などを題材として取り上げており、実物と関連させて色について学習することができる。 (2) - 基本的な12色が取り上げられており、児童が関心を持って学習することができるように配列され、学習するのに適切な分量である。 - 赤・青・黄色の3色については、それぞれ4ページずつ、その他の色については、2色を1ページ程度で記載している。色がイメージできる挿絵が描かれ、色の名称を学習できる内容になっている。 (3) - 身近な動物や植物、乗り物などが描かれ、同じ色の仲間集めの学習にも活用できる。 - 描かれている物に平仮名で名前が表示されており、児童にとって分かりやすい。 - 最後に12色の風船が描かれ、振り返り学習ができるよう工夫されている。 (4) - 挿絵は大きく親しみを感じる絵で分かりやすい。文字は丸ゴシック体を使用され、大きく見やすくなっている。色の名前の部分に同じ色で点を打ち強調されている。 - 上質の厚紙が使用されており、装丁もしっかりしている。 (総 評) 児童の生活に関わる身近な物がシンプルな描画と彩色で表現されているので、児童が興味・関心を持ち、楽しく学習を進めることができる。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>	A	B		◎
	A	B							
	◎								

種目	算 数	書 名	No.6 1 ミーミとクークのえほん ミーミとクークの1・2・3	発行 者名	ひさかたチャイルド
評 価	(1) - 動物の絵と簡単な文で、1から10までの数概念を楽しく学習できる内容である。 - 一つ一つの絵が大きく、絵を指さして実際に数えながら学習するのに適している。 (2) - 数字、数詞、簡単な文と絵が見開きで同じレイアウトでまとめられているため、見やすく、分量も適当である。 (3) - 動物の絵は、児童の興味・関心が高まるように動きを入れたり種類を変えたり工夫されている。 - 絵は大きくはっきりしているので、指さして実際に数えながら学習するのに適している。 3種類の助数詞を用い、数える対象によって数え方が異なることを理解しやすいように配慮されている。 (4) - 上質の厚紙が使用されており、装丁もしっかりしている。 - 文字は丸ゴシック体が使用されていて見やすい。 - 絵は、はっきりした色使いでシンプルに描かれており、黒の縁取りもされているので色の弁別がしやすい。 (総 評) はっきりした配色と大きな絵により、1から10までの数字と数量、数詞の関係が分かりやすく、児童の知っている動物を取り上げることで児童が楽しく学習できる内容になっている。				
種目	算 数	書 名	No.6 2 あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんの まる・さんかく・しかく	発行 者名	金の星社
評 価	(1) - 児童が親しみやすい動物や道具を題材にして、丸、三角、四角の特徴を取り上げており、基本的な図形について学習するのに適した内容である。 - 丸い物や三角の物、四角の物をそれぞれ探すことで、遊びながら身の回りの形に興味・関心を持つことができる内容である。 (2) - それぞれの図形について、挿絵の数を少しずつ増やして提示している。最後のページでは三つの図形を組み合わせて提示し、易から難へ無理なく学習できるように配慮されている。 - 挿絵の中から基本的な図形をたくさん探し出せるように工夫されている。 (3) - 見開きのページで、一方には言葉遊びを取り入れた文が書かれ、もう一方のページにはそれに対応した挿絵が描かれている。児童の特性や発達段階に応じて発展的な学習にも取り組むことができるように配慮されている。 (4) - 挿絵は、一つの図形に対して少ない色で彩色され、黒の縁取りもされているので、図形に着目しやすい。 - 上質の厚紙が使用され、装丁もしっかりしている。 (総 評) シンプルな形と彩色、黒の縁取りにより、挿絵が見やすく、基本的な図形の特徴を理解しやすい。また、身近な物を取り上げたことで、身の回りの形への興味・関心を広げることができる内容である。				

種目	算 数	書 名	No.6 3 あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんの いち・に・さん	発行 者名	金の星社				
評	(1) - 身近な食べ物や動物などの絵を見ながら、1から10までの数字と数詞、数量を関連付けて楽しく学習できる内容である。 (2) - 数字と数量の関係が見開きで簡潔にまとめられている。大きな絵は、指さししながら、数えることができるように示されている。また、5以下の数と5より大きい数の違いを意識させるため、数字と絵の左右を入れ替える工夫が見られる。 (3) - 言葉遊びの面白さを生かした短文で数え方が掲載され、絵と関連付けて数字や数詞が覚えられるように工夫されている。 - 見開きの一方のページに数字や数詞、短文を、もう一方のページに絵をというように分けて掲載され、絵と数字、絵と数詞、絵と短文を関連付けて数概念の習得ができる。 (4) - 数字や数詞、短文が黒字で簡潔に表されている。 - 絵は、図と地の色のコントラストがはっきりと彩色され、黒の縁取りもされている。 - 上質な厚紙が使用され、装丁もしっかりしている。 (総 評) 1から10までの数概念について、鮮やかな色彩とシンプルな絵、簡潔な文で楽しく学習できるように工夫されている。								
価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>					A	B	○	◎
A	B								
○	◎								
種目	算 数	書 名	No.6 4 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎、比較、なかま集め)	発行 者名	同成社				
評	(1) - 児童の身近な生活の中から題材を選び、形や仲間集め等、数量に関わる基礎的な内容が取り上げられていて、量概念の基礎を身に付けやすい内容となっている。 - 挿絵をきっかけにし、実際に見たり、探したり、比べたり、作ったりすることなどを通して、数量について学習できるように配慮されている。 (2) - 行事や遊びの中から、様々な量の概念、比較、仲間集めが理解できるように、段階的、系統的に配列されている。 - 量の概念、比較・弁別等が段階的に配列されており、児童の発達段階に応じて指導ができるよう工夫されている。 (3) - 要点を押さえた簡潔な文で学習内容が提示され、ゲームなどの実際の活動を通して基礎的な量の概念を学ぶことができるように工夫されている。 - ページ下に「指導の展開」が示され、指導の参考とすることができる。 (4) - 分かりやすい挿絵と語句で構成され、字の大きさは適切であり、見やすい。 - 紙質が良く、扱いやすい。 (総 評) 児童の日常生活における身近な場面や物が題材とされており、数量に関わる基礎的な思考力を身に付けることができる。								
価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>◎</td></tr></table>					A	B	○	◎
A	B								
○	◎								

種目	算 数	書 名	No.6 5 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1~5の数、5までのたし算)	発行 者名	同成社				
評 価	(1) 1対1対応、1から5までの数、5までのたし算を段階的に学習できる内容である。 - 集合数としての捉え方、数字や数詞の読み書き、記号(+)、(=)の意味や使い方を、児童が分かりやすい簡単な言葉を使いながら学習できる内容になっている。 (2) - 具体物、半具体物、数詞、数字を対応させながら、基礎的な数概念が段階的に理解できるように配列されている。具体物と併せてタイルなどを用いて操作し、徐々に抽象的思考に移行できるように配慮されている。 - 数概念の発達を促す操作活動の挿絵が適切に配置されている。 (3) - 簡単な言葉や挿絵で課題が効果的に提示され、題意を把握しやすくなっている。 - 児童が書き込める練習問題があり、繰り返し取り組むことで、学習の定着が図れるよう工夫されている。 - ページ下に「指導の展開」が示され、指導の参考とすることができる。 (4) - 字の大きさは適切であり、見やすい。 - 学習課題や学習内容が簡単な言葉で大きく提示され、分かりやすい挿絵が使われているので、内容を把握しやすい。また、濃淡を付けるなど細やかな配慮がされている。 - 挿絵や矢印など、操作や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 - 紙質が良く、扱いやすい。 (総 評) 具体的な絵を使って、基礎的な数概念の形成と0から5までの数概念の獲得、たし算ができるように工夫されている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>	A	B		◎
A	B								
	◎								
種目	算 数	書 名	No.6 6 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6~9のたし算、ひき算、位取り)	発行 者名	同成社				
評 価	(1) - 和が6から9までの数になるたし算、1桁の数のひき算、2桁の数の位取り、時計の読み方などを段階的に学習できる内容である。 6から9までの数の構成を「5のまとまり」で意識させるとともに、数を視覚的に捉えながら学習できる内容となっている。 (2) - 具体物や半具体物、数詞、数字の関係を結び付け、視覚的に数の理解が進むよう配慮されている。基礎的な数概念が段階的に理解できるように配列され、徐々に抽象的思考に移行できるように配慮されている。 (3) - 児童の操作活動の参考になる挿絵が多く、和が6から9までの数になるたし算と1桁のひき算の意味が分かりやすく提示されている。また、二つの数の大小比較、2桁の数の位取りなどについて、身近な物や日常の生活場面を言葉と絵で結び付け、分かりやすく提示されており、児童の興味・関心が喚起される工夫がされている。 - 児童が書き込める練習問題があり、学習の定着が図れるよう工夫されている。 - ページ下に「指導の展開」が示され、指導の参考とすることができる。 (4) - 文字の大きさと挿絵のバランスが良く、見やすい。 - 絵や矢印などで操作活動や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 (総 評) 2桁の数と位取り、1桁の数のたし算とひき算が、タイル操作などを通して段階的に学習できるように工夫されている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								

種目	算 数	書 名	No.6 7 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	発行 者名	同成社
評 価	(1) - 身近な物やタイルを用いて数量を意識できるように構成されており、繰り上がりのあるたし算、繰り下がりのあるひき算を中心に、2桁の数のたし算、ひき算を段階的に学習できる内容である。 - カレンダーの見方や時計の読み方、数量の単位も扱われ、生活に生かせるように工夫されている。 (2) - 半具体物、数字の関係を結び付け、繰り上がりや繰り下がりの計算が段階的に習得できるように配列されている。 (3) - 繰り上がりや繰り下がりの計算をイメージできるように、タイル操作を取り入れた練習問題が豊富に用意されている。 - 児童が書き込める練習問題があり、学習の定着が図れるよう工夫されている。 - ページ下に「指導の展開」が示され、指導の参考とすることができる。 - 単位表記が筆記体になっているため、指導の際に留意が必要である。 (4) - 文字の大きさ、挿絵などのバランスが良い。 - 絵や矢印などで、操作や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 (総 評) タイル操作を繰り返し、「5」や「10」のまとまりを意識しながら繰り上がりや繰り下がり、2桁の数の計算が段階的に学習できるように工夫されている。				
種目	算 数	書 名	No.6 8 ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算)	発行 者名	同成社
評 価	(1) 3桁の数のたし算、ひき算、かけ算九九、かけ算、わり算についてタイル操作と関連付けながら、数の概念や計算の仕方について経験的に学習できる内容である。 - 図形やグラフの種類、数量の単位、お金の種類の基礎についても扱われ、生活に生かせるように工夫されている。 - 文章題は簡潔な文で表されていて、題意が捉えやすく、立式しやすくなっている。 (2) - 計算の学習では、易から難へと配列されており、計算の仕方が理解できたら文章問題で考えることができるようになっている。 (3) - 内容を理解するための挿絵やタイル図が十分にあり、児童の思考の手助けとなるよう配慮されている。 - かけ算九九の唱え方や、わり算の計算手順が分かりやすく提示されていたり、計算練習が多く取り入れられていたりして、学習の定着を図ることができるよう工夫されている。 - ページ下に「指導の展開」が示され、指導の参考とすることができる。 (4) - 文字の大きさと絵のバランスが良い。 - 絵や矢印などで、操作や考え方の順序が分かるように表現が工夫されている。 (総 評) 3桁の数のたし算やひき算、かけ算、わり算、お金の計算、単位の換算などを通して、数に関する学習を総合的に行うことができる。				

種目	算 数	書 名	No.7 3 かずのほん3 0から10までのたしざん	発行 者名	童心社				
評 価	(1) - 生活や遊びなど具体的な場面の絵を題材に、0から10までのたし算とひき算を取り扱った内容となっている。 - たし算、ひき算の具体的な場面を用いて、たし算、ひき算の意味を理解できるように配慮された内容となっている。 (2) - 絵によるたし算、ひき算の意味理解から、半具体物、数式による計算へと段階的に理解できるように配慮されている。 - 始めに5までのたし算、ひき算を扱い、次に0を含むもの、そして5から10までのたし算、ひき算というように、教材の配列が易しい内容から難しい内容へと配列されている。 (3) - 絵による問題場面の把握がしやすく、タイルと人の絵を用いて具体的な場面での「たす」「ひく」の数の操作と計算の意味が理解できるよう工夫されている。 - 巻末には「解説」が掲載されており、指導の参考とすることができる。 - 見開き2ページに絵とタイル図と数式が示されており、具体的な場面から立式する手順が理解しやすくなっている。 (4) - 紙質が良く、装丁も丈夫であり、数字や絵が大きく見やすい。 (総 評) 10までのたし算とひき算の意味が児童に分かりやすい言葉と絵で説明されており、計算へと導くよう工夫されている。								
				<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	◎	○	
A	B								
◎	○								
種目	算 数	書 名	No.7 4 せべまさゆきあそぶえほん かぞえてごらん ぜんぶで100	発行 者名	偕成社				
評 価	(1) 10のまとまりを意識しながら100まで数えるという体験を通して、数に親しむことができる内容である。また、色や動物の種類による仲間分けの学習にも活用できる。 (2) - 色分けされた絵や10を区切りやすい絵が見開き2ページに描かれ、10のまとまりを意識して100という数を捉えられるように構成されている。 - 登場した10種類の動物などが、巻末に10ずつ示され、合わせて100となるように構成されており、10のまとまりを意識した発展的な学習や助数詞などの学習の振り返りができるように配慮されている。 (3) - 動物や人など数える対象をそろえて示しており、助数詞についても意識することができるように配慮されている。 100は10のまとまりを10集めた数であることを、絵の色や大きさなどを手掛かりに視覚的に捉え、理解しやすいように配慮されている。 (4) - 動物などが表情豊かに描かれており、児童に親しみやすい表現になっている。 - 土の中や牧場、木の枝、水の中などの絵から、身の回りに数が存在していることに気付かせ、数を身近に感じられるように構成されている。 (総 評) 100という数は10のまとまりを10集めた数であることを見開きごとに学べる構成になっている。絵の表情が豊かで、児童が数えてみたくなるものとなっている。主として比較的理解の早い児童に適した内容である。								
				<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>	A	B	○		
A	B								
○									

種目	算 数	書 名	No.7 5 せべまさゆきあそぶえほん さがしてごらん 100にんかくれんぼ	発行 者名	借成社				
評	(1) ・ 数を数えるだけでなく、絵の中の人物を順序よく探したり、違いを認識して弁別したりできる内容である。 ・ 100という数概念を、10ずつのまとまりとして囲んだり、分けたりしながら捉えることができるように構成されている。 (2) ・ 見開きごとに100人の人物を示すことで、100という数を視覚的に示し、数概念が捉えやすい構成になっている。 (3) ・ 吹き出し内の質問に応じてページ内の人や物を探したり、数えたりすることで、発展的な学習ができるように配慮されている。 ・ 見開き2ページに載っている100人分の絵から、対象となる10人をそれぞれ探すことにより、記憶を保持したり、変化を発見したりしながら弁別できるように工夫されている。 (4) ・ 人物の表情や背景が明るく、色彩も鮮やかで児童にとって親しみやすい表現になっている。 ・ 表紙が厚く、紙質も良く扱いやすい。 (総 評) 「探す」という活動を通して100という数や10ずつの数のまとまりに親しみ、数えたり探したりなどの様々な学習が発展的に行える内容である。								
価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td>○</td></tr></table>					A	B	○	○
A	B								
○	○								
種目	算 数	書 名	No.7 6 指さし・指なぞり 123かず	発行 者名	ひかりのくに				
評	(1) ・ 児童が親しみやすい動物を題材にして、会話と指さしを活動に取り入れ、1対1対応を繰り返して学習できる内容になっている。 ・ 指でなぞりながら数字の表し方を学ぶことができ、繰り返して学習できるように構成されている。 (2) ・ 1から3の数を7種類の動物で数えた後、5までの数を取り上げて位置が変わっても数量は変わらないことに気付くことができるようになっている。 (3) ・ 1から3を数える経験を多く積めるように構成されており、数唱、数量、数字の関係について理解を促すことができるようになっている。 (4) ・ 紙質が良く、装丁も丈夫であり、数字や絵が大きく見やすい。 ・ 見開きの右ページに立体数字を、左ページに動物の写真を配置している。 ・ 動物の写真は、同じ動物であっても大きさや姿勢、重なり具合などに変化が加えられている。 (総 評) 児童と会話をしながら動物の写真を指さして数え、10までの数の基礎を身に付けられる内容になっている。また、指さしから言葉の発達を促すなど、発展的な学習も期待できる。								
価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>					A	B		◎
A	B								
	◎								

種目	算 数	書 名	No.77 スキンシップ絵本 かずのえほん	発行 者名	ひさかたチャイルド				
評 価	(1) - 絵を基に100までの数の1対1対応から、大小、高低、長短などの物の比較、仲間集めなどを通して考える力を養う内容になっている。 - 数の読み方と合わせて、代表的な物の数え方を学ぶことができる。 (2) - 前半は物を数えるページになっており、1から20まで数えた後は、30、40、50、100と続き、最後に0を学べる配列になっている。 - 後半は考えるページになっており、大小、高低、長短、前から何番目、どっちが多い、一番多いなどの質問に答え、比較したり弁別したりする学習活動を段階的に経験し、数の概念を育てられるようになっている。 (3) - 動物や果物、菓子などの様々な絵が用いられ、児童の関心に合わせて学習を進められるようになっている。 - 見開きのページに数字と数詞、物の数え方、それに対応した絵が描かれており、それぞれを関連付けて基本的な学習ができる構成になっている。 (4) 10ずつ色分けされ、丸みを帯びた文字と絵で親しみやすい表現になっている。 (総 評) 数詞と数字、動物の絵で構成され、100までの数について児童とやりとりをしながら理解を深められるようになっている。								
			<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>		A	B	○	◎	
A	B								
○	◎								
種目	算数	書 名	No.78 さんすうサウルス	発行 者名	福音館書店				
評 価	(1) - 一つの物語中に起きた課題を、多様な数学的活動と結びつけながら解決していく内容である。 - 算数を生活に活用していく物語から、算数の学習に興味・関心を持ちながら、算数の基礎的な概念に触れることができる内容となっている。 (2) - 数の数え方、四則計算、図形、長さ、グラフなどと広範囲にわたる算数の概念に、段階的に触れることができるように構成されている。 - それぞれの計算の意味理解が図られるように物語が展開されている。 (3) - 児童の興味・関心が高い恐竜を主人公にし、日常の事象で算数を活用することの楽しさを実感できるようになっている。 - 鳴き声や擬態語などが多数盛り込まれ、読み聞かせを通して、数学的活動の楽しさや、数学的な問題解決の良さに触れられるようになっている。 (4) - 図と背景の色の違いがはっきりとしており、見やすい。 - 文字は小さめで分量が多いが、はっきりとしている。 (総 評) 恐竜が主人公の物語を通して、日常の事象を数量や図形に注目して数学的活動の楽しさに気付くことができる内容となっている。								
			<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> </tr> </table>		A	B	○		
A	B								
○									

種目	算数	書名	No.79 音のでるとけいえほん いまなんじ？	発行者名	金の星社				
評価	(1) - 操作をすることで音が出るため、興味・関心を持って学習できる内容になっている。 - 視覚的な情報に加え、具体物の操作や聴覚的情報と多様な情報を合わせて、時計の概念を捉えることができる内容になっている。 (2) - 指先の簡単な操作を通し、時計の見方と読み方、時刻の概念を学ぶことができる。 3つのボタンごとに学習モードが設定されており、児童の理解に合わせて段階的に時計の読み方の習熟が図れる。 (3) - 操作の結果を、正解・不正解が分かる音声や、時刻の読み上げ音声で確認することができ、児童は主体的に反復学習ができるようになっている。 - 時計の絵とともに、身近な生活と結び付けた絵が示され、時刻と日常生活を結び付けて考えることができるように工夫されている。 (4) - 時計の文字盤が12色で色分けされ、時計の読み方が分かりやすく示されている。 - 時計の針が太く頑丈で、操作がしやすく、反復学習にも耐えうる強度である。 - はっきりとした色彩で親しみが持てる絵で表現されている。 1ページの文字数が多く、時計の学習をする段階の児童には情報量が多い。 (総 評) 手で長針を操作することを通して、生活と結び付けながら、時計の読み方を学習できる内容となっている。知育玩具としての要素が強く、比較的理解に時間が掛かる児童も興味・関心を持って学習することができるようになっている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td></td><td>◎</td></tr></table>	A	B		◎
	A	B							
	◎								
種目	図工	書名	No.80 5回おったら絵をかこう！ おえかきおりがみ	発行者名	朝日新聞出版				
評価	(1) - 折り紙を5回以内の折りで完成することのできる52種類の作品が掲載されている。 - 児童の興味や関心を引きやすい身近な題材が扱われており、1枚の折り紙から変化する作品の面白さを味わえる内容になっている。 - 出来上がった作品に絵を描いたりアレンジしたりする例が掲載されており、繰り返し作品を作ったり楽しんだりできる内容になっている。 (2) - 山折り線や谷折り線がそれぞれ違う点線で表示されていたり、見本の折り紙が片面ごとに色分けされていたりと視覚的に分かりやすく表現されている。 (3) - 折り紙で折った作品に貼ったり剥がしたりできる「おもしろかおシール」の付録と巻末に絵の描き方紹介があり、豊かに表現できる工夫がされている。 - 作品ごとに関連するクイズや作品に関連したコラムが掲載されており、作る楽しさに加えて、知識の拡大と興味・関心を高めやすい構成となっている。 (4) - 作品ごとに見開きの左ページに折り方の手順、右ページに完成イメージの絵や写真、下部に作品例という構成になっているので見やすさがある。 - 色彩が鮮やかであり、項目ごとにページの右側が色分けされているので分かりやすくなっている。 (総 評) 1枚の折り紙を5回折るだけで完成する作品が掲載されており、折り紙の楽しさを味わえる内容になっている。また、作品にシールを貼ったり、絵を描いたりすることで表現の幅を広げられる内容となっている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
	A	B							
◎	○								

種目	図工	書名	No.8 1 かがくのとも絵本 しんぶんしでつくろう	発行者名	福音館書店			
評価	(1) - 身近な素材である新聞紙を使って、丸める、折る、破るなどの活動から、新聞紙を素材とした集団遊びまで様々な活動が紹介されている。 - 自分たちで準備する、制作する、遊ぶ、片付けるなどの体験的な活動の中で、友達と十分にに関わりながら造形遊びを楽しむことができる内容である。 (2) - ちぎる、丸める、切るなどの簡単な技法から、接合する、組み立てるなどの技法まで幅広く取り入れることで、より動きのある活動が展開できるように構成されている。 (3) - 作品で遊んでいる子どもの表情が豊かで、絵それぞれに物語性があり、児童の造形遊びへの興味・関心を喚起できるように工夫されている。 - 児童の実態に合わせて、どの遊びからでも行うことができ、更に応用した遊びも考えられる。一人でも多人数でも活用できる。 (4) - 学習の見通しが立てやすく、見開きを見ただけで、どんな活動をするのか、何を作るのか、分かりやすい構成である。 - 見やすい紙面構成で、色彩も落ち着いている。 (総 評) 新聞紙という身近な材料でも簡単な技法で十分に造形遊びの楽しさを味わえるように工夫されている。表情豊かな児童の様子が生き生きと描かれていて、活動の楽しさが伝わる本である。							
			<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>		A	B	○	◎
A	B							
○	◎							
種目	図工	書名	No.8 2 かがくのとも絵本 かみコップでつくろう	発行者名	福音館書店			
評価	(1) - 紙コップを様々な直線や曲線で切るにより、動きのある多様な作品の作り方を紹介している。出来上がった作品を使って、友達と関わりながら様々な遊びを楽しむことができるよう工夫された内容になっている。 (2) - 切るだけの作品から、貼り付けたり組み立てたりする作品へと、制作方法が易から難へと構成されており、児童の発達段階に応じて活用できるよう配慮されている。 (3) - 作り方や遊び方が絵と説明文で分かりやすく示されており、作品で遊んでいる子どもの表情が豊かで児童の興味・関心や制作意欲を喚起するよう工夫されている。 - 造形活動に親しみながら、はさみやセロハンテープなど道具の使い方が学習できるように配慮されている。 (4) - 作り方の手順や遊び方が見開きの絵で示された見やすい紙面構成で、色彩が美しく、装丁もしっかりとしている。 (総 評) 紙コップ、はさみ、カッターなどを使って作る楽しさを十分に味わい、出来上がった作品で楽しく遊ぶことができるよう工夫されている。							
			<table border="1"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>		A	B	○	◎
A	B							
○	◎							

種目	図工	書名	No.8 3 あそびのひろば1 はんがあそび	発行者名	ポプラ社
評価	(1) - 身近な素材を使った初歩的な造形活動を通して、版画への興味・関心を引き出すことができる内容である。 - 特別な道具ではなく、手や野菜、葉っぱなどを使った簡単なスタンプ遊びから、きりやカッターを用いるステンシルまで、造形活動の方法が易から難へと配慮され、様々な技法を用いながら版画に親しむことができる構成となっている。 (2) - 手形や野菜のはんこ、こすりだしや葉っぱの版画など、刃物を扱うことが難しい児童でも取り組める内容となっている。 (3) - 制作の手順が親しみやすい絵と説明文で分かりやすく提示されている。 - 身近な物の活用の仕方に加え、技法に応じた用具の扱い方にも慣れることができるよう工夫されている。 (4) - 落ち着いた色調で作品例が紹介され、表紙が厚く装丁もしっかりしている。 (総評) 身近な素材と簡単な技法で、版画遊びの楽しさを十分に味わうことができるように工夫されている。プレゼントの包み紙やTシャツ、年賀状など、季節の行事や生活の中での活用例が示されていて、生活を豊かにできるよう配慮されている。				
				A	B
				◎	◎

種目	図工	書名	No.8 4 あそびの絵本 ねんどあそび	発行者名	岩崎書店
評価	(1) - 何度でも作り直せる粘土の特性を生かし、指先を使って十分に素材と関わりながら造形活動に取り組むことができる内容である。 - 鉛筆立てやカップなど身近な物が題材として取り上げられており、完成後は生活に生かしたり、作品を使って遊んだりできるよう配慮されている。 (2) - 粘土の基本的な扱い方から、板作り、ひも作りなどの技法まで幅広く取り上げられており、児童の実態に応じて段階的に取り組むことができるよう構成されている。 (3) - 児童の発達段階に応じて、様々な技法の中から選択して活動ができるよう配慮されている。 - 見開き2ページごとに、完成作品と作り方が絵で分かりやすく示されており、絵を参考にしながら制作できるよう工夫されている。 (4) - 絵が簡潔で分かりやすく落ち着いた色調で描かれ、装丁もしっかりしている。 - 説明は全て平仮名で書かれているが、文字が小さめで細く、やや読みにくさがある。 (総評) 素材の特徴を生かした造形活動を通して、粘土遊びの楽しさを十分に味わうことができる内容となっている。ある程度文章を読む力が求められることと併せ、手指の巧緻性を求められる技法もあり、主として理解の早い児童に適している内容である。				
				A	B
				○	

種目	図工	書名	No.85 あそびの絵本 えのぐあそび	発行者名	岩崎書店			
評価	評	(1) - 身近な画材である絵の具に親しむことで、造形表現についての興味・関心を持つことができる内容である。 - 絵の具の特性を生かした様々な技法（混色、にじみ、型押し、吹き絵、スパッタリング、デカルコマニーなど）が取り入れられ、それらを楽しみながら造形遊びに親しむことができる内容となっている。 (2) - 指で絵の具に触ることから始め、様々な道具や手法を用いての制作活動まで、基礎的な技法に段階的に取り組める構成となっている。 (3) - それぞれの制作活動を通して、次の制作や遊びへと発展できるように配慮されている。 - 見開きの中に完成作品と準備物、作り方が絵で分かりやすく示されており、文章の読み取りが難しい児童でも、視覚的に理解しやすいように工夫されている。 (4) - 作品例の色彩が美しく、装丁もしっかりしている。 - 作品ごとにユニークな見出しが付けられており、児童の制作意欲を喚起するよう工夫されている。 (総 評) 絵の具を用いた簡単な技法を通して、造形遊びの楽しさを味わえるよう工夫されており、知的好奇心や想像力を養うことができる内容構成になっている。						
	価	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>◎</td> </tr> </table>				A	B	○
A	B							
○	◎							
種目	図工	書名	No.86 あそびのおうさまずかん リサイクルこうさく増補改訂	発行者名	学 研			
評価	評	(1) - ペットボトルや牛乳パック、空き箱など家庭にある廃材を使い、切る、貼る、塗るなどの簡単な技法で、工作の楽しさを味わえる内容である。 - 出来上がった作品を暮らしに生かしたり、遊んだりすることでリサイクルを促し、環境や社会とのつながりを意識させることができる内容となっている。 (2) - 廃材を活用するための準備の仕方、道具の種類と安全な使い方などをしっかりと学習できる構成になっている。 - 簡単に作れるおもちゃから、生活に役立つものまで多様な作品が掲載されており、児童の興味・関心や発達段階に応じて取り組むことができるよう配慮されている。 (3) - 工作に使用する素材や活用例が多数紹介されており、多様な素材を用いた工作への意欲が喚起されるよう工夫されている。 - 作品例が豊富な写真で紹介されており、視覚的に児童の興味・関心を引き出すことができるよう配慮されている。 (4) - 写真による作品例が多く、児童が制作するときにイメージしやすい。 - 全て平仮名と片仮名で書かれているが、文字が小さめで1ページ内の情報量が多く、やや読みにくさがある。 (総 評) リサイクル意識を高めながら、身近な材料で楽しく作ったり遊んだりすることができるよう工夫されている。比較的理解の早い児童の使用に適しているが、比較的理解に時間がかかる児童にも一部使用できる。						
	価	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>				A	B	◎
A	B							
◎	○							

種目	図工	書名	No.87 たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1	発行者名	さ・え・ら書房
評価			(1) - 身近にある様々な材料や用具を用い、切る・貼るなど比較的簡単な技法で多様な作品を作ることができる内容となっている。 - 作った作品で遊ぶことで、工作の楽しさを味わえるよう工夫されている。 (2) - 基本的な技法で作ることができる題材が取り上げられており、児童の興味・関心に応じて、様々な作品を作って遊ぶことができるよう配慮された構成になっている。 - 紹介されている材料や道具の中には、現代では形状が変化し、例として適切でないものもある。また、道具や技法が限定されており、児童の創作活動の幅が広がりにくい。 (3) - 作品例や作品を使った遊びの絵が掲載されており、児童の制作意欲を引き出すことができるよう工夫されている。 - 簡潔な文と親しみやすい絵で制作手順が分かりやすく示され、完成作品も写真で提示されており、児童が見通しをもって活動できるように工夫されている。 (4) - 表紙が厚く、紙質も良く、装丁もしっかりしている。 - 表情豊かな絵により、楽しく見やすい紙面構成ではあるが、時代背景が現代と異なり、児童にとっては実際の生活とはかけ離れた例が目立つ。 (総評) 身近な材料を使い、簡単な技法で作品を作ったり、作品を使って遊んだりする楽しさを感じることができるよう工夫されている。しかし、初版から数十年経つため、素材・道具・活用例など、現代の児童が親しみを持ちにくく、創作活動の幅も広がりにくい。		
種目	道徳	書名	No.88 おやくそくえほん はじめての「よのなかルールブック」	発行者名	日本図書センター
評価			(1) 42の身に付けていきたい習慣を「おやくそく」として取り上げ、児童の日常に即したエピソードと絵で紹介し、興味・関心を持って学ぶことができる内容になっている。 - 具体的な行動と、その行動をとる理由について簡潔に説明されており、ルールを守る必要性を理解し、気持ちや行動を自律的に調整しようとする心情を育むことができる内容になっている。 (2) 42の「おやくそく」について、1つの内容が1ページに配列され、分かりやすい内容になっている。 - 見開きページごとに関連するルールが配列され、関連性を持たせながら理解できるよう配列されている。 (3) 「おやくそく」について、児童の日常に即したエピソードと絵で紹介され、児童にとって分かりやすい内容になっている。 - 巻末の「おやくそくリスト」は、行動の実践化や振り返りを促す内容になっている。 - 大人はどのように言葉掛けをすべきか、どのようにしつけるべきかを取り上げており、指導に役立つ内容になっている。 (4) - 表紙が厚く、装丁もしっかりしている。 - 落ち着いた色彩でユーモアのある絵が描かれ、児童が親しみやすい。 - 文字が読みやすい大きさと、全て平仮名と片仮名で書かれてある。 (総評) 社会生活上必要なルールについて、児童の日常に即したエピソードと絵で具体的に説明されている。興味・関心を持ってルールを守る必要性を学び、気持ちや行動を自律的に調整しようとする心情を育むことができる内容になっている。		

大河原地区教科用図書採択地区協議会
専門員会調査概要報告

令和 7 年度使用

学校教育法附則第 9 条の規定による教科用図書（一般図書）

中学校

〔中学校・特別支援部会〕

中学校特別支援学級部会では、学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書）48冊（実数冊）について調査・研究いたしました。

特別支援学級に在籍する生徒は、一人一人特性が異なり、それに伴った教育的ニーズも多様です。そのため生徒それぞれに応じた学び方があり、指導や支援方法も多岐にわたります。

「宮城県学校教育の方針と重点」の教育施策の基本方向のひとつに「多様なニーズに対応し誰一人取り残さない教育の推進」とあり、障害のある子どもたちの自立と社会参加を目指し一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育を展開することが求められています。

これらを達成する上で採用する教科用図書は、生徒の実態に即し、将来の生活に役立つ基礎的・基本的な知識を学ぶことができ自立と社会参加に向けた指導や支援に広がりをもてる図書であることが大切であると考え、調査・研究を進めました。

「里山の生き物図鑑」や、「うごく図鑑MOVE 地球のふしぎ」は写真や図表が豊富であり、二次元コードや、付属のDVDで動画もみることができ、生徒が具体的にイメージを膨らませることができるものでした。

数学科の「さわって学べる 算数図鑑」は図形や立方体、数を足す、引く、掛ける、分けること等について本の中のしかけを動かしたり、図形を組み立てたりして学習できるよう工夫されていました。英語科の「親子でうたう 英語うたの絵じてん」は大きな絵と文字で視覚的に分かりやすく示されていたり、付属のCDで自然に英語の発音に慣れ親しんだりできるように工夫されていました。

職業・家庭科の「リサイクル工作ずかん」は身の回りの材料で簡単に作れるものを掲載しており、取り組みやすく楽しみながら製作することができるよう工夫されていました。

「まんがと写真でわかる家庭菜園」は野菜の育て方だけでなく道具の準備から苗の選び方、堆肥の準備、害虫や植物の病気などの対策に関してなど写真や漫画でわかりやすく解説していました。

国語科の「ひとりだちするための国語」では実際の生活の場面を題材とし「聞くこと」「話すこと」などの学習に実生活を想定しながら取り組むことができるよう工夫されていました。社会科、職業・家庭科の「ひとりだちするためのトラブル対策」では、対人関係や金銭管理、スマートフォンの使用などのトラブル事例や対処法についてイラストなどを使って具体的に分かりやすく伝えたり、自分の考えをまとめる欄があったりと、生徒の実態に応じた学びが進められるように工夫されていました。

これらのように、今回調査した図書は図や写真、様々な仕掛けや二次元コード、DVDなども使って理解を促したり、生徒の興味・関心を喚起したりするもの、体験活動を促すもの、身近な題材を採り上げ実生活に活用できるものなどであり、将来の生活に役立つ基礎的・基本的な知識を学ぶことができ自立と社会参加に向けた指導や支援に広がりをもてる図書でした。

以上の点から、全48冊のいずれも教科用図書として適切であると判断したことを報告いたします。

資料（記号）の見方

AとBについて

【小学校・小学部】

A：小学校特別支援学級の比較的理解の早い児童

B：小学校特別支援学級の比較的理解に時間が掛かる児童

【中学校・中学部】

A：中学校特別支援学級の比較的理解の早い生徒

B：中学校特別支援学級の比較的理解に時間が掛かる生徒

◎と○及び空欄について

◎：対象児童生徒が使用することに、より適している。

○：対象児童生徒が使用することに、適している。

空欄：ねらいや用途によって、対象児童生徒に使用することができる。

種目	国語	書名	No.1 声に出すことばえほん おくのほそ道 (2008)	発行者名	ほるぷ出版
評 <					

種目	国語	書名	No.3 これでカンペキ！ マンガで覚える敬語 (2014)	発行者名	岩崎書店
評価	(1) - 学校や家庭などで敬語を使う場面が細かく設定されているため、生徒が日常生活と照らし合わせて敬語の使い方を学ぶことができる内容となっている。 - 敬語ではない言い方と敬語を使った言い方が見開きで対比されており、敬語の学習をわかりやすく進めることができる内容となっている。 (2) 7つの具体的な生活場面が設定され、その中で100の敬語を学ぶことができるように配列されている。 (3) - 親しみやすい漫画が添えられており、生徒が興味・関心に応じて学習できるように配慮されている。 - 見開きごとに敬語の解説があり、生徒の実態に合わせて発展的に学習することができるようになっている。 (4) - すべてのページに漫画が添えられており、親しみやすい。 - 上質な紙をしようしており、手に取りやすいサイズである。 (総評) 日常生活の場面に応じた敬語が漫画とともに紹介されており、生徒が興味を持って学びやすい内容となっている。実際の生活場面でどのように敬語を使えばいいのかが具体的に分かるようになっている。				
				A	B
				○	
種目	国語	書名	No.4 ひとりだちするための国語 (2012/2023)	発行者名	日本教育研究出版
評価	(1) - 実際の生活での場面を題材とし、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の学習に楽しく取り組むことができる内容となっている。 (2) - 第一部は、自己紹介の仕方や作文の書き方、辞書の使い方などを学ぶことで言葉の基礎的な学習ができる内容である。 - 第二部は、読書発表会や調べ学習の発表会、自分新聞の作成などについて学び、表現力を高めることができる内容である。 (3) - 電話のマナーや履歴書の書き方などを学ぶ内容もあり、生活単元学習や作業学習でも活用することができる。 - 直接書き込めるワークシートや解答欄が掲載されており、取り組みやすくなっている。 (4) - イラストが多く掲載されており、興味を持って学習に取り組めるよう配慮されている。 - 重要な個所は赤字や太字で書かれており、見やすくなっている。 - 漢字にルビが振ってあり、漢字が不得意な生徒への配慮がなされている。 (総評) 生徒にとって身近なものを題材として扱っているため、興味・関心を持って学習に取り組める内容となっている。学んだことを活かして自己表現する内容も多く、生活に必要な国語力を高めることができる。				
				A	B
				◎	

種 目	社会	書 名	No.5 子どものマナー図鑑 3 でかけるときのマナー (2000)	発行 者名	偕成社				
評 価	(1) - 生徒が外出したり施設を利用したりする際に必要なルールやマナーが豊富に掲載されている。分かりやすい言葉で書かれた説明文と挿絵を見ながら、ルールやマナーについて幅広く学習できる内容である。 (2) 「自動車に乗る」などの生徒にとって身近な日常生活から、「コンサートに行く」など非日常的なことまで、事前に知っておくことで安心して社会参加するためのマナーやルールについても触れていて、生徒の行動の広がりにも対応した配列になっている。 - 想定されるテーマごとに見開きでまとめられていて、分量と区分も適切である。 (3) - 挿絵は親しみやすいタッチで描かれていて、どの生徒も興味・関心を持って学習できる内容である。良いマナーと悪いマナーの双方について扱われており、自分の行動の善悪について振り返ることができ、その後の生活に生かすことができるようになっている。 (4) - 活字は少し小さめであるが、漢字にはすべてルビが振られているので、漢字が読めない生徒でも挿絵と説明文で内容を理解することができる。色彩は落ち着いた色合いで、装丁もしっかりしている。 (総 評) 外出するときに必要なマナーやルールが豊富に扱われている。分かりやすい挿絵と説明文で簡潔に解説されているため、比較的理解に時間がかかる生徒にも提示の仕方次第で使用できる。公共の交通機関や施設などの利用のマナーに関する学習に適していて、体験学習や余暇の過ごし方の指導などに効果的である。								
					<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								
種 目	社会・ 道徳	書 名	No.6 子どものマナー図鑑 (4) おつきあいのマナー (2000)	発行 者名	偕成社				
評 価	(1) - 普段の生活の中で関わる人々や、暮らしている場所でのより良い付き合い方について、豊富な挿絵と説明文でわかりやすく示されている。まわりの人たちとどのように付き合い合えば良いかが理解しやすく、自立や社会参加に向けた学習ができる内容になっている。 (2) - 家庭のマナーから学校、地域社会のマナーへと発展的に学習できるように配列されている。 1つのテーマが見開きで配列されていて、区分や分量も適切で分かりやすい。 (3) - 見やすい挿絵と説明文によって実際の場面が想起しやすい。事例が豊富にあるため指導したい内容を選択して取り扱うことができる。 「いじめ」や「さべつ」について考えるページもあり、人権に関する学習へも展開できる内容となっている。 (4) - 漢字にはすべてルビが振られているので、漢字が読めない生徒でも挿絵と説明文で内容を理解することができる。色彩は落ち着いた色合いで、装丁もしっかりしている。 (総 評) 日常生活における具体的な場面を設定し、豊富な挿絵と説明文を見ながら分かりやすく学習できる。学びながらソーシャルスキルを身に付けることもでき、生徒が日常生活におけるコミュニケーション力の向上を図り、自立や社会参加に向けた学習ができるように配慮されている。								
					<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								

種目	社会	書名	No. 7 地震防災えほん じしんのえほん こんなときどうするの？ (2006)	発行者名	ポプラ社			
評価	(1) - 様々な場面で、地震が起きたときにどのような危険があるか、安全な行動をとるためにはどうすればよいのかを学習できる内容である。 - 保護者向けのアドバイスもあり、家族で防災の意識が高められる内容である。 (2) 「下校中」や「留守番中」など、日常生活で考えられる場面ごとに地震の様子が提示されていてイメージしやすい。生徒が対応を学ぶ上で、区分も適切である。 - ページ数は、特に理解に時間がかかる生徒にとって負担なく学べる分量である。 (3) - 場面ごとに地震の際の危険ポイントとどのように身を守ればよいかが、挿絵や説明文で簡潔にまとめられている。 - それぞれの場面で「こんな時どうする？」という問いかけがあるために、生徒が興味・関心を持ちやすく、学級での学び合いにも適している。挿絵もイメージしやすいものとなっている。生徒が理解しやすい内容になっている。 - 巻末には、携帯できるサババルカードが付いており、実生活で活用できるようになっている。 (4) - 説明文は平仮名で書かれていて、漢字が読めない生徒でも内容が理解できる。 - 挿絵は柔らかな色彩で親しみやすい。厚手の表紙を使用し、装丁もしっかりしている。 (総 評) 地震が起きたときにどのように対応すればよいかが身近な生活の場面ごとに示されていて、生徒たちが理解しやすい配慮がされている。ただし、生徒の被災体験による心の状態に考慮して使用する必要がある。							
					<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎
A	B							
◎	○							
種目	社会	書名	No. 8 マナーやルールがどんどんわかる！ 新装改訂版 みちかなマーク (2014/2019)	発行者名	ひかりのくに			
評価	(1) - 普段の生活の中でよく目にするマークや標識を扱っている。指示や注意、禁止などの意味を学習することで、生徒の社会生活の利便性が高まる内容となっている。 (2) - テーマや生活の場面ごとに見開きでマークが掲示されていて、区分が分かりやすい配列となっている。 - 身近なマークからより専門的なものへと配列が工夫されている。 - 国旗や地域のマスコットキャラクターまで掲載するなど、幅広く学習できる内容となっている。 (3) - キャラクターの案内に従って学習する構成になっており、生徒の興味を喚起しやすい。 - 解説が会話表現になっているため、楽しみながら学習を進めていくことができる。 - P.41の「ふくについているマーク」は2016年以降、ISO規格の洗濯マークになったことの補足指導をすることで学びが深まる。 - 国旗や都道府県、防災に関するマークなど様々な分野のマークを扱っていて、生徒が興味・関心を高めながら幅広く学習できる内容となっている。 (4) - 取り扱いやすいサイズで、表紙も厚く、装丁もしっかりしている。 - 実際のマークや標識と同じ色彩で描かれており、実生活でも学習したことを生せるように工夫されている。 (総 評) 生徒が日常生活の中でルールを守ったり、様々な情報を得たりすることができるような内容になっている。親しみやすいキャラクターを使用しているため、理解に時間がかかる生徒も、興味を持って取り組める。							
					<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎
A	B							
◎	○							

種目	社会	書名	No.9 いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳 (2023)	発行者名	成美堂出版
評 					

種目	社会/	書名	No.11 小学生からの都道府県おでかけ図鑑親子で「学び」と「遊び」の旅に出よう！ (2023)	発行者名	振興出版社
評価	(1) ・ 47都道府県の地理や歴史、文化などについて学ぶことができる内容となっている。 (2) ・ 1つの都道府県ごとに見開き2ページで紹介されている。豊富な写真やイラストを用いて、それぞれの都道府県の地理や歴史、食文化などについて興味・関心を持てるよう工夫されている。 ・ 地方ごとの中表紙に、「都道府県なんでも日本一」が掲載されており、それぞれの都道府県が日本一の事象を理解することができる。 ・ 五十音での索引と都道府県別の索引があり、用語の検索がしやすくなっている。 (3) ・ 城下町や宿場町、ベッドタウンなど様々な「まち」の特徴や成り立ちについて学ぶことができる。 ・ 各都道府県の紹介の中で、市町村を1つ採り上げ「まち」の視点からも紹介している。 ・ 付属のポスターを使ってオリジナルの日本地図を作ることで、主体的・対話的で深い学びを実践することができる。 (4) ・ 都道府県ごとに二次元コードが掲載されており、動画で知識を深められるよう工夫されている。 ・ 漢字にルビが振ってあり、漢字が不得意な生徒への配慮がなされている。 ・ 風景や観光地、特産物などの写真が多く掲載されており、楽しみながら学習できる。 (総 評) 都道府県について、歴史や文化、観光地、地理的データなどについて楽しく学ぶことができる図鑑である。				
				A	B
			◎	○	
種目	社会	書名	No.12 ひとりだちするためのトラブル対策 改訂版 (2016)	発行者名	日本教育研究出版
評価	(1) ・ トラブルの実例が豊富に掲載されており、生徒が興味・関心を持って学習できる内容となっている。 (2) ・ 対人関係、健康、金銭管理、スマホの使用など実際の生活場面でのトラブル事例が数多く掲載されている。また、対処法や予防策も紹介されている。 (3) ・ トラブルの事例に関して、自分や友達の考えを書き込み、生徒同士で話し合うことで、より身近な問題としてトラブル対策について考えることができる内容となっている。 (4) ・ イラストが多く掲載されており、文字を読むことが苦手な児童生徒でも興味を持って学習に取り組めるよう配慮されている。 ・ 文字の色や大きさ、太さを変えることで重要な内容や言葉を強調し、生徒が学びやすいように配慮されている (総 評) 学校生活や社会生活で起こり得る様々なトラブル事例について、自分で考えたり、友達と話し合ったりすることで、トラブルへの対策を身に付けることができる内容である。				
				A	B
			◎	○	

種 目	社会 職業・家庭	書 名	No.13 大人になってこまらないマンガで身に つくネットのルールとマナー (2018)	発行 者名	金の星社
評 価	(1) - 情報機器の操作や扱いのみならず情報セキュリティや情報モラルまで扱われており、生涯を通して必要な情報活用能力の育成が図られる内容である。 (2) - 基礎的な知識や用語の知識から始まっており、インターネットの活用の経験が乏しい生徒にも分かりやすい配列となっている。 - ストーリーの中に情報を分かりやすくまとめたページが挟まれており、インターネットの用語や問題点などを体系的に理解しやすく作られている。 (3) - ルールやマナー、トラブルの例を通して主人公たちが学んでいくストーリーとなっており、主体的な情報活用能力の伸長が図られている。 - 親しみやすいキャラクターが登場しており、読みやすく作られている。 (4) - カラフルだが全体的に淡い色で彩色されており、見やすく作られている。 - 全ての漢字にルビが振られており、生徒の発達段階に配慮がされている。 - 章ごとにページの色が変えられており、章だてを分けて理解しやすい。 (総 評) - 親しみやすいキャラクターが登場するマンガを通してインターネットの利便性や問題点、トラブルを避ける方法などが分かりやすく採り上げられている。				
				A	B
				○	
種 目	社会 職業・家庭	書 名	No.14 ひとりだちするための進路学習 あしたへのステップ (2017)	発行 者名	日本教育研究出版
評 価	(1) - 職業生活に必要な思考力、判断力、表現力について適切に学修指導要領に示された内容が分かりやすく示されている。 - 進路選択において重要な自己理解の促す内容が含まれている。 (2) - 章の構成が系統的に配置されている。 - 日常生活に即した基礎的内容に始まり、段階的に将来に向けて考えを深めていけるよう構成されている。 (3) - 自分の気持ちや考えを書き込みながら学習を進めることで、学習の蓄積ができるようになっている。 - 生徒自身が考えを深めたり調べたりすることができるようになっており主体的な学習につなげることができる。 - 巻末に特徴と使い方がまとめられており、各教科や作業学習との関連付けもしやすくなっている。 (4) - 全ての漢字にルビが振られており、読みやすいフォントで書かれている。 - 絵柄や色合いも見やすく、書き込みの欄の大きさも適切で書きやすい。 - 章ごとに色分けされていて構成が分かりやすい。 (総 評) 将来に向けて身に付けたい内容が分かり易く系統的に学べるようになっている。				
				A	B
				○	

種目	数学	書名	No.15 さわって学べる算数図鑑 (2015)	発行者名	学研				
評	(1) ・ 具体的に操作をしながら、図形の形や立体の形を触ったり組み立てたりして感覚的に理解しやすい内容になっている。 ・ どのページにもしかけがあり、手を使い視覚的にも楽しみながら図形や計算について理解できる工夫がされている。 (2) ・ 「たし算とひき算」「かけ算、わり算」「分数」「図形」などの項目ごとに2ページの見開きになっている。しかけをめくってクイズ形式で計算を解いたり、図形の名前や意味などを調べたり、楽しみながら学ぶことができる。 ・ 読者に語りかけるような文章で日常生活にある図形の例などを提示し、生活の中で図形に興味を持たせる工夫をしている。 (3) ・ 実際に触って正解を見たり、立体図形を組み立てるなど生徒の興味・関心を惹く工夫がなされている。 ・ 計算が複雑になりがちな分数の計算などを、生徒自身の操作によって視覚的に学習できる。 (4) ・ 丈夫な厚紙で作られており、複数回の操作にも耐えられる。また、指先が不器用な生徒でもしかけをめくることが容易である。 ・ 漢字には全てルビが振られており、読みやすいフォントで書かれている。 (総 評) 図形や立方体、数を足す、引く、かける、分けること等について本の中のしかけを動かしたり、図形を組み立てたりすることで楽しみながら学習できる内容となっている。								
価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>					A	B	◎	○
A	B								
◎	○								
種目	数学	書名	No.16 ひとりだちするための算数・数学 (2012/2021)	発行者名	日本教育研究出版				
評	(1) ・ 日常生活に必要な内容を数多く採り上げており、学習した事項が日常生活や家庭生活の場で活かせる内容になっている。 (2) ・ 「基礎を学ぼう」「生活シーンで学ぼう」という2部構成で、それぞれの部でテーマごとに配列され、系統立てて学習しやすくなっている。 (3) ・ 基礎的な例題や挿絵、書き込み式の問題、囲み記事による補足説明などで理解しやすくなっている。 ・ 「時間」「お金」など実生活に結び付いた内容を採り上げているため、算数・数学だけでなく、生活単元学習や作業学習での活用が期待できる。 (4) ・ 字の大きさや行間など見やすい工夫がされている。また、書き込み欄が大きい。 ・ モノクロ印刷を主としながら、見出しや重要部分を赤色で彩色することで、見やすい配色になっている。 ・ すべての漢字にルビが振られており、理解を助けている。 (総 評) すぐに使える身近な学習内容から、高等部卒業後の自立生活まで使える算数・数学の知識が、必要な項目に絞って構成されており、現場で活用しやすい内容である。								
価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>					A	B	◎	○
A	B								
◎	○								

種目	理科	書名	No.17 絵本図鑑シリーズ12 ーのはらのずかん 野の花と虫たちー (1992)	発行者名	岩崎書店			
評価			(1) - 身近なところで目にすることができる植物や生物が、季節や場所ごとに紹介されており、植物や虫等の名称や生息する環境とそのつながりについて学ぶことができる。 (2) - 四季の移り変わりに合わせてまとめられており、理解しやすい配列になっている。 - 季節や場所ごとに植物や昆虫等の様子が見開き2ページでまとめられていて分量も適切である。 (3) - 身近な植物や昆虫が、色彩豊かで緻密な挿絵で示されており、生徒の興味・関心を引く工夫がなされている。 - 四季ごとにまとめられているので、一年を通して活用でき、観察にも使用できる。 (4) - 活字は少し小さいが、植物や昆虫の挿絵が美しく色彩も鮮明であり、絵のすぐ近くに名称が表記されていて分かりやすい。また、漢字にはルビが振ってあり装丁もしっかりしている。 (総 評) 身近な自然を採り上げ、挿絵も色彩豊かで緻密に描かれており、親しみやすい内容である。生徒の興味・関心に応じて身近にある自然について学習することができる。	<table border="1"> <tr> <td>A</td><td>B</td></tr> <tr> <td>◎</td><td>○</td></tr> </table>	A	B	◎	○
A	B							
◎	○							
種目	理科	書名	No.18 21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ (1994)	発行者名	小学館			
評価			(1) - 身体各部位や内部の器官の構造と働きが、分かりやすく説明されている。 - 病気やけがの症状と処置や、食品と栄養の関係についても扱われており、実生活に生かすことができる内容になっている。 (2) - 耳や目など、外から見てわかる部位から心臓や腸といった身体内部の器官まで幅広く扱い、テーマごとに配列されている。 - それぞれのテーマが見開きで簡潔にまとめられている。 (3) - 体のメカニズムや動き、健康面に関する内容も含まれており、保健体育科との関連が考慮されている。 - 保護者向けの説明や補足があり、家庭生活と結びつけた発展的な学習にも役立てることができる。 (4) - 厚手の紙を使用しており、手先が器用でない生徒にとっても扱いやすい。 - 活字やルビに平仮名を使用し、見出しを大きな文字にしたり、絵や写真を多く採り入れたりすることで、見やすく工夫されている。 (総 評) 身体部位や内部器官の構造の働きなど、人体の基本的な仕組みについて学習できる内容となっている。	<table border="1"> <tr> <td>A</td><td>B</td></tr> <tr> <td>◎</td><td>○</td></tr> </table>	A	B	◎	○
A	B							
◎	○							

種目	理科	書名	No.19 ドラえもんの理科おもしろ攻略 力と電気、音、光がわかる (1997)	発行者名	小学館				
評価	(1) ・ 日頃何気なく使っている物や何気なく見たり聞いたりしていることの中の不思議について、人気アニメのドラえもんの登場人物たちと一緒に考える内容となっている。 ・ 物理分野で重要な「きまり」や「原則」が分かりやすく説明されている。 (2) ・ 「力がわかる」、「電気がわかる」、「音と光がわかる」と大きく3つのテーマに分けており、テーマごとに複数の単元が配置されている。 (3) ・ 身近な物や事象の不思議を採り上げ、登場キャラクターがその不思議を解明していくストーリーがマンガで表現されており、興味・関心を喚起する工夫がなされている。 ・ 各単元の終わりに「練習しよう」があり、学習したことを振り返ることができるようになっている。 (4) ・ 二色刷りの漫画で説明されており親しみやすく、見やすい。 ・ コミック本サイズで手に取りやすい。 ・ 漢字にすべてルビが振られている。 (総 評) 子どもたちに人気のあるドラえもんの登場人物たちが、物理法則を説明する作りとなっており、興味・関心を喚起するものである。内容が難しい部分が多いので、比較的理解が早く、理科や実験等が好きな生徒の使用が適当である。 <table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>					A	B	○	
	A	B							
○									
種目	理科	書名	No.20 ドラえもんの理科おもしろ攻略 生物 (植物・昆虫・動物) がよくわかる (1994)	発行者名	小学館				
評価	(1) ・ 人気キャラクターのドラえもんの登場人物たちが植物や動物のつくりや分類、生態などについて分かりやすく説明する内容となっている。 (2) ・ 「植物の世界」、「動物の世界① (昆虫)」、「動物の世界② (セキツイ動物とプランクトン他)」の3つのテーマに分かれている。 ・ 植物の世界は、種子→呼吸→葉→花と成長過程にそって単元が配列されている。 ・ 動物の世界は、体のつくり→分類→生態の順に単元が配列されている。 (3) ・ 興味を持たせられるよう登場キャラクターが分かりやすく内容を説明している。 ・ 各単元のおわりに「練習しよう」があり、学習したことを振り返ることができるようになっている。 (4) ・ 二色刷りの漫画で説明されており親しみやすく、読みやすい。 ・ コミック本サイズで手に取りやすい。 ・ 漢字にすべてルビが振られている。 ・ 図や表をふんだんに使って、目で見えて理解できるよう工夫されている。 (総 評) 子どもたちに人気のあるドラえもんの登場人物が、分かりやすく内容を説明する作りとなっており興味・関心を喚起するものである。 内容が難しい部分が多いので比較的理解が早い生徒の使用が適当である。 <table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>					A	B	○	
	A	B							
○									

種目	理科	書名	No.21 まんがと写真でわかる家庭菜園 春夏秋冬（改訂版）（2023）	発行者名	ブティック社
評価	評	(1) - 野菜の育て方だけでなく道具の準備から苗の選び方、堆肥の準備、害虫や植物の病気などの対策に関しても写真や漫画でわかりやすく解説している。 (2) - 野菜を育てる時期に合わせた春夏秋冬の構成になっており、野菜の育成時期や季節に合わせての管理などが、わかりやすい配列となっている。 (3) - 生徒にはわかりづらい専門用語などがあるが、挿絵や写真を多用し、野菜の成長について苗の段階から成長するまでの様子が目で見てわかる内容になっている。 - 統一した表記で植物の特性や種まきの時期や収穫期などが書かれているため、比較しながら学習することができる内容となっている。 (4) - 特別な用語以外は漢字にルビを振っていないが、ほとんどのページがカラーであり漫画や写真で内容を理解しやすくなっている。 (総 評) 写真とイラストが多いのでイメージを持ちやすく親しみやすい内容となっている。 野菜を作るために必要な土づくりや道具についても詳しく掲載されており、興味のある生徒にとっては深く学べ、初めての生徒には興味・関心を持ちやすい内容となっている。			
		<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>	A	B	○
A	B				
○					
種目	理科	書名	No.22 所さんの目がテン！かがくの里×学研の図鑑 LIVE 里山の生き物図鑑（2022）	発行者名	学研
評価	評	(1) - たくさんの作物が収穫され、様々な生き物が暮らしている里山の成り立ちから生き物の生態について知識を深めたり人間が自然と共存する生活について理解したりできる内容となっている。 (2) - 田んぼや畑、雑木林など里山の様々な場所ごとに配列されている。 - 様々な場所のおおまかな特徴の説明のあと、そこに住む生き物たちが紹介される配列になっている。 (3) - 色鮮やかな写真と端的な説明がある。また二次元コードが多く設置され動画をみることもでき、理解しやすい。 - 生き物ごとに出現するレア度が星印で表示されており、生徒の興味・関心を引き出す工夫がされている。 (4) - 紙質がよく装丁もしっかりしている。 - 鮮明な図や写真が多く使われており理解しやすい。 (総 評) テレビ番組で紹介された里山の生き物の姿や様子が写真や二次元コードを通した動画等で紹介されており、興味・関心を高める内容となっている。			
		<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td></td></tr></table>	A	B	◎
A	B				
◎					

種目	理科	書名	No.23 動く図鑑 MOVE 地球のふしぎ (2020)	発行者名	講談社				
評価			(1) - 地球の成り立ちや変化について、写真やイラスト、付属のDVDによる映像も使って分かりやすく解説する内容となっている。 (2) 「地球と宇宙」、「地球のすがた」、「地球の海と空」、「地球の未来」の4つの章で構成されている。 - テーマごとに見開きでまとめられており、興味・関心に応じて学習が進められるようになっている。 (3) - 写真や図表が豊富であり、生徒が具体的にイメージを膨らませることができる。 - それぞれのテーマごとに詳しい解説があり理解を深めることができる。 - 付属のDVDにはふだんは見ることができない地球の内部や、地形のふしぎ、神秘的な自然現象などダイナミックな映像が収録されており生徒の興味・関心を引き出す内容である。 (4) - 紙質がよく装丁もしっかりしている。 - 鮮明な図や写真が多く使われており理解しやすい。 (総 評) オールカラーで迫力のある図と詳しい解説もあり地球の成り立ちや変化について直感的に学習することができる。興味・関心に応じては発展的な学習にもつなげることができる。	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>	A	B	○		
A	B								
○									
種目	理科	書名	No.24 小学館の図鑑 NEO [新版] 科学の実験 DVD 付 (2009/2020)	発行者名	小学館				
評価			(1) - ワクワクするような面白い実験が約200種類紹介されている。 - 付属のDVDで実験の方法を動画で確認できるようになっている。 (2) - 実験は光や音、温度と熱など12のテーマに分類されている。 - 実験は3段階にレベル分けされており生徒の興味・関心に応じて選択ができるよう組織されている。 (3) - 色鮮やかな写真とイラストを豊富に使い、実験の方法が一目で分かるようになっている。 - 理科の知識や用語をつかった詳しい説明が豊富にあり、発展的な学習につなげることができる。 - DVDには人気キャラクターが登場し、生徒の興味・関心を引くよう工夫されている。 (4) - 紙質がよく装丁もしっかりしている。 - 見開きでひとつの項目が示されており見やすい。 - 写真がカラーで紹介され印刷も鮮明で見やすい。 (総 評) ワクワクするような楽しい実験や、工作、手品、料理なども紹介され生徒の好奇心をくすぐる内容となっている。実験を通して基礎的な内容から発展的なものまで幅広く学習できる。	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>	A	B	○		
A	B								
○									

種目	美術	書名	No.25 ペーパーランド8 おりがみえあそび (1986)	発行者名	ポプラ社
評 					

種目	美術	書名	No.27 うつくしい絵 (1974/1991)	発行者名	偕成社				
評	(1) - 国内外の著名な画家の作品を採り上げ、絵画鑑賞の基本を親しみやすく学ぶことができる内容になっている。 - 作者の思いや時代背景を紹介することで、「うつくしい作品」は「うつくしい心」から生まれるという、感受性を刺激する内容になっている。 (2) 5人の画家ごとに代表作品と作品の完成に至る経緯などがまとめられている。掲載作品の内容は分量・区分ともに適切である。 (3) - 絵画鑑賞の視点や作者の表現意図が分かりやすい文章で解説されている。鑑賞する際にポイントとなる絵の一部分を拡大して示すなど、理解しやすいよう配慮されている。 (4) - 画像が大きく鮮明で、細部まで鑑賞できる。活字も大きく、漢字にはルビが振ってあり読みやすい。作者名をゴシック体で表示したり、読み進め方を矢印で表示したりするなどの配慮がある。 - 横長の装丁で、大きな作品も全体を示すことができ、見やすく工夫されている。								
価	(総 評) 世界的に著名な作家とその作品を採り上げて、分かりやすい言葉で説明を加えることで理解を容易にしている。芸術作品の初歩的な鑑賞に適している。 <table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>					A	B	○	
A	B								
○									
種目	美術	書名	No.28 はじめての絵手紙教室 (1998)	発行者名	マール社				
評	(1) - 絵手紙独特の技法により、楽しんで表現活動に取り組むことができる。 - 絵手紙の基本を学び、絵手紙を通してコミュニケーションを広げることに役立つ内容である。 (2) - 必要な用具やその使い方、手法、作品のレイアウトなどが系統的に配置され、生徒の制作意欲を喚起しやすい。 (3) - 筆の持ち方や動かし方などが写真付きで説明されている。実物大の作品例が多く、実態に合わせてトレースしたり、部分的に参考にして表現したりしやすい。 - 他の人と絵手紙を通じて感じたことを伝え合うコミュニケーションの手段として、発展的な学習が可能である。 - 季節感のある作品例が多数掲載されていて、日常生活と関わらせた学習が可能である。 (4) - 制作の手順がカラー写真と説明文でバランスよく掲載されている。 - 平易な言葉が多いが、難しい用語が含まれていることもある。全編を通してルビが振られていないため、説明文の理解は支援が必要と思われる。								
価	(総 評) 作品例が多く、活動がイメージしやすいため、生徒の意欲を喚起しやすい。説明文はやや難解なので、教師が説明し、写真で理解させるのがよい。 <table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>					A	B	○	
A	B								
○									

種目	美術	書名	No.29 ハートアートシリーズ 色のえほん (2001)	発行者名	視覚デザイン研究所				
評価	(1) - 色の三原色、三属性、混色など、色彩に関わる基本的な事項が平易な言葉と実際の色の見本により、視覚的に理解できる内容である。 (2) - ストーリーを楽しみながら、色彩の基礎を感覚的に理解できるよう配列されている。 - 要素別に7話で構成されていて、前話と関連付けながら発展的にストーリーが展開されている。 (3) - 各話の内容は色の見本と平易な言葉で描かれ、各話の終わりに専門的な用語を用いた説明で内容を補完している。比較的理解の早い生徒は、表現活動に生かすなど、発展的な学習に活用することができる。 - カラフルな色彩が随所に散りばめられ、内容が理解できなくても見ていたくなるような、生徒の興味・関心を引き付ける構成になっている。 (4) - 文字を読まなくても、視覚的に捉えられるよう配慮されている。 - ルビは振られていないが、平易な言葉遣いで説明されているため読みやすい。 - 上質な紙で装丁もしっかりしている。 (総 評) 色に関する知識を楽しみながら学ぶことができる。色が似ている、似ていないという感覚的な理解から、専門的な用語による系統立てた学習にまで幅広く対応している。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								
種目	保健体育	書名	No.30 子どもの生活 6 じょうぶなからだになれるよ！ (1990)	発行者名	偕成社				
評価	(1) - 健康な生活を送るために必要な事柄を採り上げ、日々の生活で気を付けていくことで自分の体に興味を持ち、健康への意識を高められる内容になっている。 - 日常生活での場面を多く扱っていて、生徒が関心を持ちやすい内容になっている。 (2) - テーマごとに、見開き2ページで構成されていて、適切な分量になっている。 (3) - 親しみやすいイラストで生徒の興味・関心を引き付け、平易な言葉で説明が加えられていて理解しやすい。 - 読み手に語りかける解説やアドバイス、イラストや保護者への補足説明などがバランスよく配置され、生徒と保護者（教員）が一緒に読み進めることができる工夫がされている。 (4) - 上質な紙で装丁もしっかりしている。 - 柔らかな色使いで見やすい。 (総 評) 身近な題材と親しみやすいイラスト、分かりやすい説明があり、生徒が学習に意欲的に取り組むことができる内容である。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
A	B								
◎	○								

種目	保健体育	書名	No.31 こどもからだのしくみ 絵じてん (2016)	発行者名	三省堂
評価	(1) - 人の体のつくりやしくみについて、わかりやすく解説されていて、生徒が自分の体や健康に興味を持てる内容となっている。 - 豊富な情報が取り上げられていて、生徒の様々な疑問を自ら解決できる内容になっている。 (2) 「骨格」「消化器」「循環器」「感覚器」「脳・神経」「病気・けが」の6つの章に分けて構成され、さらに一つ一つのテーマについて見開きで解説してあるので、目次や巻末の索引を利用し、必要な情報を一目で得ることができる。 (3) - 大きく分かりやすいイラストで、楽しみながら内容を理解できるように工夫されている。 - 生徒の興味を広げるコラムや大人に向けたより詳しい説明があり、発展的な学習にも適している。 (4) - 簡単な漢字を用い、すべての漢字にルビが振られており、読みやすく工夫されている。 - 厚手の表紙で装丁されていて、繰り返しの学習に耐えられるようになっている。 (総 評) 人の体のつくりや働き、病気について関心を持ち、健康的な生活習慣を身に付けるのに役立つ内容となっている。大きくて分かりやすい絵や図が豊富に入っているので、理解に時間がかかる生徒にとっても教師の説明を聞きながら楽しんで学習ができる。				
				A	B
				◎	○
種目	保健体育	書名	No.32 改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう (1997)	発行者名	ひかりのくに
評価	(1) - 人間の体について、部位ごとの構造や働きをバランスよく解説していて、自分の体についての興味・関心を高めることができる内容になっている。 - 項目ごとに詳細に解説されていて、生徒の学習意欲を喚起する内容になっている。 (2) - 項目ごとに1～4ページにまとめられている。また、大きなテーマごとに関連する内容がまとめられており、系統的に学習を進められるよう配慮されている。 (3) - 解説量が豊富であるため、内容を取捨選択して使用することで、基本的な学習から発展的な学習まで、幅広く使用できる内容になっている。 (4) - 写真や親しみやすいイラストが豊富に使われており、豊富な内容をバランスよく配置している。 - 見開きで構成されているので、見やすい仕上がりになっている。 - 解説文の文字サイズはやや小さめだが、平易な言葉で書かれており、ルビが振られているため、学習しやすくなっている。 (総 評) 人体の各器官について詳しく紹介されていて、生徒の理解の早さや発達段階に応じて、学習内容を調整しながら取り扱うことができる。				
				・ A	・ B
				・ ◎	・ ○

種目	保健体育	書名	No.33 イラスト版からだのしくみとケア 子どもとマスターする58のからだの知識 (1998)	発行者名	合同出版
評価	(1) ・ 人体の仕組みについて、細かな項目ごとに詳しく解説されている。 ・ 生徒が自分の体に興味を持ち、疑問に思ったことが解決できるよう詳細に解説した内容である。 ・ 仕組みだけでなく、簡単にできる手入れの仕方も解説されており、日常生活の指導にも結びつけられる内容になっている。 (2) ・ 項目ごとに1～4ページでまとめられていて、関連する内容と前後して掲載されているため、系統的に学習を進めることができる。 (3) ・ イラストと解説文で項目ごとに豊富な情報量になっているため、生徒の発達段階や理解の早さに応じて、内容を取捨選択することで、基礎的な学習にも発展的な学習にも活用することができる。 (4) ・ 分かりやすいイラストが多く用いられており、内容を理解しやすい。 ・ 全編モノクロ印刷であり、文字は小さめのものが多く、ルビが振られていないが、理解に時間がかかる生徒にはやや難しい。教師側が分かりやすい表現にして補い指導していくことで、理解させることができると思われる。 (総 評) 項目ごとに詳しく解説されているため、解説の文字の小ささとルビのない点を補うことで、基本的な学習から発展的な学習まで幅広く活用できる可能性がある。				
				A	B
				○	
種目	職業・家庭	書名	No.34 お料理大好き！ 新・こどもクッキング (1998)	発行者名	女子栄養大学出版部
評価	(1) ・ 簡単な作り方で調理できるものを中心に掲載されていて、調理の基本的な技術を身に付けるのに適した内容となっている。 ・ 生徒が取り組みやすいメニューを数多く掲載し、意欲を喚起できるよう配慮されている。 (2) ・ 様々な料理が食材別・ジャンルごとに分けられ、また、ごく簡単なメニューから複数のメニューを組み合わせたコース料理まであり、調理の基礎から発展的な調理法まで指導ができるよう配慮されている。 ・ 季節ごとの行事等との関連を考慮した献立も掲載されている。 (3) ・ 身支度や器具、用語などの説明に加え、初歩的なものから難易度が上がった内容のメニューまで幅広く掲載されているため、生徒の興味・関心や実態に合わせて学習できるよう配慮されている。 ・ イラストや写真が適切に使用され、理解しやすい内容になっている。 (4) ・ 完成品の写真がカラーで大きく紹介され、印刷も鮮明で見やすい。紙質がよく装丁もしっかりしている。 (総 評) 調理方法を簡潔に示すことで、生徒の意欲を喚起できる内容になっている。また、分かりやすい内容・構成で、比較的理解の早い生徒は主体的に調理を行うことができると思われる。				
				A	B
				◎	○

種目	職業・家庭	書名	No.35 坂本廣子のひとりでクッキング(7) おべんとうつくろう！ (1993)	発行者名	偕成社				
評価			(1) - 調理の際の約束事やお弁当を作る時の注意点を分かりやすく具体的に示している。 - 調理の流れが一目で分かる内容になっている。 (2) - メニューごとに1ページまたは、見開きの中に、道具、材料、手順が分かりやすく示されていて、学習しやすい構成になっている。 (3) - 簡単な調理方法や、手順の少ないメニューが提示されており、生徒が取り組みやすいよう工夫されている。 - 分かりやすいイラストと完成時の写真が掲載されていて、生徒が見通しをもって調理に取り組みやすい。 (4) - 手順や道具等が分かりやすく簡潔な表現で示されている。 - 堅ろうな表紙と厚手の紙で製本されていて、調理の際に繰り返し使用できるように作られている。 (総 評) 分かりやすい説明と親しみやすいイラストで、お弁当向けのおかずの調理方法が解説されている。生徒の意欲を喚起する内容になっており、比較的理解の早い生徒は、自分で調理に取り組む活用方法も考えられる。	<table border="1"> <tr> <td>A</td><td>B</td></tr> <tr> <td>◎</td><td>○</td></tr> </table>	A	B	◎	○	
A	B								
◎	○								
種目	職業・家庭	書名	No.36 つくってあそぼう リサイクル工作ずかん (1993)	発行者名	小峰書店				
評価			(1) - 牛乳パックや空き缶、紙コップなど、身近にあるリサイクル品を利用したおもちゃの作り方や遊び方が示されている。簡単に作ることができるものから大人の手助けが必要なものでバリエーションに富み、生徒の製作意欲をかきたてるものである。 (2) - 材料ごとに作品がまとめられており、多数ある作品の中から、制作する物を選ぶよう工夫されている。 (3) - 一つの材料から様々な作品へと製作する例が数多く示されており、生徒の自発的・発展的学習が期待できる。 - はさみやテープ、カッターなど、様々な道具を用いて製作を行うことで、道具の扱いに慣れ、手指の巧緻性を高めることが可能だと考えられる。 (4) - 作品ごとに大きなイラストと簡潔な説明でまとめられており、読みやすく作られている。 - 丈夫な厚紙で、開きやすい装丁である。 (総 評) 全体的に大きな字や図を使った簡潔な説明で、分かりやすい。また、身の回りの材料で簡単に作れるものを掲載しているため取り組みやすく、楽しみながら製作することができる。	<table border="1"> <tr> <td>A</td><td>B</td></tr> <tr> <td>◎</td><td>○</td></tr> </table>	A	B	◎	○	
A	B								
◎	○								

種目	職業・家庭	書名	No.37 しごとば	(2009)	発行者名	ブロンズ新社				
評価	(1) ・ すし職人・歯医者、美容師など生徒にとって身近な職業について、細部まで掘り下げて採り上げている。将来、社会の中で働くことを生徒に意識させ、職業の多様性や専門性を分かりやすく示している。 (2) ・ それぞれの職業について、職場の風景に始まり、使う道具や仕事の流れなど細部に渡って理解が深められるよう構成されている。 ・ 自分が興味のある職業から読むことができるので、生徒が繰り返し読むのに適している。 (3) ・ 一つの職業について、様々な情報が盛り込まれているため、生徒の興味・関心によって、取捨選択しながら指導することができる。 ・ 写実的で細やかなイラストとともに説明があり、職場のイメージをつかんだり、職業について詳しく探求したりできる。 (4) ・ 一つ一つの絵に丁寧な説明が書かれてあり、分かりやすい。活字の大きさはやや小さいが、中学生にとっては問題ないと思われる。装丁がしっかりしていて扱いやすい。判の大きさも大きくて見やすくなるよう工夫されている。 <table border="1"><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table> (総 評) 一つ一つの仕事場が詳細に再現されていて、特定の仕事に興味を持っている生徒にも、仕事に対して漠然としたイメージしか持っていない生徒のどちらに対しても、興味や憧れを喚起させる内容になっている。						A	B	◎	○
A	B									
◎	○									
種目	職業・家庭	書名	No.38 こころのふしぎ なぜ? どうして? (2020)		発行者名	高橋書店				
評価	(1) ・ 生活の営みに係る見方・考え方について、「○○のふしぎ」というテーマごとにまとめ、さらに小テーマごとに疑問を解決していく内容になっている。それにより、人間の心理や生命、人間関係や社会の規範などについて理解を深めていくことができる。 (2) ・ 一つの設問に対し数ページのまとまりで構成されており、テーマごとに焦点を絞りながら読み進めることができる構成になっている。 (3) ・ 分かりやすい文章で表現することで、具体的な生活場面が想起しやすく、疑問や感情を生徒が理解しやすい。 ・ 生活の中で誰もが持ちうる疑問について簡潔に説明しており、生徒の実態や興味・関心に応じて学習することができる。自己理解を深めるための自立活動でも活用できる内容である。 (4) ・ 手に取りやすい大きさで、手になじむ紙質を使用しており、装丁がしっかりしている。 ・ 親しみやすいイラストで描かれており、生徒が読み進めやすい。 ・ 活字が大きく、文章にはルビが振られており、読みやすい。 (総 評) 普段、何気なく思っていることへの興味・関心の広がり期待できる。また、設問ごとにまとめているので、興味のある部分のどのページからも読み進めることができる内容になっている。									
					<table border="1"><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>	A	B	○		
A	B									
○										

種目	職業・家庭	書名	No.39 「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう！(2013)	発行者名	中央法規				
評価	評	価	(1) ・ 特別支援学校を卒業して実際に働いている方のインタビューや仕事の内容、一日の流れなどが扱われている。将来の職業生活や自分の進路について深く考えることができる内容となっている。						
			(2) ・ 冒頭部分では、「働く」ということについて、意味やその形式を考えられるようになっており、その上でいくつかの業種別に先輩たちの働く様子が紹介され、様々な仕事について興味・関心が持てるように配列されている。						
評価	評	価	(3) ・ 単に職業の紹介をするのではなく、「働く」ということ、働きかたについて考えたうえで、先輩たちの働く姿を知り、そこから自分に必要な職業スキルについて考えるなど、発展的に学習できるよう配慮されている。						
			(4) ・ 柔らかく丈夫な紙質で扱いやすい。活字はやや小さいが、漢字にはすべてルビが振られているので、読みやすい。						
			(総 評) 進路指導にあたり、職業観や勤労観の形成につながる内容である。実際に社会に出て働いている先輩の生の声などが採り上げられていて、生徒の励みにもなる。働く際に必要な職業スキルについても学ぶことができる内容となっている。	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>		A	B	○	
A	B								
○									
種目	職業・家庭	書名	No.40 子どもとマスターする54の生活技術 イラスト版修理のこつ (1997)	発行者名	合同出版				
評価	評	価	(1) ・ 物の手入れや修理などに関する体験的な学習内容を採り上げており、住まいや暮らし方に関する知識・技能を身に付けることができる内容である。						
			(2) ・ 「保守・保全」「補修・修理」「洗う」など54の作業を9つのカテゴリーに分類している。必要な作業内容を分類から見付けやすい配列になっている。						
評価	評	価	(3) ・ 作業学習だけでなく、日常生活の指導や自立活動の時間にも利用できる内容が多く含まれている。トイレ掃除の仕方などすぐに生かせる内容があり、生徒が学習したことを実践し、その成果を感じさせることができる。						
			(4) ・ 装丁は丈夫であり、扱いやすい。改行・活字が小さくルビが振られていなが、イラストが充実しているので、説明は時に教師が読んで聞かせるなど工夫することで理解につなげることができる。						
			(総 評) 日常生活の中ですぐに役立つ高度な技術が多く採り上げられている。漢字にルビがなく文章が多いため比較的理解の早い生徒に適しているが、理解に時間がかかる生徒にも一部使用できる。	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>		A	B	○	
A	B								
○									

種目	職業・家庭	書名	No.41 イラスト版子どものお手伝い 子どもとマスターする49の生活技術 (2004)	発行者名	合同出版				
評			(1) ・ 日常生活の中に様々なお手伝いがあることを学習し、洗濯や掃除、調理など、日常生活の基本的知識と技能を習得できる内容になっている。 (2) ・ 5つのカテゴリー、49の小項目に配列されており、生徒が必要な内容が探しやすく配列されている。 (3) ・ 仕事の内容や手順などが、説明文とシンプルな挿絵で示されていて、生徒が実際に行う際の手助けになる。 ・ 保護者と一緒に読むことで、家族生活での役割の意識を高める発展的な学習ができるよう配慮されている。 ・ それぞれの生活技術について、内容が見開きで生徒が学習しやすく配置されている。						
価			(4) ・ 厚手の紙を使用し、装丁もしっかりしており、長期間の使用に耐えられるものとなっている。 ・ 挿絵の大きさや配置が適切である。 (総 評) 全体的に大きめな字や図を採り入れていて、生徒にとって分かりやすいものとなっている。自分の生活をより良くしていき、更には自立していけるように様々な日常の場を設定している。	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>	A	B	○		
A	B								
○									
種目	外国語	書名	No.42 和英えほん (1983)	発行者名	戸田デザイン研究室				
評			(1) ・ 日常生活でよく見られるものや、生徒が親しみを感じられる動植物などを採り上げ、生活の中で英語を使ってみたいという意欲を喚起できる内容になっている。 (2) ・ 生徒が親しみやすい80語ほどを採り上げており、適切な分量である。 ・ 日本語の五十音順に配列されており、確認したい単語が探しやすいよう配慮されている。 (3) ・ 英単語の発音を片仮名で示しており、強く発音するところをゴシック体にしていて、分かりやすさと正しい発音に向けた配慮がされている。 ・ 一つの語に対して、親しみやすい挿絵、平仮名、アルファベットで構成されており、理解を助けている。 ・ 見開きで左右のページに5個ずつ絵が縦に並び、間の仕切りを操作することで、日本語の意味と英単語を比べて見ることができ、繰り返し学習できる。						
価			(4) ・ 見開きのしっかりした装丁になっている。どのページも同じ大きさの単純化した挿絵があり、色使いも左右異なるなど、シンプルで分かりやすいレイアウトになっている。 (総 評) 英語の初期の学習として、身近な言葉が採り上げられ、発音もカタカナで書かれており理解しやすい内容となっている。興味をもって英単語を覚えるのに適した内容である。	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○	
A	B								
◎	○								

種目	外国語	書名	No.43 五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC (1983)	発行者名	岩崎書店			
評価	(1) ・ 日常よく目にする略語（頭文字）や語句を、イラストと説明文で解説している。 ・ 生徒が街で見かけた英語の意味を調べることができ、様々な体験活動に活用することができる内容である。 (2) ・ 略語が場面ごとに配列されているので、関連する他の語も知ることができ、学習したことが身に付きやすい構成となっている。 ・ 略語から簡単な英単語へと配列されていて、見開きで数個の略語や単語が学習できるようになっている。分量・区分とも適切である。 (3) ・ アルファベットや英単語にカタカナの読み方をつけているので、生徒が発音してみようとする意欲を引き出す。実際に生徒が見たことがあるであろう場面も多く、興味・関心を喚起させることができる。 ・ 「LP」、「EE」など、現在では目にするのが少ない略語もあるので、指導の際には補助的な説明を取り入れながら指導するとより活用できる。 (4) ・ 厚手の紙を使用し、装丁もしっかりしている。 ・ はっきりした色使いで大きく分かりやすいイラストが描かれており、文字も大きく見やすく書かれている。 (総 評) 全体的に大きな文字・図を採り入れており、生徒にとって分かりやすいものとなっている。身の回りにあるものの略語から、英語表記に興味・関心を持って学習させるのに適した内容となっている。							
	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>					A	B	◎
A	B							
◎	○							
種目	外国語	書名	No.44 あかね書房の学習えほん えいごえほん そうさんがっこうにいく (1994)	発行者名	あかね書房			
評価	(1) ・ 学校生活をテーマに、初歩的な語や会話を採り上げている。 ・ 時刻や文房具、食べものなど日常生活に身近な語が数多く採り上げられている。 (2) ・ 学校の一日に沿って、描かれているため、生徒が場面を想起しやすくなっている。 ・ 見開きのページごとに場面が設定され、簡潔にまとめられており、適切な分量である。 (3) ・ 親しみやすいキャラクターが登場し、生徒の興味・関心を引く工夫がされている。 ・ カタカナで分かりやすく発音が表記され、生徒がコミュニケーションに使用する意欲を喚起する工夫がなされている。 ・ 平易な文章表記を用いており、生徒が自分で読み進められることができる内容になっている。理解に時間がかかる生徒には、教師が読んで聞かせるなどの工夫をすることで、一部使用できる。 (4) ・ 厚手の紙を利用し、装丁もしっかりしている。文字はやや小さいが、挿絵のバランスも良く、見やすく仕上げられている。 (総 評) 色彩豊かで、楽しいキャラクターが生徒の興味・関心を引く。また、身近なものや場面を基礎的な英語で表現してみようという、生徒の意欲を喚起する内容である。							
	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>					A	B	◎
A	B							
◎	○							

種目	外国語	書名	No.45 親子でうたう 英語うたの絵じてん (2011)	発行者名	三省堂				
評価	(1) 「メリーさんのひつじ」や「森のくまさん」などポピュラーな曲が扱われている歌の本である。付属のCDで歌を聴くこともでき、英語の歌に親しむきっかけとなる内容である。 (2) - 童謡、クリスマスソング、あそびうたなどのテーマに分かれていて、季節や行事と関連させて取り組むことができるようになっている。 (3) - それぞれの曲の歌詞のそばに日本語の意味と、曲のイメージにつながる絵が添えられており、生徒が意欲的に学習できる工夫がされている。 - 英語の発音は書かれていないが、付属のCDで曲を聴くことで正しい発音を学ぶことができる。 - 大人向けに解説が書かれており、それを教師が読んで聞かせることでその背景にある文化について発展的に学ぶことができる。 (4) - 大きな見やすい絵から内容や場面を想起しやすく、学習に興味を持たせることができる。歌詞の量が多くなると文字がやや小さくなるが、曲の雰囲気に合わせた色彩のイラストが添えられており、生徒の理解を助けている。 - 厚手の紙を使用し、装丁もしっかりしている。 (総 評) 全体的に大きな絵が描かれていて生徒にとって分かりやすいものとなっている。CDを活用し、何度も英語に触れていくことで、自然に英語の発音に慣れ、親しみ、興味・関心を高めることができるようになっている。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>	A	B	○	
	A	B							
○									
種目	外国語	書名	No.46 新レインボー はじめて英語辞典 (2017)	発行者名	学研				
評価	(1) - 絵辞典、英和辞典、和英辞典から構成されており、ボリュームがあるが、内容を精選してあるため、外国語学習の最初に手に取る辞典として親しみやすい内容になっている。 (2) - 絵辞典はテーマごと、英和辞典はアルファベット順、和英辞典は50音順に配列されているため、基本的な辞典の活用方法を学ぶことにも寄与する。 (3) - ほぼすべての語に、発音記号、カタカナでの読み方、品詞名、例文が添えられており、生徒が親しみやすく学習に取り組みやすいようにまとめられている。 (4) - 見出しとなる語の下に、意味や品詞名、類義語、例文などが見やすくまとめられており、生徒の学習意欲や習熟度別学習にも取り入れやすくなっている。 (総 評) 色彩豊かで見やすい。身近な語を基本として数多くまとめられている。また、英和・和英ともに使えるため、生徒の実態に合わせて学習できる内容である。				<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>◎</td><td>○</td></tr></table>	A	B	◎	○
	A	B							
◎	○								

種目	英語	書名	No.47 ドラえもん はじめての英語図鑑 (2018)	発行者名	小学館			
評価	評	(1) ・ 身近な場面だけでなく、社会生活の様々な場面の英単語や英文を採り上げており、日常生活から学校卒業後の生活でも学習したことを活用できる内容になっている。						
	価	(2) ・ 英単語や会話表現を12のカテゴリ、107の場面やテーマに分けて採り上げているため、場面を想起しやすく、学習しやすい構成になっている。						
評価	評	(3) ・ 身近なところから広い世界へと場面が広がっていく構成になっており、基礎的な学習から発展的な学習へと活用しやすくなっている。						
	価	(4) ・ なじみ深いキャラクターを用い、生徒の興味・関心を喚起するよう配慮されている。						
評価	評	(5) ・ すべての場面・テーマでイラストや写真を用いて紹介しており、理解しやすいよう工夫されている。						
	価	(6) ・ 英単語(英文)と日本語の意味、発音のカタカナ表記が併記されており、理解しやすいよう工夫されている。						
評価	評	(7) ・ すべての場面・テーマで色彩豊かな写真やイラストが用いられている。						
	価	(8) ・ 製本は堅ろうで、丈夫な紙質のため、繰り返しの使用に耐えられるつくりである。						
評価	評	(総 評) 様々なテーマを見やすく採り上げており、生徒の興味関心に応じた使用ができる内容になっている。内容量が膨大なため、理解が早い生徒には適しているが、理解に時間がかかる生徒には一部適している。						
	価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>				A	B	○
A	B							
○								
種目	道徳	書名	No.48 マンガでわかる よのなかのルール (2011)	発行者名	小学館			
評価	評	(1) ・ 家庭や学校、地域社会など、生徒の生活に密着した具体的な場面の世の中のルールが数多く採り上げられており、生徒が実際に実践しやすい内容が収録されている。						
	価	(2) ・ 見開き2ページで一つのテーマを扱い、短く簡潔な解説と展開が異なる2本の4コママンガが配置されており、対比しながら生徒が理解しやすい分量である。						
評価	評	(3) ・ 解説が色違いで2種類書かれており、平易な文で基礎的な内容から、発展的な内容まで、一つのテーマで幅広く対応することができる。						
	価	(4) ・ 親しみやすいイラストを用いたカラーの4コママンガがすべてのテーマで描かれており、より理解しやすいよう工夫されている。						
評価	評	(5) ・ 製本は堅ろうで、生徒が手に取りやすい大きさになっている。						
	価	(総 評) 65項目のほとんどが道徳の内容「主として人との関わりに関すること」に関連しており、特別な教科道徳に使用できる。解説と4コママンガを用いて学習することで、実際の生活での困難を改善していくことができる内容であり、理解が早い生徒には適しているが、解説文を平易な方のみに限定するなどして、理解に時間がかかる生徒にも使用することができる。						
評価	評							
	価	<table><tr><td>A</td><td>B</td></tr><tr><td>○</td><td></td></tr></table>				A	B	○
A	B							
○								